第一萬一千七百八十三號 (一) (木曜日) 臺灣日日新報 昭和八年一月二十六日 (明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)(臺灣總督府許可)

臺灣日日新報 夕刊
一月二十五日
夕刊定價一部壹錢
發行兼編輯人 臺北市榮町四丁目 ... 臺灣日日新報社
基隆支局 臺中支局 臺南支局 高雄支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

銘酒 白鹿

聯盟總會で行ふ わが反對宣言を起草

同時に聯盟の各國に對して 拒絶の外なきを率直に聲明

【東京二十五日發電通】外務省では十九國委員會が規約第十五條四項に移すは限定し更に四項に依る聯盟の勸告書が總會に提出された際は我國代表をして行はしむべき帝國政府の最後的反對宣言に關し亞細亞局に起草せしめ居るがそれには

一、滿洲國の獨立とその健全なる發達こそ極東平和を確保する所以にして日支兩國民のみならず世界人類の福祉に貢獻すること多大である

一、滿洲國の獨立と之に對する正式承認とは如何なる國際條約にも違反せず且つ之を援助するは先進諸國の國際的義務である

一、帝國政府は日滿議定書の根本精神に準據し滿洲國の健全なる發達を助け以て極東國際政局の調整に任ずる資格と自信を有する

又聯盟各國に對しては次の如く拒絶の外なき事を率直に明言し聯盟の反省を促す筈

滿洲國獨立の既成事實に反する如き勸告に對しては帝國政府はその如何なるものをも受諾するを得ず聯盟が勸告を爲す必要あらば支那に對してリツトン報告書十原則に基き支那に強固なる中央政府の組織さるべき事を勸告する事こそ極東平和に貢獻すべき聯盟至當の處置である

形勢有利と見て 支那俄かに活氣付く

ラ英公使の來京を待って 英米兩國にすがる肚

【南京二十四日發電通】聯盟の形勢急轉し支那に有利となつたので國民政府は狂喜し二十四日ゼネバの支那代表部宛て勸告書には強硬な文字を使用せしむる樣努力方訓電した一方一時絶望視した九國條約調印國會議招請にも希望を持ちランプソン駐支イギリス公使の來京を俟つて英米兩國にすがらんとする模樣あり外交部は俄かに活氣附いた

小國側は躍起の策動

大國筋憂慮して押へにかかる

【ゼネバ二十四日發電通】二十五日午前十時半よりの十九國委員會起草委員會は小國筋が事務局報告書と共に提出せる小國側報告書に就きベネシユ氏が委員會の考慮を求め起草委員會の報告書案を硬化せしめんとする形勢あり、特に警戒すべきは我行動を聯盟の領土及び政治的獨立保障の十條に抵觸せるを仄めかさんとしてゐる點で、若し策動成功せば四項に至らず聯盟と衝突すべく大國筋は憂慮し小國を押へんとしてゐる

對岸を祖國と思はば「向ふへ行くがよい」

支那と臺灣を比較考慮せよ 赤池濃氏の視察談

貴族院議員赤池濃氏は南部視察を終へて二十四日午後三時五十五分臺北へ歸著したが左の如き感想を述べた

—◇—

臺灣は實に寶庫である。大正二年から三年にかけて臺灣に居た事があり其の當時からさう思つてゐたが、曾て支那大陸を旅行して實に其の感を一層深くした、此の點は支那と臺灣とを比べて見れば能く解る事である、臺灣は一萬尺以上の高山峻嶺があり、亞熱帶地帶に屬するが、しかし之だけの距離にして支那にこれ程の寶庫に惠まれた所があるか何うか?樹木の種類に於て眞に於いて莫大な數を有し動植物にも大いに惠まれてゐる、水流の關係上魚類が又非常に多い、支那では江蘇浙江の二省が最も豐かな土地と謂はれてゐるが到底臺灣に比ぶべくもない

—◇—

而も氣候の點に於ても私はある年の夏江蘇、浙江の二省に遊んだが氣溫が九十度から百度に達する事は兎も角として所謂濕潤の地どて水蒸氣が多く蒸し殺される位なのに反し臺灣は風が強く溫帶といつてもよい位の氣候である、臺灣に住んでゐる人達は山岳の價値、海風のお蔭といふ事を忘れ勝ちであらう、以上天然物資に富み氣候に惠まれた臺灣に住む人は支那に居住する人間に比べて何れ丈け幸福か判らない、今日各地を歩いて二十年前に比較して非常な發展をなしたのを親て來たが殊に屏東地方なんかは非常な發展を遂げてゐるのには驚かされる位だ

—◇—

更に行政の方面に於ても非常に惠まれてゐる、本島人の中にはややもすると對岸福建を祖國と考へる者がある、さういふ者には向ふへ行けと言ひ度い、氣候の點に於て、生活の安定に於て秩序の維持に於て、政治の點に於て支那と臺灣とは雲泥の差異がある、戰亂常なく泥棒は始終横行する支那に於ては如何に生活が脅威されてゐる事か、役人の正直といへば臺灣は無論支那とは比較にならない、尤も中には椅子宗親の者もないわけでない樣だが……

—◇—

現今臺灣に於ては法律制度は略完備し、租税も法律によつて徴收し、特別の負擔といふ事も一定の限度があり、併府の施政も共和國でなく、今日から明日へと計畫を立てて進んでゐる、然るに支那に於ては明日の事が計られざる狀態に在り、而も苛斂誅求といつた有樣だ、臺灣統治に至つて以來人民の幸福を大いに増進した事は實に誇るべきものがあり人道上於て殊に然りであると思ふ

—◇—

更に角所といふ點まれたる狀態に在る事をハツキリ知らしめるために島民をして盛にしめる有意義な事である、官吏も亦對岸へ行つて向ふと比較して見る必要もあらう、支那問題に就いては充分に注意を拂ふ必要があり、向ふの事情をよく知り、為めにもそれは必要な事である、臺灣の統治に就いてはてたる官吏も確信を持ち一層この方面…今日に於ては臺灣の斯くの方面で隨分努力を盡さねばならぬ…みるが人を治めるといふ天下の

—◇—

今日の政治に就いては元來政治といふものはたとへて言へば着物の樣なもので、どうしても着やう、大體服を着る場合もあらう、必ず議會政治、政黨政治といふ形態を如何なる時にも固執しなければならぬといふ事はない、時と場合とに應じて其の形式は必然的に變つて行かなければならぬ事は當然で、政黨政治でなければならぬといふ樣な事は今日通用しない

—◇—

共婚法の施行は誠に喜ぶべき事で、男女の關係は人倫の大道であり、從來事實的關係に過ぎなかつた内臺人の結婚が法律的に認められた事は當然の事で、共婚法の價値を云々するのは感心しない

—◇—

原論といふ方面には充分の努力を致すべく事務の爲めの事務といふ弊は之を改め、天下、國家を考へて政教を盛んにしなければならぬ

英外相の來壽で和協成否の最終展開

聯盟も四項移項を好まず 大國間の會談に一縷の望み

【ゼネバ二十四日發電通特電】國際聯盟に於ける日支紛爭の全局面は二十五日朝來壽するサイモン英外相を迎へ和協の成否の最後展開を見んとしてゐるが、内外各方面よりの情報を綜合するに右は主として決議案中滿洲國否認條項の存否如何にかかつてゐるものと觀されてゐる、即ち日本は初め十九國特別委員會の決議案より非聯盟たる米露兩國招請の項を削除するのみの要求をなしてゐたのに十九國委員會が之を容認するや更に他の要求を提出し聯盟を困惑せしめてゐると、通信によれば我代表部が二十四日公表せる交渉經過の説明に依つて一緒され、決議原案と日本案との間に事務局案が存在し十九國委員會の命に依りドラモンド事務總長が和協の努力を進めた事明瞭となつた結果日本の立場に稍々理解を進めるに至つた、又聯盟とても四項移項を好まず支那が滿洲國否認を唱へ居るを押へ切れぬため四項適用の準備を爲して形勢を觀望してゐるものと見られる。依つて二十五日よりの大國間の多角的會談で滿洲國否認の削除さへ諒解つけば十五條三項に依る交渉に一縷の望みなしとせぬ情勢である

英國もこれを知つた上で執

廿四日日本代表部から コムミユニケ發表

【ゼネバ二十四日發聯合】今日發表した日本のコムミユニケ左の通り

第一に日本代表部は去る十二月以降に行はれた交渉の各要素を簡単に紹介せんと欲するものだ十二月十一日イーマンス委員長は日本代表部に對し二つの決議草案並びに理由書草案を通告し來た、右草案を本國政府に移牒せる後代表部は十七日日本政府が必要と思惟する修正案を提出した、此の修正は非聯盟國の參加招請を削除し且つ問題の根本的基礎に關して偏見を示せるものと思はれる理由書第九節の削除を含むものであつた、その後委員會委員は辭職を失つたので委員會は委員長、事務總長に對し日本代表部と接觸し協定に到達し得べき基礎を見出すべき任務を委囑した、而して非公式交渉は一月四日より開始された、これら準備交渉の結果日本代表部は十三日新たな二つの決議草案と議長宣言の草案を提出し得るに至つた、此の宣言は十九國委員會の理由書に代らしめんとするものであつた、此の手續は他の

我代表部の説明書 聯盟筋では好感

和協態度を示してゐるとて

【ゼネバ廿四日發電通】我代表部が今朝外國新聞記者團に公表せる交渉經過の説明書は從來の誤れる印象を是正する上に少からず效果があつた模樣で、外人記者中にも同説明書を見て後意外の感を持つものもあつた、聯盟筋では同説明書が極めて愼重に出かれ最後的決意を漏らすことなく和協的態度を崩示してゐる點に就て好感を表してゐるものが多い、尚一部では議會における内田外交攻撃の演説の新聞記事を右へ結びつけ日本の態度が和を期待し出した向もある

起草委員會 廿五日開會

【ゼネバ二十四日發電通】起草委員會は本日開會せず二十五日午前十時十五分より開會することに決した

第七十回理事會 第一日の會議

英波石油紛爭の報告委員を任命

【ゼネバ二十四日發電通】第七十回理事會第一日の會議はイタリ代表アロイジ男を議長として二十四日午前十一時二十分軍縮會議ビルヂングで開會、會議場を此處としたのはガラス張りの理事會室が寒風のため堪へがたきためである會議はチエツコ代表ベネシユ氏をイギリス、ペルシヤ石油紛爭に關する報告委員に任命次で委任統治委員の提出報告を探擇し次回會議は二十六日午前十時半開會に決し午後零時二十五分散會した

外相攻擊の演説で支那と小國が狂喜

日本代表部の頑張りも利くまいと看做す

【ゼネバ二十四日發電通】政友會が領導して内田外相を攻撃したとの東京電報が全歐洲の新聞紙上に現はれ聯盟の空氣が緩和し易きに至した際とて各方面に大刺戟を與へ特に支那や小國筋は狂喜し、日本の國內情勢が斯く軟化せる以上日本代表部が如何に頑張るとも結局は退却の外なきに至るであらうと看做してゐる

松平全權廿五日來壽

【ゼネバ二十四日發聯合】松平全權はゼネバの形勢に鑑み二十五日ゼネバに來るべき旨我代表部に通告し來つた

見解を 通告した、併し委員會は此の草案を承認し得ずとなし日本政府の見解に對し非聯盟國に對する招請が削除されば十二月十五日の原案草案を受諾する意向なりや否やを問合せて來た、依つて我代表部は新たなる提案を提出した、此の提案内容は委員會の見解に多く一致するに至つたものであり、これによつて

諒解に 到達し得るものと期待した、然るに委員會はこれを受諾し得なかつた、我代表部が反對した主要點は

一、非聯盟國の理事會乃至總會參加

一、理由書草稿中に含まれた宣言である、委員會が斯る宣言を支持することは國際的協力の目的に反し和協手續失敗に歸するが如くは遺憾である

られたものである、從つて我代表部は日本政府の

その日その日

○ 學良がそろそろ清算され始めた又北方、彼が北支の支配者である限り北方の安定は望まれない

○ 惑星段祺瑞を飛び出させたのも學良をノツクアウトさせる下準備

○ 今更抗日の看板も卸されまいが日本にも好い段老を押し立てて日支間の反感を緩和する下心

○ 平津が選良に陷る時、支那は總崩致命的だ、コレだけはよく心得ておかるべし

○ 三項でも四項でも日本は一向ドンマイだ、ハナシは先さ、次第

○ 四項でゆく場合、代表はさつさと引揚げ、支那の出様を暫らく見てゐるも一方法

○ 「聯盟の無力」が、却つて極東で日支を直接握手させるかも知れぬ、さうなつたらステキ

○ 議會の空氣を見るに相變らず感情に捉はれたり枝葉末節に走つたりしてる、ドモならん

○ 國策の爲めに黨派となり眞に擧國一致の實を示し得ぬものか、宜いが上にも宜いを望むは國民の常

○ 五・一五事件の軍人一被告の手記に「現實を離れた改造に捉はれし義憤」を懷いてる——

○ 有ゆる改造は現實と實相に立脚して爲さるべく、之を離れた理想や義憤は往々にして國家社會の秩序破壞となる、イヤ立派な悟り

○ 青年たちや餘り傾き過ぎた思想の持主は篤と玩味して欲しい

○ あけゆく黎明の姿、地方民の健實なる發展や進歩こそ地方官無上の樂みである筈

○ 本島人男女青年たちが急テムポで國民意識へ……昭和聖代のすがた

無絃琴

この間、南支から、豪商の座談か、參觀旅行に來た某民國人、流石に教養があるだけに目下の行き詰まつてゐる日支關係については滅多なことは言はずんな事になつてはゐるが之は現在だけの事であつて五百年千年といふ長い將來の事を考へれば何でもなく、日支の親善に變りはないと思ふ」といとも巧妙なそして大陸的な悠大振りを見せたさうだ▲これは他の民國人の話だが、その人の述懷談によると「自分は日本で幼稚園から中學、高等學校、大學と學び、個人の關係からいふと寧ろ日本に育つた樣な關係にあり、日本人の氣分や感情など悉く呑み込んでゐるが然し民國へ歸れば民國人としての立場もあり、现職の關係を探ると内親が民國政府の官吏になつてゐるかと思ふと、他の親類は滿洲國執政とも深い關係をもつてゐたりして、自分一人の立場だけから考へても日支滿の三國に切ることの出來ぬ關係をもつてゐるのです」と泌々言つてゐた▲この一靑年の僞らざる告白は、日支滿三國をして現在の惱みから將來の握手への動向を暗示するものとも考へられ聽いてゐた人々も感激に打たれたとのこと。

少年航空兵の死 (13)

桃井京次 作
淺枝次朗 畫

美しき姉弟(一三)

翌朝、美智子は通例の月曜日のとほりに、自分のアパアトを出て築地行の乘合を待つた。だが、それはなかなか來なかつた。向ふを見ると、一隊の騎馬の巡邏隊が速歩で見付を渡つて來て、七軒ぞひに市ケ谷のはうへ曲つて行つた。地ひびきもよひの盛り方をして、地面の底から空さが突き上げて來るやうな氣がした。いつの間にか乘合の停車場のところに待合せる勤人がびつくりする程かたまつて來てゐた。漸く來た車は、こみ過ぎてゐて美智子は乘れなかつた。續いて來た二臺も、存分に混むでゐて隨分人に押されたが、いつのまにか二人の褪服憲兵が押つて這入つて來て、乘降り……と言つても乘るはうが多い人々を整理しはじめたので、美智子はむしろ憲兵に助け乘せられた。

(でも、よかつた。お蔭で今日は時間に遲れなかつた)と思ひながら、彼女は入口に近い釣革につかまつて立つてゐた。美智子の傍らで、小柄な、髮の透きとほつた女事務員が、忠實まめしく新聞を讀んでゐた。開戰以來、東京交通の現業部がずつと右翼に傾いてゐるので、未だ市民は一度も乘合の罷業に苦しめられはしなかつた。

尾張町で降りて、お店へ這入ると、丁度九時五分前だつた。昇降機の前に待つてゐると、昨日の樅山、樅林の二人が、不良娘らしい慌てた足取りでお店へ飛び込んで來た。

—お早う。

と言つて美智子は、笑顏を見せた。

—あら、お早う。

—美智子さん、昨日ナゼあたし達と一緒に來なかつたのサ!面白かつたわよアレカラ。

—帝都座でキネマを見てから、不二屋で夕飯を喰べて、それから國華へ踊りに行つたのよ。モチ彼氏も一緒よう!

—そうしたらね美智子さん、あの彼氏少うし足りないでせう?サアちやんのアミ・から知れないけ

どサ。十時半頃まで踊つて踊りに號外賣りとぶつかつて、あぶなくトーサレチアアとこころさ。あたし達が屈んで助かつたのよ。さう言へばあの號外どうしたつけ?

—ちよつとお待ち。あたし外套のポケツトへ入れたまんまだから……ああ、これこれ。あらつ大變よ。

杭州灣のやうにしやべる二人にはさまれて、又しても呆れてゐた美智子は、そのときはじめて、少し興味を動かした。

—何の號外ですの?あたし昨晩は早く寐ちやつたもんだから、知らなかつたのよ。拜見。

美智子は、さう言つて、樅山孃の手から、その大きな號外を取り上げた。三人で覗き込むと其の一面には、黑煙が波を割りてゐる壯烈たる軍艦の寫眞が、上下二段に取つてゐた。裏面は一面の大きさを、特號見出しの活字二つか三つで埋めてゐた

○○が多い。勝ちの字や敵の字が譯もなく眼の中へ飛び込んで來る。美智子は素早く讀み入らうとしたけれど、それは駄目だつた。

—どうら、どうら!

と言つて樅林孃の捲毛した斷髮が無遠慮に美智子の鼻先に擦れる。と思ふと樅山さんが、その頭を手で押しのけた。

—駄目よタアちやん。私の持つて來た號外やないの!

—いいからサ。何だつて?バシー海峽、南方の……バシ海峽つて何處?

—どうせ○國のヘボ軍艦よ。

—生意氣ねえ。やつちやへ、やつちやへ!

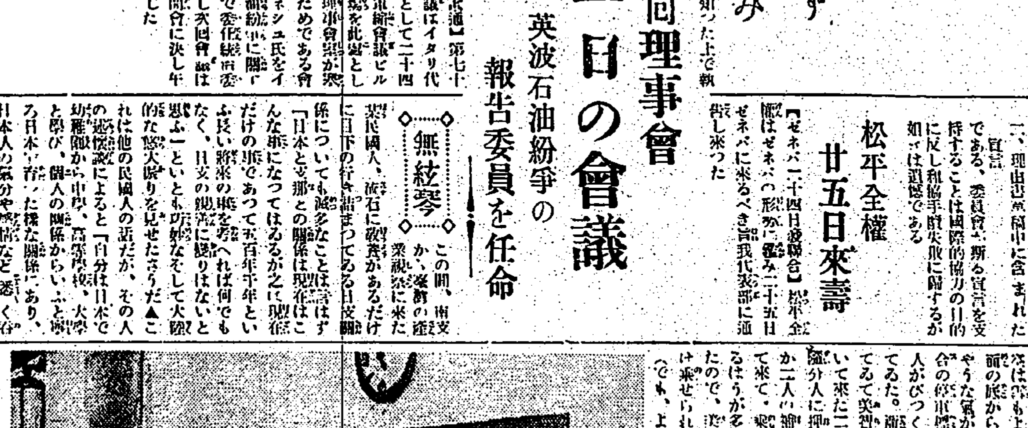
—でも、日本て本當に強いわねえ!妾、いくさが濟んだら軍人の奥さんにならうかしら?この方がよつぽど氣だわ。こんな百貨店の賣子なんかしてるよりサ

—だつて、君のアミーは何うするのさ、相良君は?

—ナニよ、アンナ奴!

—あら大變、來た來た。

茶坊主な樅林孃の聲で、丁度そこへ下りて來た昇降機へ、三人はころげ込んで、しまつた。



默契問題の反響で 議會の形勢は一變か

貴族院有力者を歴訪して 柴田官長から諒解を求む

【東京二十五日發電通】齋藤首相の通説政民兩黨總裁訪問後に於ける政友會の政府に對する態度は既に一變し、今議會は飽くまで自重し政府に好意的援助を與へんとする風潮が黨内に漲り議會は全く無風帶を呈してゐるが、之は齋藤首相と鈴木總裁との間に何等かの默契あるものと想像され、民政黨では之に關し不滿を感じ二十四日閣内、富田幹事長の齋藤首相訪問となり、一方川崎卓吉、松村義一、丸山鶴吉氏等をして柴田書記官長より默契の有無を探究せしむる等一方ならず神經を尖らせてゐるので、政府では今後首相と富田幹内兩氏との會見の結果に依る民政黨側の默契否定の發表が政友會側に如何に影響するか政府政友の微妙なる關係が民政及び貴族院に如何に反響するかに就き深甚の注意を拂ひ、二十五日朝柴田書記官長は貴族院某方面有力者を歴訪し政府の所信を披瀝し諒解を求むる所あつたが今後この問題は利害相反する政友民政貴族院各派に極めて微妙に反響し議會の空氣は一變するやも知れず注目されてゐる

北支を混亂せしめず 熱河問題を收拾したい

蔣介石が段、學良に意見聽取

【南京二十四日發電通】確聞する所に依れば陳誠、張學良權下の目的は蔣介石の北支時局收拾案に出たもので蔣は張學良の意見を聽取の形式を執り

一、張學良は飽くまで武力抗日を標榜すること

一、日本軍熱河進出の際北支各派は反張を策動せざること

一、萬里長城までの後退は已むを得ざる事

一、後退後の河内張は武力抗日を標榜するも失地回復は徐ろに時期を俟つやうすること

との諒解を得熱河問題を北支の混亂を來さずして收拾する計劃をとつたもので一方段祺瑞をして國民政府の立場を說明して日本が長城以南に進出せぬ言質を得べく含めたものと言はる

我飛機出動して 僞勇軍を爆擊す

北野大尉機は行方不明

【通遼二十四日發聯合】我村田中尉の指揮する愛國號○○戶田特務曹長の○○愛國號の○機編隊及び宮所中尉搭乘機に北野大尉搭乘機は二十四日午前十時出動搭見營子で二百、アルンゴボで二百の僞匪軍を發見爆擊を加へ大損害を與へ歸還したが北野大尉機は行方不明となり各方面を搜査したが手掛なし

【通遼二十四日發電通】余糧堡の僞勇軍討伐の爲め前進中の綏滿國境警備隊及び自衛團の撤退と僞勇軍攻擊の命を受けた飛行○○隊村田中尉の指揮する愛國號香川、廣島兩機、戶田特務曹長の指揮する兵庫機及宮所中尉機、北野大尉機は二十四日午前十時發余糧堡に向ひ敵匪五百に大爆擊を敢行し午前十一時三十分通遼に歸還したが北野機は四時間を經過するも歸來せず僚機は前後三回に亙り通遼、ハルソト、開魯間を搜査したが機影を發見し得ず消息不明

支那軍の 立退を要求

東部熱河の住民が

【通遼二十四日發電通】東部熱河の住民は飛行機を極度に恐れ支那軍に立退きを要求し各戶は日滿國旗を掲げ我軍の進入を希望してゐる

沙河の鐵橋 支那兵爆破

開通の見込立たず

【山海關二十四日發聯合】北寧線沙河鐵橋は二十二日再び支那兵のため爆破され當分開通見込立たず關内外を通ずる國際列車運行は全く杜絕した

李海鵬の 本部を爆擊

【通遼二十四日發電通】我開魯飛行隊の報告は左の如くである

李海鵬の本部と多數の家屋を破壞す

朝陽寺警備隊 襲擊の匪賊

熱河軍決死隊と判明し

【錦州二十四日發電通】昨夜我警備隊を襲擊して朝陽寺警備隊を襲擊せる五百の敵は熱河軍決死隊と判明した、東北軍第三旅の朝陽入りと共に抗日意識頗る強してゐる

パ、ボ兩軍の 戰鬪續く

死傷四千以上

【ブエノスアイレス二十四日發電通】ボリビア軍のパラグワイ要塞攻擊は猛烈に行され兩軍互ひに勝利を主張してゐるが兩軍の死傷四千以上と見せらる

ホッケー 春季大會

廿八、九の兩日 新公園で

臺灣ホッケー聯盟では全島に於けるホッケーの普及と斯技の發達を計るべく今年より春秋の二試合に加へて春季大會を催すことになつたが同大會は來る二十八、二十九の兩日臺北市新公園に於て開催されることになつた、試合時間及び參加チームは左の如く依然として高校、高商の兩校が最後の覇を爭ふものと豫想されてゐる

二十八日 一次戰
A午後一・三〇 帝大ークラブ
B午後三・〇〇 一中ー三C

二十九日 準決勝
C午前九・〇〇 專賣ーAの勝者
D午前十一・〇〇 高校ーBの勝者

C、Dの勝者に依る決勝戰は午後三時より決行

婦選各派の聯合協議會

十八日午後一時から淀橋區百人町の婦人同盟本部で婦選各派聯合協議會が開催され、再開議會の對策と全國婦選大會開催のプログラム等を協議、今年に貴院にも請願書を提出する事、婦選大會は凡ゆる婦人大衆に呼びかける事等を決議した

(寫眞は集つた各派代表)

軍隊慰問の 兒童學藝會

廿九日基隆で

【基隆電話】基隆市においては來る二十九日第一小學校において午前中市内小公學校聯合學藝會を開催、次で午後一時よりは基隆重砲兵大隊兵員約三百名を招いた慰問の小公學校聯合學藝會開催の豫定であるが島内における軍隊慰問の學校兒童學藝會は最初の催しとされ林要塞司令官其他の幹部同等も多數臨席の豫定であると

刑事殺事件の 上告を棄却

許の死刑は確定

昭和五年八月彰化に於ける吉野刑事殺し事件の被告臺北州七星郡松山庄下塔悠二九〇許能得(三二)は昨年十月二十一日高等法院覆審部に於て第一審通り殺人と認定され死刑の判決を言渡され重大なる事實の誤認ありとして上告した事は既報の通りであるが二十五日午前十時高等法院上告部後藤裁判長は上告人の主張を認めず上告棄却の言渡しをなした、之で認識が少く一番以來否認し續けて來つた許能得の死刑も愈々確定した

北投の自動車道路 一週間内に竣功

溫泉都市を目差して 公園擴張計畫着々と進捗

臺北州に於て昭和七年度から同十年度迄四ケ年に亙る北投公園擴張計畫中第一期工事として昨年十月より着手したのは北投溫泉鄕の交通大動脈たる自動車道路を約六千圓の費用を以て新たに造ることで、是は草山街道を新元記念館前から分岐して陸軍用地の北側に沿うて湯本溫泉旅館の裏に出で終點の手前數丁のところからわかれて同じく陸軍用地の東側に沿うて南に下りそれより少しく東に進んで鐵道俱樂部手前に於て鐵路を橫斷して前道路と殆ど並行して西走公共浴場前を經て北投驛に及ぶ延長十四五丁に達するもので道幅は四間である、この自動車道路はここ一週間以内に竣功すべく州當局が請負者から之を受領し檢查の上愈々自動車が走るのは三月早々の豫定である、更に昭和八年度の事業としてはこの自動車道路の往路と復路との間の廣い地域の雜木林を整理し植樹を爲す外澤多の步道を新設又は改修を賞し、その公共浴場前上に當る約千二百坪は擧げて之を兒童遊戲地としてメリー・ゴー・ラウンドやオーション・ウエーダ、休憩場、徒涉池、展望臺、飲用水栓等を設け外にテニス・コート、ベンチ、芝生地帶も設定し、この附近一帶には五十燭光以下の電燈六十五ケ所を建設すべく此の總經費約一萬圓である、更に昭和九、十兩年度に於ては警察署、大運動場トラックその他の施設を豫定で四ケ年に亙り總經費約三萬六千圓をつぎ込むことになつて居る、州として更に十七萬圓を以て圓山北投驛間の道路を鋪裝する計畫あり、これは來る四月早々工事に着手し十月には竣功の豫定になつて居るので其の上を自動車が疾走する曉には溫泉鄕としての北投の發展に目覺しいものがあらう、この公園地帶の面積は十一甲七分餘であるが之に新に編入すべき面積は十四甲一分餘で合計二十五甲九分といふ廣大な樂園がここに出現することになる、尚新元記念館下千七百坪道に陸軍用地東側約一萬坪に亙る兩州有敷地は住宅地として一般民衆に開放する豫定で、これは經濟界の景氣を見計らつて再び入札に付する筈で將來ここに幾多住宅も建築さるる際は黑騎と保健とをかねて殆ど理想的なる溫泉都市が出現することになるであらう

芭蕉問題の 打合會

殖產局で

殖產局では芭蕉問題について打合せの爲め臺中、臺南、高雄三州の芭蕉組合長たる中田、川村、小林各内務部長の參集を求めたが、芭蕉に關係ある新竹州内務部長も參加して打合會を開いた

賭博で 十九名逮捕

臺北市内の各所に於て本島人間に賭博が盛んに行はれてゐることを探知した南署防犯係では之等の一味を一網に打ち盡すべく活動した結果二十四、五の兩日に亙つて左記の十九名を逮捕した、之等の者は何れも骰子を使用して賭博を爲したものであり中には支那人も多數居り女も交つてゐる

△新起町三ノ四一前科六犯賭博木炭商林德龍(四〇)△同三ノ三四〇無職張李氏劉(三八)△元園町二二〇前科初犯賭博菜商盧潤(三六)△同一ノ一八九石醃商胡榮(三〇)△太平町一ノ五前科傷害初犯許天從(四二)△有明町二無職曾得仔(三〇)△同一ノ四一前科初犯賭博無職邦遠(三〇)△同二ノ三八大工職蔡振傳(三七)△同二ノ四三支那人雜貨商願人江烏九(四一)△同二ノ二七中國人染衣工蔡森(三〇)△同一ノ七三大工職謝鵬(二八)△同吳木(三三)△同中國人曾吉(三九)△新富町一阿明(三二)△同一ノ一二二菜商玉道枝(二九)△同一ノ七中國人荷車夫兼菜商局(二六)△有明町二ノ二四前科二犯賭博吳永貞(一八)△元園町三〇無職林郭氏昌(三五)

臺灣山砲大隊で けふ入隊式

臺灣山砲大隊では二十五日午前十一時から同隊營庭に於て入營兵の入隊式を舉行した

煙草の意匠を 商品に盜用

專賣局で困拔き 今後發表前に屆出る

【東京二十五日發本社特電】大藏省專賣局では殆ど例年に亙つて大衆の嗜好に應じ新煙草を發賣してゐるが、最近「曉」は殊に好評を得煙草の嗜好も永い生命を保ち愛煙家の支持を受けてゐるが一方これが大衆に 嫌まれば嫌まる程この意匠を盜用し拔け目ない商人が競つて見倣させてはいかがはしき商品の包裝に盜用し、その商標としての名聲にあやからうとしてゐる、これにつき一昨年頃から當局が該表的にかかる悪質的商標乃至意匠使用の商人に警告を發したが利にさとい商人は雨後の筍の如く續出し專賣局の權威に關するため當局はその防止方法を研究し初め專、曉だけでも 濫用を 喰止めんと屆け出た所設くべし既に同一商標の出願をなせるものあり、又在來煙草についても商標權だけはあつても意匠登錄權なく、右濫用に對し何ら取締り得ない事情を發見當局ではその手落を自覺して今後新發賣の商標意匠登錄は發表前特許局に屆け出て三月一日から發賣の新型バロマの意匠もまだ發表せずにゐると言ふ慎重な態度をとるに至つた

カルモ自殺未遂

臺北市兒玉町三ノ一三岡田正子(二一)假名は二十四日午後八時頃西門町二ノ二〇なる同人の家でカルモチンを嚥下自殺を企てたが果さなかつた、目下手當中であるが生命には別條ない、原因は姑との折合惡しく爲めに主人との離婚問題を生じたが之が何時までも解決しさうにないので世を果敢なんで自殺を企てたものらしい

三原前校長の 記念碑竣功

【臺南電話】臺南市南門公學校ではかねて建設中であつた三原前校長の記念碑が竣功したので來る二十六日午後二時より同校に於て建碑式を行ふと

壽小の學藝會

臺北市壽小學校では二十八、二十九の兩日午後一時から同校講堂で兒童の學藝會を開催する由

大龍峒公男子部 同窓會

臺北市大龍峒公學校では二十九日午後二時から同校に於て男子部同窓會總會を開催すると

臺北シネマリーグ 映畫鑑賞會

臺北シネマリーグでは二十六日(木)夜六時半より新世界館に於て第十七回鑑賞會を開催する、鑑賞映畫はスタンバーグ、テイトリッヒのコンビネーションになるパ社映畫「上海特急」である

勞働者の行倒れ

【基隆電話】二十五日朝基隆市朝日町中華會館裏子脚の畑中に一見四十二三歲位の支那人勞働者風の男の行倒れがあつたのを午前七時半頃發見屆け出たので基隆署員が檢視したが身元不明、同人は中華會館を頼つて漸く辿りついた安堵でガツカリしてなつて死んだのではないかと言はれてゐる

武德會の武道 始演武會

大日本武德會臺灣地方本部では二十八日午後一時から本部演武場に於て本年武道始演武會を舉行する由、なほ二十九日は午前九時より劍、柔道昇段試驗を本部武德殿で施行する筈である

臺北州下の 傳染病(二十五日の分)

▲腸チフス 羅東郡五結庄利澤簡字下福六九 中西三明(四七)臺北醫院
▲腸チフス 文山郡深坑庄深坑吉利ヨシエ(一九)死亡
▲赤痢 臺北市大正町三ノ二〇西ミネ子(二ツ)臺北醫院

袋叩きにした上 現金を強奪

犯人四名捕はる

高雄州東港街五二六黃何氏(二二)外三名は此程東港市場西門前で通行中の潮州郡枋寮庄新開英(三三)を袋叩きにして同人の所持してゐた現金十六圓八錢を强奪して逃走したが、去る二十二日被害者から枋寮分室に告訴したので目下四名は枋寮分室に留置され取調べ中である

米穀統制法 實施となれば 本島に米倉を增設

低資融資も必要なので 督府で經費その他を準備

米穀統制法が施行を急いでゐる米穀統制法がいよいよ今議會を通過して實施の運びに至れば本島も當然該法の適用を受けるので、其實施に伴つて米穀倉庫の增設を必要とすることとなり、總督府殖產局では右倉庫增設に要する經費につき目下調查を作成しつつあるが、その總額は六百二十萬圓にも上らうと言はれてゐる。米穀倉庫の增設は結構なことではあるが、ここに米倉と併行して之に附隨すべき倉庫に對する低利融資の途が講ぜられなければ折角の名案も效を舉げざるに等しいと屢々耙憂されてゐる。一方内地及び朝鮮では大藏省預金部と交涉して低利の資金融通を受けて倉庫の建設を進めつつあり、去る十八日の預金部運用委員會でも之が認められてゐる。

内容は

融資金額は内地三千萬圓、朝鮮二千萬圓、利率内地三分五厘、朝鮮四分五厘と傳へられてゐるが、本島に於てもその恩惠を受ければ島民の大なる福音となる譯であるのみならず、現在行はれてゐる土壟間との取引の弊害を除去し得、且つ又この金融の途を得れば年賦償還が行はれて自然月賦平均にもなるので當局各方面より希望の聲が起つてゐる

望みとあつて 留置場に一夜

署長の胸ぐら取つた醉漢 夜が明けて平身低頭

二十三日深夜南署一齊捜査の網にひつかかつたナンセンス一幕、その夜は一齊捜査といふので南署では總動員で各部署につき警戒網を張つてゐた、高山署長も私服で見張中午前一時頃である五尺七八寸もあらうといふ見るからに獰猛さうな巨大漢がツカツカと高山署長の前に現はれイキナリ署長の胸グラを掴へて「おやぢ!こんな夜更けにウロウロしてゐる貴様は一體誰だ」とどなりつけた、署長は「誰でもいいぢやないか君等の知つたことぢやない」と相手にしなかつたが「こ奴!野郎を並べるウルサイおやぢ!やな」と却々胸を掴へた手を離さうとしないそこで署長は「とにかく警察まで來い!」とおどしつけたら「オ、警察なら望む所だ 他は未だ警察の飯を食つたことがないから丁度幸ひ四五日頂戴することにしやう」と易々として南署に連れ行かれた、係官は望みとあらば一晩入つてゐたらよからうと留置場に放込んでしまつた、件の男翌朝になつて醉が醒めてみると飛んでもない所に入つてゐるので平身低頭、そんな氣ではなかつたとあやまりを入れたので署長も「可哀相だ、もう出してやつたらよからう」とて二十四日のお晝頃當初の希望に叛いて娑婆に出して貰つた

赤池濃氏は廿七日離臺

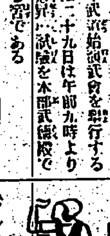
二十五日出帆の瑞穗丸で歸京の途につく筈であつた貴族院議員赤池濃氏は都合で來便の二十七日の便船で離臺することとなつた、それまで日程は未定であるが二十五日に市内を視察し同夜は草山の官邸に中川總督はじめ各局部長を招待して晩餐を共にし歡談した

▲インフレ景氣とはどんな景氣ですか(田舍者)▲さつぱり景氣とでも言ひますか紙幣が濫發され共鳴的に見る景氣です(係)▲新富公會の新年宴會はシュウタイだつた(貧見生)▲縱貫道路の自轉車走破は法はありませんか(悩む者)▲大阪から來た 沼田初子さん御住所を(一被)▲雨城一千葉とは何程の距離ですか(北港生)▲稅務所製作品が誤記してあります(和口町讀者)▲淡水大安橋後の水が少ければ出來ます(新莊生)▲顏のアザを除く方法はありませんか

天氣概況(二十五日)

本島は北部の雨、他は晴れて居ります

▲天氣豫報(二十六日)
一區(北部) 東、疾風曇時々小雨
二區(東部) 北東の和風曇一時晴
三區(南部) 四區(中部) 北の和風晴
臺北地方 東の疾風曇一時晴



商況(廿五日)

米況

正米市況(前場)

▲二期蓬萊米 當限 七、四五 中限 七、五七 先限 不申
▲二期丸糯米

▲二期蓬萊、昨今場下押氣先今朝期米相變らず小弱ごを映じ當限七圓七八錢と三丁安に一本一東中限は七圓九一錢と三丁安に一本十四車先限不申
▲二期丸糯は期米安に見送多く當限七四四五錢と四丁安に削り四六錢と止め三車中限七四五七錢と三丁安に削り五八錢と止め九車先限不申

大阪期米

▲前場

	當限	中限	先限
一	二四一六	二四六一	二四九九
二	二四一三	二四四八	二四八四
三	二四一四	二四四一	二四八五
四	二四一六	二四四六	二四八六
五	二四一四	二四四八	二四八七
六	二四一五	二四四六	二四八三
七	二四一一	二四四六	二四九〇
八	二四一四	二四四六	二四九四
九	二四一二	二四五一	二四九四
十	二四一四	二四五五	二四九三

東京期米

▲前場

	當限	中限	先限
寄	二四一七	二四五二	二四九五
止	二四〇一	二四三三	二四八四
高	二四一七	二四五二	二四九五
安	二四〇一	二四三三	二四七九

神戸期米

▲前場

	當限	中限	先限
寄	二四一一	二四六〇	二五〇六
止	二三九四	二四四九	二四八六
高	二四一一	二四六〇	二五〇六
安	二三九四	二四四〇	二四八二

株式

東京短期

▲前場

	寄	引
東新	一九八、三〇	一九二、五〇
鐘紡	一三五、一〇	一三一、四〇
同新	一一九、〇〇	一一七、六〇
日魯	五〇、二〇	五一、一〇
明糖	一〇四、〇〇	一〇九、〇〇
淺野	三七、五〇	三六、六〇
日產	一〇三、〇〇	九八、四〇
日石	五七、六〇	五七、〇〇

東京長期

	寄	引
郵船	五三、〇	同新
商船	四二、五	四新 一八、九

大阪短期

▲前場

	寄	引
富士紡	六六、九〇	同新 [illegible]
東洋紡	六八、九〇	同新 [illegible]
日清紡	一三八、一〇	同新 [illegible]
鐘紡	八五、四〇	同新 [illegible]
日糖	一一五、五〇	同新 [illegible]
臺糖	六五、〇〇	同新 [illegible]
新高糖	六七、四〇	同新 [illegible]
明糖	一〇六、六〇	同新 [illegible]
日魯	七九、〇〇	同新 [illegible]
日本水	二九、八〇	同新 [illegible]
麥酒	一一、一〇	同新 [illegible]
淺野	六八、四〇	同新 [illegible]
日石	五八、七〇	同新 [illegible]
臺電	三一、一〇	同新 [illegible]
日產	九九、八〇	同新 [illegible]
東株	一九〇、一〇	同新 [illegible]

大阪長期

▲前場

	寄	引
大株	一一一、六〇	[illegible]
同新	一一四、四〇	[illegible]
鐘紡	一二四、〇〇	[illegible]
同新	一二〇、九〇	[illegible]
日糖	八五、七〇	[illegible]
同新	五三、一〇	[illegible]
商船	四一、九〇	[illegible]
同新	一三、一〇	[illegible]
郵船	五二、七〇	[illegible]
日魯	七六、一〇	[illegible]
同新	三〇、四〇	[illegible]
日產	一〇三、〇〇	[illegible]
同新	四九、〇〇	[illegible]
レヨン	[illegible]	[illegible]
日石	五九、〇〇	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東新	一九九、一〇	[illegible]
東洋紡	一六八、五〇	[illegible]
日毛	一二五、四〇	[illegible]
レヨン	六六、七〇	[illegible]
日產	一〇三、〇〇	[illegible]
淺野新	三七、二〇	[illegible]
日魯	七四、一〇	[illegible]
日糖	八四、五〇	[illegible]
滿鐵	六三、五〇	[illegible]
商船	四一、〇〇	[illegible]
同新	一四、二〇	[illegible]

番外 らうどん 松月 本町

キングレコード 二月新譜

流行歌 故郷の夢 松平晃
流行歌 胸に咲く花
新民謡 波に日ぐれて
新民謡 島の潮風
童謡 鼠の餅つき
童謡 ゲンコツ和尚さん
新小唄 逆鉾節
新小唄 新調博多
青年歌 日本青年の唄
青年歌 若いおいらは
謡曲 高砂

續錢月譜（99）

志乃田迪司作　清水三重三畫

詭辯（九）

惡衛は、其の時、聲を大きくして云つた。

「お役人さま、仰せの通りに、鑄造組は、確かに鰐を叩いたので御座います。お下げ渡しの品を――！」

が代官は、それに耳も藉さなかつた。

下役が、銅鑼を持つて出て來た

「こりや、惡衛」

代官は、怒りの聲をあげて。

「これは鑄造組の叩いたもの、これでも銅鑼は叩きませぬ、と申上げるか」

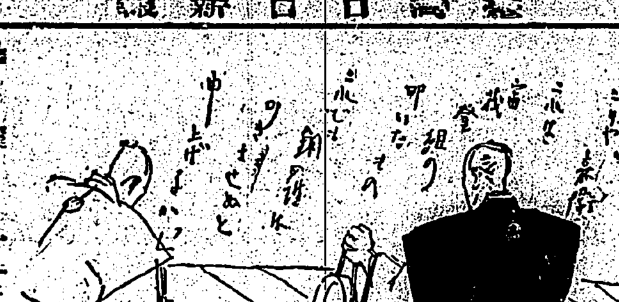
すると、惡衛は、意外にも。

「仰せの通り、銅鑼は叩きませぬ」

と云ひ切つた。

組頭の友八、鑄組頭の金十も妙な顏をした。

ぽん欺も、眼ばかり、ぱちくりさせて居る。



「默れ！此の醫師の品を何と見る！」

代官の聲は鋭い。

「へい、それは銅鑼では御座いません」

「何、これが、銅鑼ではないと――！」

代官、呆れて、惡衛の顏を眺めた。

「そいつが、聲が大きいので、つい銅鑼の音と聞えませぬでしたと存じます」

惡衛の答へは、誠に、淡々としたものである。

「小面憎い奴ッ」

下役人も、いまいまし氣に惡衛を見た。

「申上げます、もはや何と申しませうとも、その鰐口の品のありまする以上、鑄造組か、鰐口を吹つた事は明白に御座います。宜しく銅鑼鑄を以て御裁きを願ひ上げます」

彼是屋の久三郎、すつかり、勝ち誇つたつもりで云つた。

小間組の一同、にやり〳〵として居る。

ぽん欺か。

「ちえッ！」

と舌鼓を打つた。そして、白い眼で、惡衛を睨んだ。

惡衛は、相變らず、默然につぶりた表情だつた。

「不屆き者奴かつ！代官を盲目と心得るか！」

怒りは激しい。

が、惡衛は、靜かな口調で再び云つた。

「お役人さま、それは銅鑼には御座りませぬ」

「こ、これが、銅鑼でなかつたら何だと申すのだつ！」

「へい、それは鰐口に御座ります」

惡衛、平然と答へた。

「鰐口？」

「左樣で――」

「ふーむ」

「銅鑼は、つばが眞直ぐで御座ります、鰐口は先端が、曲つて居ります、銅鑼を御禁止になりましたので、鰐口を使ひましたので御座ります、よく御覽下さいますやう、願ひます」

「成程、形は鰐口にも似て居る」

と代官、稱村内藏は。

「一と叩き、叩いて見ろ！」

下役は、直ちに。

があーん

と打つ叩いた。その音響の素晴らしさ、白洲の一同、呵つ、と驚いてしまつた。

「うむ、よく鳴るのう」

代官、稱村は、さう云つて。

「銅鑼にもよく似た音が出るのう」

と惡衛の顏を見た。

「恐れ入りまして御座ります」

惡衛の下げた頭の上へ、代官が

「よし、神妙に、よく銅鑼は使はなかつたな！」

と、意外な、褒め言葉が降つた

映畫人インフレ景氣？
新顏が並んだ宣傳部
氣焔と憤慨が渦巻く（下）

日活宣傳 部は樋口正美氏の退社後、佐久間穆雄氏の呼聲もあつたが結局は現宣傳部長渡邊治氏の入社と共に氏の手に歸した、渡邊氏は曾社で企畫宣傳事務をやつてゐたが甲姿撮影所長の推薦で突如として映畫宣傳を手がけるやうになつたが畑ちがひで大分いろ〳〵言はれたりした

「映畫宣傳と云ふ六ツケ敷しいやうに云ふが、ドダイ成つとらんです、どういふ方針とシステムで、どんな仕事を今までやつて居つたのか、書類一枚もありやせん

これぢや 日活の宣傳といふものを、如何にすべきかは、第一歩から始めなくてはならんので、驚きましたよ」

これが氏の感想である、聰明そうな氏はズバ〳〵と臆面もなくモノを云ふ態度よりも、統一も方針もなく偏屈、好き勝手なことをやつてゐたどいふ、宣傳部といふものへ投げつけた疑問、それだ、成つとらんといふのは、しかし誰でも云へる、新規蒔直しなら從前のこと腕の見せ時はこれからだ、何をやるか

映畫界切 つてのワイ文家スタア消息のエロ的方面ではそれこそ女優の臍のアカまで知つてゐる南部僑一郎氏は新興、日本キネマプロの宣傳部に納まつて、日活撮影所西支社長として洛西スタヂオ街を荒した妙手でレポーターを巡に拖く、若それ對手の質問が急所にふれて來ると話を斷つたやうな飾らないやうな氣息の妙でマンマと逃げる、同巧異曲、映人的性態を巧みに活用するのに日本營業配給所の小島孫氏で、レポーターで七、八年も苦勞してゐるだけに

骨ツぽく 佐藤眞なだけに閼こいといふ所の兩面を持ち、友達が各方面に多いので所謂「お願ひ」しないで宣傳をさせる狡いレポーター仲間でいふ「ニガ手」に屬してゐる方だ、それでゐて人氣があるのは若くて未だ狼心を起せぬ故でもあらう、新興キネマには元松竹電氣館支配人だつた「ノシ」氏こと野尻儀三氏が煮え切つた如く、煮え切らぬごとく、可もある如く不可もある如く、默々乎として宣傳部長の椅子にある

キタン無 く申さば、宣傳部の宣傳部咲きはよいやりで惡いものだ、お世辭とケイベツ、チヤンポンに使ひ、新聞記者をハナであしらひ、或は……をウカガヒ凡そ始末に惡いものだ其の意味で野尻氏の如きは淡々としてゐるやうで云ふこと、すること謂でないが、實に近い、「宣傳部のいふことはアテにならん」としたものだけに、實と思はせるだけでも嘆くないのは好辭になる、宣傳畑に終る人物でもないだらうが、

異動多い 新興キネマで……は小泉夏夫氏、帝キネの三田村……氏、新映畫社の堀口……氏などは……、其他……部署としては新らしいが既に「その道の人」もある、小泉氏は……が才人だけに何んでも率直に動くのが得、今度は實家で一息つけ浪々年餘、ユナイトと云へば太田黃島氏は平田敬一氏を向ふに廻し、ガーナー、クライマーなどといふ代表者と接近して、日活へ結びつけやう魂膽が

ツマラヌ ことからバレて平田氏再起となり、形勢逆轉、運もないし、背景もないだけ今では浪々、知人は皆心配してゐるから其内に何とかならう（終）

アメリカ航路（全八卷）

新興キネマ提供不二映畫特作品
高田稔プロダクション一同作品

二十六日より芳乃館上映

原作脚色　村上德三郎
監督　背山三郎
撮影　三浦光雄

◇キャスト◇

正岡修造	渡邊篤
修	高田稔
不二子	柴松不二子
船田	橋爪記美男
松本	山田直
事務長	木村健兒
船醫	保瀨薰
若き船員	小村新一郎
若き火夫	山口勇
火夫	月岡一郎
山の醫者	伊藤龍世
同	横山五郎
學生	平田猛雄
同	三倉博
同	兒玉一彦
不二子の母	竹下千萬雄
船上の婦人	木村正江
	賀川一子
ダンサー特別出演	佐久間妙子

◇ストーリー◇

修がとあるダンスホールでめぐり會つた女性はそれはかつて彼が親友の船田と共に山のスキー場で奇禍を救つてやつた縁のある可憐な深い麗人だつた、それからの二人は日毎に親しさをましていつた、が彼女は何故かその素性を打ち明けやうとしなかつた、修の父修造はアメリカ航路の大汽船曙陽丸の火夫であつた、併・彼は修を訪れる時は何時も船長の服を著てゐたで修は父が曙陽丸の船長だと信じ切つてゐた

×　×

曙日丸の入港した翌日修は戀人の不二子を父にひき合せやうとして船を訪ねた火夫としての自分の姿を修に見せたくなかつた修造は漸く船長の留守で訪ねて來た修と不二子の前に船長として取りつくろふ事が出來たけれど一足遅れて來た船田は偶然のことから修造の素性を知つてしまつた、そして船田から一切を語られて初めて父の秘密を知つた修はそれから間もなく決心するところあつて不二子にも船田にも知らせずアパートを去つた

×　×

彼は血と汗で働いた父の金でブルジョアの息子の様な生活をしてゐたことを恥たからであつた、その後彼誕で船田に逢つた彼は不二子とも二度と逢はない決心を語つた、けれども不二子は熱心に修の行方を探し求めた其の頃修造の乘つた曙陽丸は横濱からの航海の途にあつた

×　×

たま〳〵試驗室に起つた不祥事を未聞にふせいで船と幾百の人命を救つた修造は英雄となつて命は危ふくなつてゐた一方修の行方を案じめた不二子が彼の下宿を訪れた時修造危篤の電報が届けられた取るものも取りあへず驅けつけた修と不二子は共に修造に贈り「お父さん」と呼ぶのだつた、然し修造のいたではいかつた、不二子の一言に歡喜しつつ悲痛の中にも淋そうに眼をとぢいつた

公開欄

本欄は讀者の自由評壇 ▲中傷は不可 ▲行數は十五字六十行以内 ▲匿名にても住所氏名は別に記入の事 ▲取捨は係に一任

失職者問題に就て
一失職者

◇去る十六日夕刊所載の失業者を訴らしめるは誰ぞとの一寄書者の記事を讀みて同感、一寄書者の言へる如く失業者を訴らしめる者は彼等即ち公職諸會社の課長主任先輩知人の諸君であらう再三再四生活の爲めに就職方を願つても彼等は誠意を以て世話を爲さず却つて贈品でも取られば の顏である、失職し生活に苦しみ困る有樣である故贈品を求める金にさへ苦心して居る時である

◇相當の收入有り地位にある彼等に對して無人格と思はざるを得ない彼等の世話にて就職出來月給でも取りて後御禮に行くのが當然と思ふ再三再四お百度踏んでさへ彼等は誠意を以て世話をしてやらない況んやお百度踏まない者は殊更と思ふ

◇吾々失職者としては彼等に希望する所は吾々の困難な事情を受付けたならば一應誠意ある努力を拂はれん事である失職者を代表して特に此の際一言申述ぶる次第である

最近著の新刊

△婦人俱樂部（二月號）△新線（二月號）△東京パック（二月號）△現代（二月號）△愛藩（二月號）△將棋之實業俱樂部（二月號）△肥料研究界（一月號）△水産月報（一月號）△速記研究（一月號）△財界觀測（一月號）△講演（一月號）△撮影（一月號）

名家敗退將棋（九七）

寺田氏一同勝二人目

六段　△山北孫三郎
平手先　六段　▲寺田梅吉

△山北氏持駒　銀桂步步步步

第■■圖（……指了迄の局面）

▲寺田氏持駒　角銀步步

△五六銀▲五二馬△六九銀▲二三歩△同金ヨル▲四一銀△四二金打▲五一飛△五二金▲三二銀成△同玉▲五二飛成迄にて寺田氏の勝

▲山北六段曰く　五六銀は今更ら他によい運びもなくて止むを得ませんが如何にしても絶望となりました

▲寺田六段曰く　二三歩は急ぐ必要もありませんが先を利かしても自玉は大丈夫と思つてゐた

▲大崎八段總評　本局は山北君が序に於て早く八四歩、順に飛の働きを輕くすべきを中央の運び方が其の當を得ず敵に飛先を交換せられて位負となつた然れ共もよく努力して持久戰となりしが四七角の早きと二四歩の惡かりし爲め大いに危險を招致した寺田君は流石に寄神北機を逸せず三五步と桂頭を攻擊して桂跳となり五九桂の樣な強い訓方をして馬飛の全能力を發揮せしは見事なものであつた讀者と共に味ふべき文獻に値する

臺日案内

料	金
三行	五十錢
同	四回 一圓七十錢
同	七回 二圓九十錢
同	十回 三圓八十錢
十五行以上	一回 一圓

藥種商　月やく　世界に誇る安全藥　臺北川端町　……研究藥院支部

醫院　小兒科・內科・皮膚科　中原醫院　臺北京町二ノ……

寫眞　營業寫眞　用品中判　五圓より　寫眞機　……臺北市榮町……

バテーパンクロ　新　臺北市榮町　フタバ寫眞機部

カメラ交換仲介　臺北榮町「ミクニ」（電六六二）

菓子商　甘栗　天津輸入元　光商店　臺北市西門市場前　電二〇〇三番

高等理髮　熊井理髮館　臺北市京町三ノ八

旅館　頂北投溫泉　……

內地土產　檢查濟ポンカン　……

陶器　陶器 松尾陶器店　臺北京町二丁目

雜件　ベニヤ板　日本樂器木工部　臺北市新起町

日伊珊瑚商會　臺北市若竹町二ノ……

黑燒　……

同華ダンスホール　……

尺八バイオリン　マンドリン……

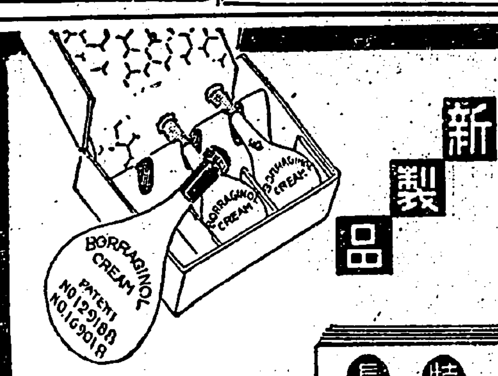
蓄音器の御仕入は　何でも揃ふ　專門店へ（商報進呈）　合名會社　濃尾蓄音器商會卸部　名古屋市西區伊倉町大四路　電話本局二八六九番　振替名古屋二四四八九番

理學博士 小林正定氏指導　醫學博士 紀斗勝吕氏　前大阪府技師 黑沢文乇氏監督　コバルト十字印 滅菌 注射劑 七十種 新藥 新製劑 百五十種　製造元 小林藥學實驗所　大阪市……

眞に色白くなる　一瓶つけたら鏡を御覽ん　色白く美人となる　ニキビソバカス 皮膚漂白料 ミトセ漂白素

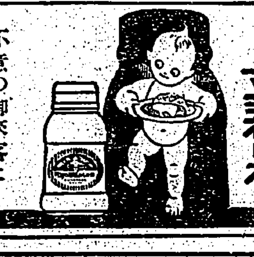
頭腦管理の平衡資金！それはノーシンだ●

新製品　痔劑　ボラギノールクリーム
特長　本劑はクリーム狀製劑なるが故に、注入後の感じ極めてよく、且つ吸收佳良にて速かに鎭痛・止血・收斂等の治療作用を發揮します。
ボラギノール・クリームは痔疾治療劑として我が醫界に賞用されてゐる本邦唯一の……
【主治効用】內痔核、肛門裂創、痔出血等。
【用法】普通は朝夕二回、重い時には一日三四回注入します。
【價格】三ケ入（五十錢）七ケ入（壹圓）十六ケ入（貳圓）
發賣元　大阪市道修町　武田長兵衛商店　東京市本町　小西新兵衛商店



乳兒に　大印滋養糖　牛乳やコナミルクで育てる赤ちやんが、兎角育ちの惡いのは、お母さんのお乳の成分が足りないからです　和光堂

キユーピー　マヨネーズ　不意の御來客に　毎日の御食膳に



藤澤の臟器製強力止血劑　トロムボゲンジ　喀血　「喀血、吐血、出血の治療法」
本劑を服用すれば三十分後に既に著明なる血液凝固時間の短縮を來たし二時間後にて共作用は最高潮に達し速に血栓を形成して止血すべし
內服用錠劑
T25　株式會社 藤澤友吉商店　大阪道修町

あれ肌か玉肌へ・要は本藥の御愛用から　メンソレータム

臺北市街圖　定價金五十錢　送料四錢　發行所 臺灣日日新報社

名實並び高き　ナシヨナル乾電池

牛乳石鹸　風の日も雨の日も秀麗艶美なお肌を護る

コドモハ カゼノコ グリコ

滿洲問題は　今年に入んで益々展開　軍國本容器により團結せよ

目藥アドラー　はれ目・はやり目・のぼせ目　ただれ目に　しまずに良く効く　高峰博士發見高貴藥アドリナリンを主藥とす　一ポンドのアドリナリンを得るためには一萬三千頭の牛の副腎を必要とされます　20錢 30錢 50錢　……製藥株式會社

漢文臺灣日日新報

聯盟勸告書提出總會之時
命松岡代表宣言反對
中有宜勸中國組强固政府語

二十五日東京電。外務省。以十九國委員會。移諸規約第十五條四項。擬得阻止。聯盟勸告書。提出總會之際。使松岡代表。宣言帝國政府最後反對。正命亞細亞局。爲之起草。

一、滿洲國獨立。其健全發達。確保極東平和之所以。不特日華兩國民。世界人類之福祉。多所貢獻。

一、滿洲國獨立。其正式承認。如何國際條約。亦不違反。且援助之。先進諸國之國際的義務也。

一、帝國政府。據日滿議定書之根本精神。助滿洲國健全之發達。自信爲有整頓極東國際政局之資格。

又對聯盟各國。宜聲明言拒絕之事。以啓聯盟之蒙。大略如左。

滿洲國獨立。既成事實。有適之勸告。帝國政府。不論如何。不得承諾。聯盟如有勸告必要。則宜照事變報告書十原則。勸告中國組織强固中央政府。新爲貢獻極東平和。聯盟至當之處置也。

我代表公表說明書
聯盟方面好感

二十四日壽府電。我代表部。今朝於外國記者團。公表交涉經過說明書。多能正從來印象之誤。外人記者中。亦有見該說明書。而懷意外之感者。聯盟方面。對說明書。覺很極慎重。不示最後決意。而示和協態度。多申好感。又一部觀測會攻擊內田外交演說之新聞電報。期待日本無度和云。

聯盟形勢有利於華
國府外交部有活氣

二十四日南京電。聯盟形勢急轉。中國有利。國民政府。欣之狂喜。二十四日。發訓電於壽府中國代表部。命設法於勸告書。用强硬文字。一面一時說爲紹崇之九國條約調印國會議招請。亦有希望。且待當選駐華英國公使來京。以求英美兩國。外交部。俄呈活氣云。

中國小國狂喜
政友外相攻擊演說

二十四日壽府電。政友會在議會。攻擊之內田外相東京電報。揭載於全歐洲新聞紙上。聯盟空氣。遂爲高潮之際。於各方面。有大刺戟。特如中國其他小國。無不狂喜。而料日本國內情勢如斯軟化。日本代表部如何頑强。結局不得不退却云。

起草委員會
本日開會

二十四日壽府電。起草委員會。二十四日不開會。訂二十五日午前十時十五分開會云。

只美滙水昂
廿一弗廿五仙

二十四日紐育電。本日日美滙水。繼起二十五仙。爲三十一弗二十五仙云。

中外要電

▲蔣氏主不擴大　南京消息。蔣介石。段祺瑞。張學良三巨頭會議。議對日本軍侵入熱河之應急策。昨夜議至深更。席上蔣氏。仍執事態不擴大主義。力欲保持平津。且言長期抵抗。口雖得言。面緩實行云。

▲擁段組抗日團　東京消息。據某方面所接情報。安福派領袖段祺瑞老。去二十二日到南京。會蔣介石。首議熱河問題。開蔣氏料日本軍根本政策。討伐熱河。不及抗日。長驅迫長城之際。平津一帶。勢必起反張運動。至於不可收拾。力說段老防之未然。其善策莫如懇段出馬。而使張學良。下野外遊。或入中央。擁段老爲盟主。副之以閻錫山。馮玉祥。吳佩孚諸人。聯爲一氣。以組抗日團。刷新華北之民心。並立對內外根本政策。先竟蔣氏合仰將情。張告閻馮吳張云。

▲軍器軍費諒解　南京消息。張學良。既到國府。即與蔣介石。宋子文。協議大事。二十四日午前十時半。再乘飛機歸平。其逗留中。駐宋邸。會蔣宋而外。亦會朱培德等。軍器軍費。似得諒解云。

▲張學良歸北平　北平消息。張學良。因蔣介石招電。日前赴南京。去二十三日巨頭會議事務既終。二十四日午後四時十分。乘自家用飛機歸平。嚴戒裡入順承王府云。

▲美與戰債修正　華府消息。確聞羅斯福氏就任大統領之時。與去月十五日發戰債年賦金之各國。有交涉戰債修正之用意云。

米穀新統制案
需給調節會計之整理
有多少變化

二十四日大阪本社特電。農林省。欲將統制調査會答申之米穀新統制案。成爲法制。研究後已得成案。求關係各省諒解。今週中當送於法制局。如得順調進行。則二月上旬。當得提案於議會。而最難關之財政關係。已得諒相諒解。附記於統計案要項中之現行米穀需給調節特別會計。爲之整理充實。

一、損失金約二億圓之整理當如何。

二、爲維持公定價格。不獨照其辟明而買上。且爲調節季節的登場數量。各道府縣朝鮮。臺灣移出數量。行月別平均買上。以現在米穀資金餘力一億九千餘萬圓。必難圓滿運用。資金必須相當增額也。

以上第一案。現在財政。有所不能。繼承現行特別會計損失金。講究整理方法。此點須與大藏當局折衝。第二案欲速川新制度。增加資金二億三千萬圓。必將現行借入金限度四億八千萬圓。此點大藏省已諒解。然高橋藏相。反對米穀證券利子由國庫負擔之事。結局新特別會計機構。定有多少變化也。

朝鮮總督府
道評議員改選期
決定施行道制

朝鮮總督府。於來四月道評議員改選期。決定施行道制。現正準備。施行之日。道評議會。爲道會。由諮問機關。一躍而爲與內地府縣會同樣之決議機關。依是。朝鮮之地方自治制度。自然完成。就此據某消息通談曰。對此之總督府與各地方長官意見。全然有異。殆全部反對道制施行。道議員。由府邑面議員選與所謂間接選舉。非依有權者直接之投票。屬官選定員三分之二。議員內鮮人。皆不下四分之一。教育局特別會計。內分第一部第二部。第一部依內地人議員。第二部依鮮人議員議決。又府邑面之議員依有權者之直接投票。選舉權付與於總督府所定之直接稅五圓以上者云。

古曆除夕元旦
增乘合車

二十五日。値古曆除夕。二十六日値元旦。是以臺北市自動車課。於萬華。大稻埕間。富田町。大龍峒各線。增發乘合車。臨時注輸。只圖一般便利云。

南京三巨頭會議含有四事
標榜武力抗日對內策
欲得日本不進長城以南言質

二十四日南京電。確聞段祺瑞。張學良南下之目的。爲出蔣介石華北時局收拾策。而聽取其意見。諒解如左。

一、張學良。表面標榜武力抗日。

一、日本軍進出熱河之際。華北各派。不策動反張。

一、退至萬里長城。實非得已。

一、退後對內策上。標榜武力抗日。失地回復。相機徐圖。

熱河問題。不使華北混亂之際。與其收拾言質。一面使段氏。說明國民政府立場。而得日本不進出長城以南之言質云。

各地信組總會

▲振業信組　彰化振業信用組合。去二十四日午前十一時起。在彰化座。開第十五回通常總會。來賓有彰化郡守庶務課長。州郡產業主任。及金融業關係者十餘名。組合員總數八百四十名中。出席者四百七十九名。委任狀百七十四名。先由組合長。宣告開會。常務理事報告事業。監事報告監査後。即移入協議事項。就中剩餘金處分案。除役員賞勞金千百四十圓中扣起四百四十圓。當附彰化方面委員助成會。外照原案可決。常務理事報酬金年千八十圓。而定款一部變更。文句修正。餘無事通過。除數條但至欲改總代制時。則議場起立。表示反對。雖經書柳庶務課長訓示。亦不稍屈。甚至有唱解散者。惟存組結局總代制否決。以上議事終了後。即移入投票選舉。補缺理事一名。及監事全部。投票畢。已午後六時半。除役員及小數關係者外。俱各退出。至十一時尚未得開票。非至深更。諒難解決云。

▲淡水信組　第十五回通常總會。去二十二日午後二時起。開於該地公學校講堂。有富田勸業課長。金融課家倉府屬。中村郡庶務課長。浦田臺銀支店長等。來賓多數臨席。首由組合長盧阿山氏致辭。就議長席。專務林輝焜氏報告成績。監事杜麗水報告監査。照原案承認。本期配當八分。監事五名及評定委員。全部任期滿了。一任議長指名重任。其次有臨時動議。由在來特別積立金。支出一千圓。寄附淡水街人士。素所崇敬之淸水祖師廟之改築。得多數贊成。議畢。州勸業課長。郡庶務課長先後訓示。於平和裡。午後三時四十分。無事閉會。依例贈引抽籤。同五時餘退散。本年値組合。創立十五週年。對組合員。均贈呈以紀念品云。

▲新店信組　文山郡新店信用組合。于二十三日午前九時。開通常總會。于新店公會堂。文山郡守。及州郡關係職員等臨席。黃組合長。就議長席。林專務理事。報告業務狀況。高監事起述監査無訛。組合員中。有張粒者。起立質問。購買部似乎空置無用。豆粕等之共同購入有利。何不進行。又林秋南氏。及劉木生氏相繼起述節約經費。其他亦有發言。利川部浴場經營。宜加節此後施設。當爲組合員。得均等享受利益之事業。如獎學資金之支出。固合時宜。言畢。議事進行。一瀉千里。及至貸付金過限滯納過怠金減免之件。議論沸騰。甲是乙非。喧鬧不止。頗覺騷然。少頃鎭靜。照原案。對臘底被止。未換單者。如有負擔不起之窮戶。則一任役員主裁。應捨即捨之。期爲一掃舊滯。次定款變更之件。第六十六條過怠金之徵收。從來每百圓日步六錢。將改爲三錢。間有黃鏡淵氏。提出過怠金廢止動議。經黃議長折衷。對原案修正。改日步二錢。滿場一致可決。以外議事全部通過。爲本年配當金決定五分。而役員慰勞金竟無可支給。組合員咸表同情。午後一時閉會。

自動車路
二月中可達
大山岩碧雲寺

新營郡下關子嶺玉枕山大山岩碧雲寺之水火同源穴同山風光韶秀。今川臺南州知事。令命番社庄長陳按察及萬社信用組合專務理事鄭注江二氏。提倡募集二萬五千圓之巨款。出爲建設整頓。現已完成。而自動車道路。豫定二月中可達。其時將繼續重修碧雲寺。以爲遊客之休憩所。將來探勝者定不次於關子嶺溫泉云。

輸出有利貯炭大減
本島石炭界好轉

本島石炭。多年極度不況。幸瀰水低落。輸出採算有利。中國雖依舊排日。而對香港廣東其他。輸出不少。一面島內因冬季需用。帥川炭南送。各驛貯炭日日減少。由間因廢坑休坑。採炭減少。雖以復舊。最近港頭及各驛貯炭合計約七萬五千噸。減於昨年同期四萬五千噸。時値物價高昂。採掘費增多。炭鑛主不願賤售。比客冬賤價炭塊一噸加貴一圓五十錢。炭末貴五十錢。山海關事件以來。開平炭南華輸送杜絕。乃島炭一強材料。撫順炭之輸入。本島者又少。島內不安人氣緩和。眼前事業會社好轉。需要增加。行情堅持。又今期製糖用炭。因蔗作減少。各社節約。消費減退。純製糖工場用十二三萬噸。合鐵道用其他約十七八萬噸。製糖工場用。大部分已買了云。

中瀨知事
視察公校

中瀨臺北州知事。二十四日午前。由千葉臺北市教育課長引導。帶同藤田州教育課長。三上文書課長。段塚視學。于午前中。視察日新峯葉兩公學校。午後視察大龍峒大橋兩公學校。以後若有機會。擬續行視察云。

砂糖關稅
撤廢與否
双方猛烈運動

二十四日大阪本社特電。今議會將提出關稅改正問題。大藏省爲中心。微關係各省及民間當業者意見。方作製議案。照當初改正方針。由從量稅三分五厘附加稅。將人絹紗糖其他二十品目除外。當業者固勿論。而政府部內。以各國方狂奔於國際關稅戰。其障壁漸高之今日。而欲撤廢其附加稅。尙非時期。有力反對意見已出。遂將入議當局原案一蹴。只關稅改正案。尙無形體。大藏省將於今月末。附議關稅調査會。目下處與關係各省折衝。從改正案成。想必視原案尤平凡。重要品目。全然不觸及。僅木材關稅之加昇。達約品關稅之加昇。其他二三品目之改正而已。問題之重要品三成五分附加稅撤廢等。或歸於無何有之鄕。而消費者一般。爲生活擁護。議會正俟改正法案上程。大爲論議。双方運動。愈見猛烈云。

入營兵抵臺

朝日丸。照豫定。於二十四日。入基隆港。零時二十分。泊在港外。船客合入營兵。多至五百七十四名。有入營兵受取各部隊代表者。並日石社員宇山光次郎氏其他云。

北投自動車道路
按一週間內竣工
公園擴張著々進步

臺北州。自昭和七年度。至同十年度。以四箇年間計畫。擴張北投公園。其第一期工事。經自昨年十月著手。對此溫泉鄕交通緊要之自動車道路。約以六千圓費用新造。該道由街路。由新元紀念館前分岐。沿陸軍用地之北境而達湯本溫泉邊。更自此終點前數丁分岐。沿同陸軍用地之東境南下。由是稍進東方。于倉庫會社俱樂部前爲銳角。與前道路殆並行西走。經公共浴場前而至北投驛。延長千四百五十間。道幅四間。該自動車道路。按此一週間內竣工。檢查後。豫定自二月。開驗自動車。又昭和八年度事業。該自動車往復間廣濶地域。整理雜木林植樹。其他新設許多步道或改修公共浴場上方約千二百坪爲兒童遊園地。加以種々設備。其附近一帶。建設五十燭光以下電燈六十五座。此總經費約一萬圓。又于昭和九十兩年度。施設音樂堂。大運動場。自動車路其他。四箇年總經費。按投下三萬六千圓。而州更以十七萬圓。舖裝臺北北投間道路。此擬自四月興工。于七月竣工。其後若開驗自動車。則溫泉鄕之北投。定見異常發展。該公開地帶面積十一甲七分餘。新編入面積十四甲一分餘。計二十五甲九分。而爲萬人要喝。又新元記念館下千七百坪。並陸軍用地東側約一萬坪之南州有敗地。豫定賣却于一般民衆爲住宅地。此則觀經濟界之景氣。再付入札。將來此處若建築許多住宅。則現出景勝兼保健理想的溫泉都市也。

鳳梨共販
評議員會

臺灣鳳梨罐詰同業組合評議員會。二十二日午前十時。開于高雄青年會館。附議事項。八年度豫算經費徵收法。使用人表彰規定。與鳳梨共販會社契約預料云。

利用塵芥燒爐火熱
置浴槽與洒濯場
公共浴場在龍口町

臺北市役所。利用塵芥燒却爐火熱。自新年度起。計畫經營公共浴場。已如前報。就此。西澤市尹談曰。塵芥燒却爐火熱。頗屬強烈。可得熱湯。欲以之安鐵管。置浴槽與洒濯場。使得自由入浴。與洒濯一處。經費按三千圓。建築簡單公共浴場。使貧民可得十分使用。是故場所。在塵芥燒却爐附近乎。抑堀江町附近乎。尙未決定。若安置龍口町。該方面。與堀江町。馬場町相接。人家殊多。貧民亦不少。故湯錢務欲低廉。其他二處。俟觀龍口町之成績後。適當考慮云。

入港船舶
嚴重檢疫

對岸廣東。指定爲天然痘發生地。臺南州衛生當局。去二十四日。對安平及東石兩港入港中國船舶。嚴重檢疫。又州下全部本年定期種痘期。進前于二月一日實施。豫定于三月中全部告竣云。

臺南魚市場
場外販賣
研究管束方策

臺南市魚市場。對於漁戶之徵費。本定八分。行之已久。邇來因場外魚行之競爭激烈。衆以景況不佳。是以辦理之數大減。僅有當三年前三分之一。故市當局。爲欲挽回成績。乃決自明年度起。降減爲六分。廣招漁戶。以資挹注。以期進市魚數之增加。而到下物價漸騰。魚類亦隨時世潮流。價漸提高。如本年度該市豫定辦理數爲三十萬圓。至客月杪。業經超過四萬餘圓。是則來年度豫按之四十五萬圓。必有過無不及。況場外販賣。州當局現在研究其管束禁止方策。將來如得實現。則該市之增收。殊可預料云。

爲攪拌機所捲
右手粉碎

新豐郡安順庄和順寮陳萬讚。年二十八。現從事於臺南市大正町之大正橋修造工事。去二十三朝九時半。該工事中之洋灰攪拌機。方在旋轉時。渠因不愼。右手爲機所捲。急揚聲呼救。同伴雖立制定其機。然已不及。右手掌全被夾碎。直即昇入臺南醫院施治。雖無性命之憂。但已成殘廢云。

新東勢公校
祝賀體育會

潮州郡內埔第二公學校。由內埔公學校分離。已閱十週年。昭和六年。名稱改新東勢公學校。爾來新築校舍。目前已竣功。今回由該地有志鍾幹耶氏外五名發起。訂來二十七日午前八時。開祝賀體育大會。競技回數。午前中二十五回。午後十六回云。

愛婦臺南州部
獻納神樂殿
募工費六千

愛國婦人會臺南州部。本年十月二十八日。適臺南神社鎭座十周年。爲記念事業。擬于神社境內。築一神樂殿獻納。現向市內有志。募集寄附金六千圓。該神樂殿地址。決定于社事務所西邊。建坪四十一坪。充用結婚及諸儀式。同神社祭前竣功云。

臺北藥業組合
定期總會

臺北藥業組合。來二十八日午後四時。欲在組合事務所。開定期總會。會畢乃開新年宴會。另徵宴會費一圓五十錢。組合員中有謂組合每月徵收會費。而每年一度總會。猶欲另徵會費。値此不況之秋。未免不妥也云。

商工信組總會

臺北商工信用組合總會。二十四日午後一時四十分。開於鐵道旅館。西澤組合長就議長席。組合員六百一名。出席者百十六名中。委任狀百六十二名。報告事業開辦以來。貸出四十九件。一萬一千八百二十圓。貯金六十三件。五千三百圓。園部監事。報告監査。諸議案無異議可決。富田州勸業課長訓示。西澤組合長敍禮。二時四十分閉會。

臺北山砲隊
擧入隊式

臺北山砲隊新入營兵百三十名。去二十四日抵臺。搭午後五時十八分。北驛列車來北。二十五日午前十一時。擧入隊式云。

阿片小賣
混入支那阿片

高雄市前鎭保正張媽意。自客年來。現營阿片小賣。自己所由對岸方面。密買支那製阿片煙膏。裝入于自己所賣之官製阿片五瓦入之紙函內密賣。事被發覺檢舉。目下在高雄署取調中云。

服消毒劑
企圖自殺

臺北市永樂町二丁目八十六番地中。華人周縣是之姐周氏英。年三十一。去二十四日午前八時三十分。在自宅灶前。服消毒用劑企圖自殺。幸早發見。不致死。原因爲家庭不和云。

酌婦竊客金
匿塵芥箱

新營郡後壁庄菁寮料亭之酌婦王氏月英。年二十。去二十二日午後三時頃。乘客酒醉。由客衣服。竊取現金三十七圓。隱藏於塵芥箱底。被發見。目下留置在郡取調中云。

脫稅科料追徵

東石郡布袋庄布袋疊商陳五郎。年三十九。爲脫稅目的。自二年前。在新營郡新營驛前。經營疊商。以無届留。日昨被野田巡查告發。去二十三日處罰科料。同時向新營庄役場。追徵二個年營業稅申請報告云。

羅東
施給金米

羅東街[illegible]。爲古曆年末對細民施金及施米。[illegible]多剛。林挺龍。消郵滿五郎。張正杰。藍添進。林嘉音。胡慶爽。張阿力。魏若鐵治郎。林燦然。陳傳枝。興產公司及游興諸氏。寄附六十六圓。及白米四石五斗。於去二十三日。及二十四日。二日間。在同街役場給與同街管內細民九十餘戶。人員百六十餘名。

青國活寫

羅東青年團。爲獎勵國服甚盛。訂來二十八日起至二十九日。二日間。每夜六時半。在羅東公會堂映寫活動寫眞。徵入場料若干。

是非

某庄吏員。與反對派。共謀暗中反對庄長。今已達目的。中心大喜。新庄長就任未幾。又向新庄長。說助役許多是非。眞小人也。（如我所謂作）萬將有志人士。鞏固主全力。以恢復皆商業。第一宜先創設建築利用組合。改築市街。以便交通整頓市面。爲根本策也。（三方受益。今）臺中市某中。頗感彼人講求深實。及家屋明渡眞不棨也。（大失信用）職務偏組之比前年。顧消少。非成績不良。乃扣組益一部爲十五週年紀念祝也。（邪勿誤解）

基隆

國語研究

基隆郡教育會。去二十三四兩日召集國語研究班員。在郡役所會議室。研究現在小公學校國語教本指導之教授法。及各課所謂之根本精神等云。

武道初式

基隆郡昭和八年度武道初式。去二十三日午前九時起。在郡武道場開催。是日參加者。郡部全警察職員。及基隆中學生同警察職員等云。

大甲

賭徒一串

大甲郡沙鹿庄某家。去二十二夜。有八九男女聚賭。被數警官檢舉。或由屋上。或由門戶包圍。留郡途中。現取調中。

工事完竣

既報大甲郡沙鹿庄新設之外廊及廁所等修繕工事。現行修繕二則。工事已于去二十二日完竣。

反受拘留

既報臺中州大甲郡大甲街頂店陳牛。故嗾使孫杖。年二十餘。自去年間他逃。開其某探人黃氏。之妾子黃孫枝。間其某探人等。因欲陷害與有宿怨者局外人陳牛。故陷使孫杖。告訴其妾父者。致逃累及牛。均受拘留取調一節。嗣查該案之內容。所告訴者。爲私怨誣告爲情。實官等調査。查出[illegible]

虎尾

信組總會

虎尾信用購買販賣利用組合。決定來二十九日午前九時起。在該組合樓上會議室。開定期總會。現時役員中提出辭表者數名。一面野心家之自推自薦者甚。然猛烈。一般組合員頗注目視之。

施設下水

郡下將軍庄麥寮。係近海小街。近來商況發展。然下水不通。家屋低小。街路不整頓。其共缺陷。茲由該庄有志林崧。林炮。林友節。力向庄當局陳情。而受州衛生課之認可。下水溝之施設。訂來月中旬開以竣工云。

開體育會

麥寮青年團主催。定來二十六日。即舊曆元旦元日。開通與區域內諸部對抗體育會。選手十餘。後援者林同何水氏。贈有林淸氏。蔡淡洲。林清標。林兵成。許秋後。許竹頭。周姑。陳智英等氏云。

臺南

開音樂會

臺南市南門小學校。去二十三日朝九時。在該校講堂。開第十一回音樂會。上級生與幼稚園兒童亦均參加。總來約二千人。

戰術訓練

臺南步兵第二聯隊。定來二十六日起三日間。由村上聯隊長統裁之下。於新化。鳳山。屏東三處。施行本年度第二期戰術訓練。會同將校下士以上軍官。又憲兵隊長之上長官[illegible]

公醫會議

臺南州下公醫會議。定來二十七八兩日。開於州會議室。附今回之會議。當局爲注意本州下人民衛生保健之施設。擬傾力於大衆衛生與法定傳染病豫防施設。是日參會者。今川知事。藤村警務部長。野田衛生課長及各係員。州下公醫四十四名。本局諮問事項三已先通示。俾其研究再答矣。

各校募生

臺南州下各中等學校。本年四月入學之新生。自二十四日起。開始募集。如欲入學者。限其於三月十五日。提出願書於投考之學校。募集人員。除臺南第一中學百五十名外。臺南第二中。臺南第二高女。臺南高女。各若干名。試期三月二十七八兩日。臺南二高女口頭試問延長至二十九日云。

將改姓名

[illegible]近以來。[illegible]。此際乃向島內各廳。[illegible]名。[illegible]特於二十三日下午。[illegible]。[illegible]之士[illegible]。計七種。即[illegible]。赤[illegible]各等。若希將改姓名[illegible]不如副之所以何等云。

會事

▲新竹南門新竹寺。訂二十六日上午十時。迎于宗祖道元禪師降誕祭日。開兒童大會。[illegible]

▲臺中市。大東信託株式會社訂來二十九日。午後二時。開第六回[illegible]。株主定期總會。以議[illegible]利益金處分。及取締役。監査役。任滿改選之件云。

人事

▲新竹市北門[illegible]氏[illegible]。本者對[illegible]。資名[illegible]三升之白米。[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共二十頁
發行兼編輯人 河村徹
印刷人 野田右近
發行所 臺北市榮町
臺灣日日新報社
電話 編輯 八二十、一九二一
營業 一一、一二一三

● 法人登記公告

● 社團法人[illegible]昭和八年壹月拾七日理事小松吉久、山下成一、山下秀太、酒井政一郎、山本義信、仁田利助、辰巳宗太郎、田中寿、辻本正春、鶴見、北島眞但、各任期滿了退任ス
右昭和八年壹月貳拾四日登記
臺北地方法院

商業登記公告

● 有限タクシー合資會社(變更)昭和八年壹月拾八日左者頭書ノ出資ヲ以テ新ニ入社ス臺北州桃園郡大園庄沙崙字拔拔登番地[illegible]昭和八年式機[illegible]自動車[illegible]文山郡新店庄[illegible]出資金五百圓有限責任[illegible]登ル[illegible]昭和七年式[illegible]
右昭和八年壹月貳拾四日登記ス

● 株式會社共益社(變更)昭和八年壹月拾九日監査役西村博八住所ヲ臺北市新起町[illegible]丁目八番地ニ移轉ス監査役西村博八任期滿了ノ處同日重任ス

● 臺灣阪賀株式會社(變更)監査役市辻寅次郎、取締役[illegible]任期滿了ノ處昭和八年壹月拾六日重任ス

● 支配人(選任)支配人ノ氏名住所臺北市[illegible]町參丁目貳拾貳番地辻田勝手人ノ氏名住所臺北市榮町參丁目貳拾貳番地合名會社西川商店支配人ヲ置キタル場所臺北市榮町參丁目貳拾貳番地會社設立ノ年月日明治[illegible]年[illegible]月拾九日
右昭和八年壹月貳拾四日登記
臺北地方法院

● 三菱商事株式會社變更(支店)昭和八年壹月拾四日佐世保市松浦町[illegible]番地ノ支店ヲ同市同町拾七番地ノ壹ニ移轉ス
右昭和八年壹月貳拾四日登記
臺北地方法院基隆出張所

選擇教授 尺八、バイオリン、マンドリン及ハーモニカ、琴、三味線
以上各別規則書御申込呉(郵券[illegible])
臺北市幸町[illegible]
日本家庭音樂會

第五十五期末 貸借對照表 (昭和七年十二月三十一日現在)

資産(借方)	金額
現金預ケ金勘定	[illegible]
現金	[illegible]
預ケ金	[illegible]
有價證券勘定	[illegible]
國債	[illegible]
地方債	[illegible]
社債	[illegible]
株式	[illegible]
割引手形勘定	[illegible]
商業手形	[illegible]
荷付爲替手形	[illegible]
貸付金勘定	[illegible]
手形貸付	[illegible]
證書貸付	[illegible]
當座貸越	[illegible]
他店貸	[illegible]
支拂承諾見返	[illegible]
假拂金	[illegible]
動産不動産勘定	[illegible]
營業用土地	[illegible]
建物什器	[illegible]
所有動産不動産	[illegible]
株主勘定	[illegible]
拂込未濟資本金	[illegible]
合計	[illegible]

負債(貸方)	金額
預金勘定	[illegible]
當座預金	[illegible]
特別當座預金	[illegible]
通知預金	[illegible]
定期預金	[illegible]
他店借	[illegible]
未拂送金其他	[illegible]
支拂承諾	[illegible]
雜勘定	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
未拂利息其ノ他	[illegible]
未經過割引料	[illegible]
其ノ他	[illegible]
預金利子稅	[illegible]
假受金	[illegible]
使用人身元保證金	[illegible]
株主勘定	[illegible]
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
配當平均積立金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
行員退職基金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
(內前期繰越金)	[illegible]
合計	[illegible]

右之通候也
昭和八年一月
株式會社 彰化銀行
取締役頭取 吳汝祥
專務取締役 坂本素魯哉
取締役 [illegible]
取締役 [illegible]
監査役 [illegible]
監査役 [illegible]

明治生命

我國最古最新の保險會社

內容最も堅實の保險會社

一、我社は既往五十一年間の堅實なる經營は鞏石の社礎を築いて居ります。

一、我社は徹頭徹尾契約者本位にて最低の保險料で最良の保險を提供して居ります

一、我社は經營の合理化に努め毎年の利益金は九割以上を加入者利益分配金に充當して居ります。

保險案内御申越次第御送致します

本社・東京・丸ノ內　臺北出張所 臺北市本町一丁目

特別法規全集 判例學說

判事法學士 柴田義彥編著

全十五卷

豫約大募集

各方面待望の判例學說全集 社會百般の法律問題解決の書

判例決議回答通牒學說參照條文法文網羅

本全集こそ學者實務家は勿論一般世人座右の大寶典である。各卷五百五十頁以上の大冊で會費僅二圓五十錢、斯る好機再び來らず即刻お申込を乞ふ!!

(一) 勞働法規及社會法規
(二) 各種選擧法規
(三) 不動産登記及戶籍寄留法規
(四) 借地借家法規
(五) 特許意匠商標實用新案法規
(六) 著作權新聞紙出版豫約出版法規
(七) 稅法規
(八) 醫事及衞生法規
(九) 銀行法規
(十) 産業法規
(十一) 通信法規
(十二) 交通運輸土木建築法規
(十三) 教育法規
(十四) 軍事法規
(十五) 各種試驗及任用法規

第一回配本 第一卷 勞働法規 社會法規
二月初旬配本開始
勞働法と社會法の知識が民衆に必要となった時、元同部勞働課長[illegible]本書を第一回配本として世に發送[illegible]

豫約刊行規定
體裁―菊判約五百五十頁上製函入
配本―二月初旬より毎月一回配本
申込金―壹圓(申込と同時に拂込)
會費―毎月一圓五十錢(送料共)全額一時拂一冊五圓

內容見本進呈

申込締切 二月末日

東京市小石川區諏訪町五五
發行所 常磐書房
振替東京七一七五八電話(小)一三一六

エビオス

馬越藥學博士指導
橋谷農學博士監製

專賣特許

消化不良・胃酸過多・胃擴張・常習性便秘・胃弱・胃腸加答兒に
胃液の分泌を高めて消化さ吸收の作用を盛んにする。或は腸內の腐敗醱酵物を淸淨して多年の便秘症を矯正する等、汎ゆる消化器系統の障害を回復して大いに食慾を進める。

肺肋膜・虛弱・衰弱・腺病質・精力減退・重病後の榮養回復に
豐富なるヴイタミン及酵素の作用により新陳代謝を高め抵抗力・自癒力を養ひ內臟、殊に刺たる筋骨新鮮なる血液を新生し病的組織を健康体に甦生せしめる

母乳不足・發育不全・離乳期の榮養欠陷に
母乳分泌不足の如きは早くて三時間遲くも三四日で湧出する程の奇効あり。諸種の榮養要素は乳幼兒の發育を增進し、骨格及膚組織を圓滿に發達せしめ姙婦に與ふれば惡阻を豫防し、分娩を安全にす。

一〇〇〇錠 五圓
一〇〇〇錠 一圓七十錢
三五〇錠 五圓五十錢
七〇〇錠 二圓
その他大小各種あり
全國藥店に販賣

製造元 アサヒ、エビス、サツポロビール醸造元 大日本麥酒株式會社
發賣元 大阪市東區道修町 田邊五兵衞商店
東京市日本橋區本町 田邊元三郎商店

EB. 346

婦人倶樂部

二月號の第一附錄

流行新手藝全集

(附)各種新型毛絲編物

附錄だけでも五・六円の値打……と誰方もビックリ!偉い大評判!

▲實物の大きさ…[illegible]

実用と趣味の
新手藝百五十種發表
全部實物通りの美麗な色刷

■優美で重寳で經濟的な家庭實用品百五十種の手藝傑作集
■どれもスグ出來る樣、親切な說明と圖解つき
■四六四倍判の大形、上等紙、美術印刷、カード式でトテモ重寳
■それを三十二枚、美しいタトーに包んだ豪華版の大全集
■どの一枚も十錢乃至二十錢の値打がある。安いので驚嘆
■堅丈で立派な內職ともなり、全儲けも出來る―大歡迎―

大特典 組合せ材料實費提供
全部雜誌の實費です[illegible]一錢もお早く[illegible]下さい。

內容の主なるもの―
◎各種毛糸編物、刺繡ショール、帶止、帽子、ネクタイ、蟇口、半襟、足袋カバー、スリッパ、鏡臺掛、造花、壁掛、手提袋、桐サック、ハンドバッグ、卓子掛、クッション、花臺炭取、電燈カバー、祝儀不祝儀贈答用紙の折方、水引のかけ方、その他色々發表
◎更にもう一冊、次の大附錄を贈呈!

第二附錄(二百五十六頁の立派な書籍)
姙娠・出産・婦人病 一切の相談
(附)安全な姙娠調節法

産婦人科の最高權威 十二博士御指導
若くて何も知らぬ婦人の第一の[illegible]、婦人として一冊は是非必要の御指導書!
■姙娠一切の相談九十七箇發表
■出産一切の相談二十九箇發表
■病氣一切の相談百〇三箇發表
■避姙一切の相談十八箇發表

小紋錦紗五百反贈呈の大懸賞あり

內容の良い事安い事斷然第一!
ぜひ實物を一寸でも書店で御覽下さい

大增刷・賣切迫る!

二大附錄共 合計三冊で六十錢(送料十錢)
呉々もお早くお求めを乞ふ
東京・本郷 大日本雄辯會講談社

見透しのつく財政を要望
藏相演説に聞きたかつた點

一

政府財政經濟の所信披瀝として注目さるゝ藏相の議會演説は首相が述べた施政方針中のものを敷衍せる程度で別段の新味も感じないが、一口に約すると膨脹豫算と公債政策の已むなきに至つた弁護と、更に第一流の大勢論に次で今議會提出の爲替管理の要の前ぶれから、通貨政策の積極策出しを説いてゐる。演説の全般に亘り今少しく喰入つて解體してみれば、大體豫算編成、内外經濟の概觀、爲替對策並に物價調節の四段に分ち論じてゐるやうである。

二

即ち第一段に於ては、八年度豫算が未曾有の膨脹を來した所以のものは軍事費その他、時局匡救費等々の國家非常時、不可避の歳出増に基くものとして歳出入の豫算數字を詳細説明し、その財源は『公債外の增税無き普通增收計畫で全部穴埋めは絶對不可能であり又一部補塡の目的としても增税の如きは國民が折角經濟回復の緒にある今日に於いてその時期でないと信じ全部公債によりバランスをとつた』と論じて居る。公債政策の是非については吾人夙に所信を述べた所であり、少くも經常的歳出は經常歳入を以つて賄ふに非れば財政計畫として破綻を意味することを主張したのであるが、藏相は遂に斷乎、增税の事に出ず公債一點ばり主義を枉げず而もインフレーションが經濟回復に結ぶものとしそれに伴ふ歳入增加や滿洲事件費の節減等に漫然期待してゐるが、次年度以降の財政計畫につき確たる自信なきが如く、何ら言及してゐないことは甚だ物足らなく思ふ一つである。

三

第二段に於いてゐる所は内外經濟界の推移觀である。藏相の財界觀は從來無造作な樂觀家であるが、世界經濟界の復活に最も重大關係を持つ戰債問題は協定容易ならずとし、各國は尚ほ依然保護貿易主義を支持しやうから我國もこの情勢に處して最善の途を講ずる貿易と爲替の對策政策に及んでゐる點は吾人の同感とする所である。殊に我國經濟の對外狀況につき『我國は歐米諸國と異り戰債問題に絡らむ財政上及び經濟上の困難無く又短期外債資金引揚の惡ひも無く外債の過半は我國民の所有に屬するを以て對外債務の壓迫が強大ならず、之れ非常時に處して抵抗力に富む我國民經濟上の強味である』と述べてゐる點は藏相獨特の説として從來の例にみて珍らしい所まで論及したもので、國債が内外の思惑者のため實勢以下に叩かれてゐる爲替の足取りをのみ見て悲觀せる一部世間の悲觀論者に一瞥を與へたものとして時節柄意義深き所説だと思ふ。

四

次の爲替低落に對しては、現在相場の動きは、國際收支の實勢に基くものでなく、寧ろ滿洲問題を中心としての國際政局の不安その他の思惑的人氣によるものだとし、これが防過を期して現行の資本逃避防止法を更に一歩進め、爲替管理法を斷行し取引の動搖を少くすることを述べてゐる。これは既に一部爲替取引者を除いては早くより輿論をなしてゐたもので寧ろ遲過ぎの感あり、とも角も斷行に至つた決意を多とせねばならない。最後の通貨政策―即ちインフレーションの高度化に伴ふ物價昂騰に國民生活脅威の弊を除かんがため、日銀をして增税公債の適宜市中賣出し策を採る意向を表示した、この事はインフレーションの効果を財政政策の根本としながら同時に之れと逆行する通貨收縮を實行することは矛盾政策だと謗ずる向もあるが啻らず、國民の要に借つて通貨調節に乘出したものとして不當なる投機思惑心を制し人心緩和のため貢献する所多大であらうと信ずる。

五

唯藏相の演説に聞きて不滿とし不安たる所は、國民は内外時局非常時であればこそ、擧國一致政府を支持しその政策に信頼せんと願ふものであるが、藏相は非常時局豫算を固てて、次年度以降の財政計畫に亙つては殆んど一言も觸れてゐない。國民は赤字は赤字としても、將來の見透しのついた財政計畫を示して與れて居なければ眞に安心ならぬ。將來への財政計畫こそわれらがこの際大藏大臣たる人の所信を聞かして貰ひたかつたものである。今議會は財政問題に於て特に重大性を帶びてゐる所以のものはこの歳入十三億に對し歳出廿億餘といふ大赤字財政の整理收拾が今後如何にするかといふことにある。政友會、民政黨、或は國民同盟等諸政黨も等しくこの點を攻擊してゐるやうだが然らばとて、彼等にもその實際的對策は述べてゐない。而して依然國民の求めんとするものは前途に見透しのつく財政計畫の明示でなければならぬと思ふ。議會の討論が此點に集中するであらう事が期待さる。

内田外相、院内閣議に於て
政府の重大決意を強調
最惡の場合は聯盟脱退
對策樹立の用意も希望

【東京二十五日發電通】二十五日の院内閣議に於て内田外相は去る十六日十九國委員會再開より今日に亙る經過報告の後規約十五條四項の適用を見んとするに至つた事態につき各閣僚の注意を喚起し、この問題に關する荒木、大角、南、鳩山各相よりの質問に應答し、來るべき新事態に對し帝國政府としては

一、總會に於て帝國代表をして反對宣言を爲さしむること
二、規約十五條五項に依り陳述書を作製公表すること

の處置に出づべく而も右は聯盟に對する最後的宣言にして最惡の場合には脱退にまで至らざるを得ずとて政府の重大決意を要する旨強調し何時如何なる事態に立至るも立所に政府の對策が樹立さるるやう用意されたしと述べた

起草委員會が初會合
日支紛爭の歷史的記述に著手
紛糾は免がれぬ形勢

【ゼネバ二十四日發聯合】九國起草委員會は愈々二十五日午前十時半初會合を開き日支紛爭の事實に關する歷史的記述の部分に著手する事となる見込だ、右歷史的部分はリツトン報告書を基礎とし、リツトン委員會調査完了後に起つた事態をもこれに加味するもので仕事は比較的容易だと言へるが、所謂公正且つ適當と認むる勸告案を作成するのは一九二一年のダイルナ事件以來最初の事で、且つは相手が大國日本であり、極東も來てゐるので聯盟も全く手を燒いてゐる、殊に各國代表が各自の見解を總出要請した結果決議草案は當分紛糾を免れぬと見られてゐる

【ゼネバ二十五日發電通】起草委員會は二十五日午前十時二十分（臺灣時刻五時二十分）よりドラモンド事務總長室に於て開會された出席者は
△イギリス、エデン次官△フランス、マツシグリ公使△スイス、ヒユーベル外相△ベルギー、ゴールキン氏△ドイツ、ケラー氏△イタリー、アロイジ男△スエーデン、ウエストマン氏△チエツコスロヴアキア、ベネツシユ外相△スペイン、セラクト氏

勸告案に觸れず散會

【ゼネバ二十五日發電通】二十五日の起草委員會は報告起草の部分を盛るべき歷史的部分の字句につき項目を追つて研究したのみで何等勸告案には觸れず、一時間十五分にして次の起草委員會の開會時間切迫のため午前十一時三十五分（臺灣時刻六時三十五分）散會、次回は多分金曜日（二十七日）に開かれる豫定である

委員會の仕事注目をひかす

【ゼネバ二十五日發聯合】起草委員會は今日初會合を開いたが聯盟の態度が未だはつきりと四項で押して行くか決して居ないので委員會の仕事も一向注意を惹いてゐない

期待裡に英外相壽府に著く

【ゼネバ二十五日發聯合】英國のサイモン外相は二十五日午前八時ゼネバに歸來した、日支問題處理の局面打開に對し期待さる、館松平大使も盛んオランダ公使と共に明朝政府に來着の豫定でサイモン氏と折衝、局面打開に努めるであらう

衆議院本會議（廿五日）

質問は打切り
各派提案の感謝決議案滿場一致で可決せらる
劈頭木暮氏が質問

【東京二十五日發電通】二十五日の衆議院本會議は午後一時開會、本日で質問打切の爲め議院散會の後に一時十九分開會、劈頭秋田議長より各派提案の感謝決議案を朗讀し滿場一致之を可決、荒木、大角、内田三相より夫々謝辭を述べ次で質問に入る

木暮武太夫氏（政友）質問を提げて登壇

高橋藏相は今春の日銀の公債賣出を物價暴騰を抑へるためと説明されたが之に疑はしい、インフレーシヨンは景氣振興に最も必要で之を制せるは恐れる政策である、現に世界各國［illegible］

政策に對してゐるとて日銀のマーケツトオペレーシヨンを非難攻擊し、次に爲替問題［illegible］とする心理の變化を承けりたいと結んで降壇

高橋藏相　再禁止後最も著しい變化は有價證券の値上りで資金は投機界に集中し產業に向はぬ、併し日銀が公債の賣に出た爲め投機に向ふ資金が大部少くなつた、物價は大して昂つてゐないと云はるるが五四十四上つたものも國分ある　と諄々子供に諭す如く説明し「金利低下は思つたより早かつた」と意表外の答弁をして議場を笑はせ爲替を私が二十弗に安定せんとした事もなければ下げまいと努めた事もない　と答へて降壇

鮮人に參政權を與へる意思なきや
朴春琴氏が初質問

朴春琴氏（第一控室）登壇

一、朴泳孝侯を貴族院に勅選されたのは内鮮融和の意味でなく日本人としての功績からであらう然るに今日まで同胞八千萬と稱して朝鮮人を除外するは遺憾だ鮮人に參政權を與ふる意思なきや
一、朝鮮に師團を增設するの意思はなきや
一、朝鮮の文化、產業施設に如何なる計畫ありや、内鮮間の關税は不當と思ふが如何

山本内相　將來參政權が與へらるる時期來ると思ふが今日直ちにと言ふ譯には行かぬ

内田外相　滿洲に於ては事情が複雜して居るから一概には言へないが、朝鮮に關する限り出來るだけ鮮人使用の方針をとつて居り且つ差別をつけぬ事に努めて居る、どうか偏見を持たぬやうにして頂きたい

荒木陸相　朝鮮に師團增設は何れとも決してない、在滿鮮人保護は陸軍としては内地人以上注意してゐる

永井拓相　朝鮮に道制を敷き議會設置の件は近く實施すべく調査を急いでゐる、内鮮關税は僅少のものを除き撤廢され内鮮融和統一は名實共に實現しつつある

ゼネバの消防組
日支問題の火事は極東だ、消防についての相談會はゼネバだ、かなり距が遠い。そのうへこの消防組は極東の火事よりも歐洲にある自宅が火事に遭つた時の事ばかり考へて議論してゐる極東の火事には益々はたしが遠い

學良反省せずば
準備は出來て居る
陸相が力強く答辯

次で外相問題を質問すべく

宮川一貫氏（政友）登壇　今日の問題は認識不足の聯盟と滿蒙治安維持の二者であるが之につき齋藤首相、内田外相、荒木陸相に質問したい

と前置し滿洲事件突發直後の濱口内閣の組閣大方針が却つて滿洲現地の混亂を來せるを指摘して山海關事件に言及し

山海關事件は北淸事變議定書の規定に反したもので日本軍が之に反擊を加へたものは當然である、熱河問題も同樣で眞に滿洲の平和を希望するなら禍根を爲す學良をとつちめて何故之と直接交渉をせめのか

と要論を展開し、次で聯盟の態度に及び

聯盟は日本の自衞行爲を非難するは不可解で聯盟は日本の平和に有害無益の存在だ、更に首相は滿洲經營決對に如何なる見解を有するか

と質して降壇すれば

齋藤首相　滿洲の生產問題に就てはその重大性に鑑み調査中である

内田外相　熱河に支那兵の侵入するは事實で［illegible］

荒木陸相　熱河問題は滿洲國自身の問題だから討伐時期方法は申上げられぬ、山海關事件についても學良が反省せず事を構へるならそれに對する準備は出來てる　き討伐するのみである

と力強く答へる

農村問題
池田氏が質問

代つて農村問題につき

池田秀雄氏（民政）登壇

一、農村疲弊の原因は資本主義の缺陷に在り［illegible］農村救濟の助成の外ないが、政府の所見如何
一、政府は本議會に農業保險法案を提出する意向なきや
一、農村疲弊第二の原因は土地の不足であるが、政府は八年度豫算にこの點につき何等努力してないが如何なる考へに依るか
一、農村に緊要な小作人の生活安定のため小作法を提案する意思なきや

と質し更に商業［illegible］問題につき政府の答弁を求め、之に對し後藤農相、鳩山文相、永井拓相から答弁を爲す

ルーター電報の誤電である
盧田均氏が釋明

次で前日の盧田均氏（政友）の質問に關し滿洲進行につき要言を求め

加藤鯛一氏（國同）　一昨日の盧田君の政府攻擊演説を支那及び外國新聞が［illegible］ルーター電報を讀み上げ［illegible］

盧田均氏（政友）［illegible］

である、私は政友會は政府の對聯盟策を支持するものであるが現内閣が規約十五條の適用を認め留保したるに對し一貫を期し得ぬではないかと質れたのである

次で秋田議長は松本忠雄氏に聲明兼言を求めて登壇

松本忠雄氏（民政）私の演説は加藤君一人のみに誤解されてゐる

と一矢を酬い

私の演説を誤解せしめたのは内田外相の答弁が不充分だつたからである

と責任を外相に歸すれば内田外相依然として發言を求めて登壇し、「私はそんな責任をとる事が出來ぬ」と一言極めつけるので松本、工藤氏等「惡例だ、惡例だ」と秋田議長を詰るが政友側「默れ」と應酬し騷然となる

國同の經濟論
小山氏が展開

代つて質問のため

小山谷藏氏（國同）登壇　高橋藏相は景氣がよくなれば歳入が殖え歳出が減ずると云ふがさうなるとインフレーション景氣に反動が來るが、さうなる前に增税に依り財政の基礎を確立し反動に備へる必要なきか、今日不況の原因たる生產と消費の不一致を矯正するためには國家資本主義に進む外なし

と國同の經濟論を展開し同志に聲援されつゝ更に爲替問題財政不安に付き高橋藏相に質問し高橋藏相之に答へ、斯くて國務大臣に對する質疑を打切り午後五時五十八分散會

衆議院可決の二感謝決議文
陸海派遣軍と聯盟代表に對し

【東京二十五日發電通】二十五日衆議院本會議で滿場一致可決せる陸海軍並に在ゼネバ代表部に對する感謝決議文左の如し

陸海派遣軍に對する感謝決議
衆議院は我陸海派遣將兵が久しきに亙り滿洲の治安維持及び北支居留民の保護に任じ剛毅精勵よくその職責に盡瘁するの勞力を多とし茲に衆議院の名をもつて東［illegible］
右決議す

國際聯盟會議帝國代表に對する感謝決議
衆議院は國際聯盟會議に於ける帝國代表の勞力に對し深甚なる謝意を表し併せて東洋永遠の平和を確立するため帝國の既定方針を貫徹せられんことを望む
右決議す

尚貴族院は二十七日の本會議で同樣な決議案を可決の筈

けふの日程

【東京二十五日發電通】二十六日の貴衆兩院の議事

衆議院　午前十時より豫算總會を開き劈頭若宮貞夫氏（政友）より一般施政問題、太田正孝氏（政友）より財政經濟問題、島崎二氏（政友）より外交問題、小川鄕太郞氏（民政）より財政經濟問題等の質問あり午後に續行される、尚午後一時より本會議を開き政府提出議案を上程政府委員の提案説明ありて委員附託となる筈

貴族院　午前十時本會議を開き質問に入り池田秀男氏（公正）引續き再質問し、次で水野甚次郞氏（交友）より國防及び出版物取締に關し首相、内相、法相に、加藤政之助氏（同成）より財政經濟及び軍事費につき首相、藏相、陸相、海相に質し更に時間あれば長野護次氏（研究）が立つ筈、尚午前十時より都市計畫法中改正法律案委員會を開く、而して滿洲將［illegible］

銀の本位復歸否決さる

【ワシントン二十四日發電通】二十四日アメリカ上院は八時間に亙る討議後ルイジアナ州選出民主黨議員ロング氏及びモンタナ州選出民主黨議員ホイーラー氏の提出せる銀價引上げ及び銀の本位復歸に關する法案は議決せずに延期せしむべきや否やを票決の結果五十六對十八票で銀の本位復歸を否決した

弗平價切下
米上院に持ち出さる

【ワシントン二十四日發電通】二十四日上院に於てテキサス州選出トム・コンナリー氏は弗平價切下問題を持出し

余は弗金貨の重量を三分の一に減らす案を提出せん、之を爲さぬ限りアメリカは遂に破產する

と述べアイオワ州選出スミス・ブルツクハート氏も同樣の演説を爲し各方面の注目を惹いた

議會雜觀

【東京支局二十五日發本社特電】相變らず活氣なし、政友會幹部に喜多孝治君がしよんぼりとしてゐる、どうした譯かとたづねて見れば同氏は曰く

『實は明後二十七日の豫算總會で質問をやる事になつてゐる、その材料としては過般某所に於ける首相の不敬といふか過失といふか此問題に就て充分調査してゐるのだが遺憾ながらこれは封じられてしまつたよ』

『それは此次は政友會に内閣を讓るといふ默契があるからだらう』と記者が言へば

『それが當てにならないでね』と喜多氏憤慨の色あり

『拓務關係に就てはどうしてもやらなければネ』と俺の踏張りだからと言つた調子で大笑した

◇

下院本會議で荒木陸相は朴春琴君の質問に答弁の際日鮮融和といふ言葉を平氣で使つたが、些細ではあるが、こんな言葉は取り消して欲しいものだ

◇

民政の松本忠雄君は下院本會議席上國同の加藤鯛一君から

『國家の不利益になる言動を爲したのは不都合だ、釋明しろ』

と詰られたが、松本君は

『それは俺ではない、それは内田外相だ』

と責任を外相になすりつけ、外相は

『そんな事は承認出來ない』

と憤慨し今議會には珍らしい泥試合を演じ民政側より盛んに外相に對し罵聲を浴びせ、松本君又これにつれ躍起となつてゐたが政友の居者床次君悠然として『馬鹿野郎！』と怒鳴り力み出したのでこれは大變とばかり民政側沈默したが、兎も角くも外交關係であり今議會の緊張振りであつた

民及びゼネバ代表に對する感謝決議案は本會議の劈頭に緊急上程の筈

滿蒙問題の各派聯合會
有志代議士が開催計畫

【東京二十五日發電通】政友會の江藤源九郎、仙波久良、民政黨の武智勇記、國民同盟風見章其他の諸氏は二十五日午前十時より院内に會合し滿蒙問題に就き各派聯合の有志代議士會を開催すべく協議の結果取あへず趣意書を起草し成るべく多數を糾合するに決したがこの有志代議士會の動向は第二次臨時議會の先例に依るも政局に波紋を投ずるものと成行注目されてゐる

草山金山道路
中瀬知事視察
廿六日から

中瀬臺北州知事は多年の懸案となつてゐる七星郡草山から基隆郡金山に到る所謂草山金山道路の實地視察をなすこととなり愈て目下工事中であつたが折柄雨模樣で不明であるので思ひ立つたのを機會に二十六日午前十時臺北出發草山に到り金山まで四里の道々踏破することになつた、一行には玉手地方、前田土木、三上文書各課長、土木の由井技手、佐藤七星郡守ら隨行し竹子湖、山子後を經て夕方金山着、二十七日は金山庄に宿泊し公共浴場を視出しに金山分室、庄役場に到り一時間庄協議會に臨席、次で公學校を經て新年度から開設する磺溪及び渡岸視察をなして午前中の視察を終り午後は砂防造林地學校等を視察、二十八日は早朝公共浴場を出發し萬里庄協議會に一時間臨席し次で萬里庄公學校に到り次で開會式までに臺北の豫定であるが知事が出協議會に臨むのは臺北州下では初めてである

爲替更に強調

【神戶二十五日發電通】前週末以來反騰を辿つた爲替市況は本日入電の米日爲替が更に二十五仙を報じ氣配又復硬化し寄付對米二十一弗八分一買二十一弗四分一買唱へで昨日に比し各二ポイント方上進し正午頃は變らずを唱へてゐる、商内は二十一弗四分一にナシヨナルシチー賣り三井買ひ少額手合があつた

蓬萊丸より

（來航）門司發後好天氣續き海上平穩、竹内檢疫官長、厚地拓務省事務官、赤崎造船少佐、日本ビール毛見信治、盤島取引所理事文藏群次郞夫妻等の諸氏外多數、一同無事、二十六日午後一時基隆著の豫定（二十五日基隆無電受信）

人事

▲島居信平氏（臺灣總督府交通局遞信部長）二十五日來北（吾妻）
▲田村芳造氏（三井物產大阪支店營業部）▲木村政平氏（同上）二十四日來北（吾妻）

シナチク

『船の行き來と漁場の幸とアジンコートの燈の恩』『昔や魔の島、死の海なれど、今ぢや文化の燈明臺』鄕土詩人？桑原市尹の作に成る基隆小唄の一句である▲所が昨年押し詰まつてから早廢捜査艦船に重油を供給すべき特別任務を帶びて佐世保軍港を出航した特務艦鳴見、艦長中村一夫大佐は二十餘年の陸上勤務から久し振に乘艦したものの號令の掛け方も忘れかけて居た程で運轉はどつちの方向かさへ覺束ない始末だつたとの事▲まア航海長が居るから！と安心しながらも折柄の荒天に艦長の責任を感じ夜も碌々眠られなかつたが出航三日目の夜中報告に聞くアジンコート燈臺の燈を發見した時本當に救はれた樣な喜びに踊上つた譯だつたとの述懐である▲艦長のみに限らず早廢捜査の總監はアジンコートの燈を目標にどれ程作業上の便宜を感じたかは言葉に盡しがたい、本年の正月元旦中村同艦長は桑原市尹と基隆小唄のセンチな調子を聞かされて泣き出したといふ逸話さへある▲中村同艦長は一生忘れ得ぬ嬉しさであつたとの感謝に厚い謝辭と合物カステーラ一折を同府臺勢崎君に屆けるを顧ひたい！と此の報捷物を托して來た▲同艦は任務を果して佐世保軍港途中本月五日正午過頃アジンコート附近にて林益商店の漁船第三十九播州丸が難破し乘組員三十二名は船體を離れて漂流中の所を發見し一人殘らず救容救助したとの事で早廢艦捜査を機緣に救ひつ救はれつの一段深い因縁の繫がりとなつたが更に中村同艦長としてはアジンコートは忘れられぬ因縁物語の一つとなつて了つたさうだ。

第卅三回營業報告（決算公告）
昭和七年十二月三十一日現在
貸借對照表

借方	金額	貸方	金額
未拂込株金	[illegible]	株金	[illegible]
軌道	[illegible]	積立金	[illegible]
車輛	[illegible]	諸預り金	[illegible]
土地	[illegible]	前期繰越金	[illegible]
物品	[illegible]	保険積立金	[illegible]
未收入金	[illegible]	當期利益金	[illegible]
貯藏品	[illegible]	未拂金	[illegible]
預金及現金	[illegible]		
合計	[illegible]	合計	[illegible]

右之通り候也
昭和八年一月
海山輕鐵株式會社

大阪商船 基隆出帆
蓬萊丸 一月三十日午後四時 門司 神戶行
扶桑丸 二月三日午後四時
定期檢査缺航

近海郵船 基隆出帆
朝日丸 一月廿七日午後四時 門司 神戶行
大和丸 二月一日
吉野丸 二月六日

大連汽船 基隆出帆
大連直行 山東丸 一月三十一日午後四時
代理店 丸一組

◎愈々本日開店
臺北郊外の來遊場として皆樣御待ち兼ねの食堂辨天が松山驛前に生れました
◆是非一度御來遊下さい◆
松山唯一の食堂
松山驛前 辨天
◇……女給十數名募集本人來談

謹告
本日臨時休業
甚だ勝手乍ら本日品調べの爲臨時休業仕候
菊元
太平町販賣店
榮町百貨店

きのふうつす

屏東街の市制 實施期は明春か
渡邊街長は語る

屏東街の市制實施に就ては既報の如く各方面へ相當の衝動を與へ街亦本年度は從來遷延つて來た各種事業の溶販をするので既報の如く豫算も十萬餘圓の膨脹を見せて居るが右に就き新事業の一つプール補助金中に出府文教局長其他要路を訪問して二十三日歸屏した渡邊街長は語る

左樣市制實施も其の編成された後豫算面から見るときは早くて十二月或は來春一月頃實施されるのではあるまいか、然し何時でも市としての内容は充實して居る。プール新設補助等も勿論は判明せぬが各府當局の同情で容れられ、近く市補助額を出す筈で新年度豫算も十萬餘圓增加を示して居ますがこれは從來公學校建物其他施設せねばならぬ事業を二年間手を附けずに高女新設、女子公學校等に全力を擧げたそれが本年は孰れも各事業ともに是非施設せねばならぬ實情に迫られたので豫算も膨脹を來したが前述のやうにこれは敢て本年度で時則の事業を起すが爲めと言ふよりは今まで遷延つて中止の姿にあつたものに手を付けるのである

り宜蘭の會、蘭を會場にあて新に生れた宜蘭街商工業者の協和會及資金融通を目的とする更生會の成立發會式を擧げ終つて有志の懇談會が午後六時から開花樓にて催される筈

治水工事事務所 近く竣功

【臺南電話】内務局臺南州曾文溪治水工事事務所廳舍の修理工事は臺南一中隣接地に建築中であるが工期五十六日は近日中に上棟する豫定で三十六坪の倉庫一棟と竣工してゐる

臺南警察署の 非常搜索に大獲物

【臺南電話】臺南警察署では二十五日午前零時から小山署長は管內全般を非常警戒し同四時まで管內非常搜査を行ひ中止犯人外十名計四十五件五十六人の獲物を得て凱歌を揚げた因みに既報臺南州東港郡の留置場を逃走犯人東港五五八蘇執謙(三)も右搜索網にかかつて捕へられ又罰金未納者中五千圓未納といふ大物も發見された

を開催するがこれに先立ち目下市內施行中の諸施設及び來年度に着工せんとする諸事業を協議會員の脳裡に植つけるため二十八日午前十時より隊谷市尹先頭の下に自動車を駆つて巡視することとなつた

松尾中尉出發

【屏東電話】飛行八聯隊より滿洲へ派遣を命ぜられた松尾中尉は知識階級其外屏東官民有志多數の見送りを受け二十五日午後七時四十分屏東驛を出發した

新竹州の災害復舊工事
總額十三萬餘圓

新竹州に於る本年度の災害復舊工事約十三萬圓は一月早々部員入札に附し一齊に着手したが材料は總て官給に依り金網其他諸材料購入に依り請負は殆ど利益なく州としても相當苦るしんでゐるとの事

名稱	請負額	請負者
頭前溪護岸堤防	一〇、三〇〇	陳金灶
後龍溪內護岸堤防	一五、三〇〇	魏源和
大安溪大安山足堤防	二五、三〇〇	田中寅吉
中港溪護岸外三箇	一三、八〇五	山本力藏
後龍溪護岸外二箇	八、三五〇	大和光藏
湖口新竹間外一線	四、〇〇〇	陳金灶
頭分南庄線外一線	六、三五〇	曾坤玉
苗栗大湖線外二線	一七、四五〇	[illegible]

協和會發會式

【宜蘭電話】二十六日午後一時よ

協議會員へ 市尹が説明

【嘉義電話】嘉義市では來る三十一日の昭和八年度豫算協議會

市內一齊搜査

【高雄電話】高雄署では舊年末に際り二十四日午後九時を期し署員の非常召集をなし警務部員の應援

甘蔗―十五萬斤を燒く
原因調査中

【臺南電話】二十五日臺南州新化郡下の甘蔗畑に火事二つ、午前零時半頃新化郡玉井庄竹頭崎四九二番地七步、甘蔗七萬斤を燒失し一時間にして鎭火、もう一つは午前四時二十分玉井庄二五八番地同地四五〇甘蔗畑七步甘蔗八萬斤を燒いて同五十分鎭火した、何れも原因取調べ中である

淡水街協議會
全部原案可決

臺北州淡水街昭和八年度通常協議會は二十三日午前九時より淡水公會堂に於て開催、田中郡守中村庶務課長並に多田街長他係員協議員十七名(一名缺員)全員出席し型の如く開會を宣し先づ街長より議事を定め街長の街治概況並に豫算編成の大要説明あり諮問の議案を下し審議に入る協議員名を指名し直ちに開議

一、諮問第一號昭和六年度臺北州淡水街歳入出決算の件

二三の質議あり直ちに承認

一、諮問案第一號

一、昭和八年度臺北州淡水郡淡水街歳入出豫算案

本案は歳入歳出共十二萬六千三百四十四圓で前年度豫算額に比較し三萬一千七百五十五圓の增加であり且つ苦しい中から新事業として小學校新築費二萬一千九百卅五圓あり又女子公學校講堂新築費等一萬二百十九圓と云ふ大事業費の含まれて居る關係上有志者二十名の傍聽者あり熱議に熱議を重ねたが全部原案通り可決

一、昭和八年度に於て賦課すべき本街の税目及税率決定の件

諮問案第二號

一、借入金に關する件

諮問案第三號

一、淡水街消費市場使用條例改正の件

諮問案第四號

一、土地賃貸借契約に關する件

諮問案第五號

等に就て質問なく、午後四時令部の指示ありて閉會した

宿料不拂の紳士は 某中將の子息か

【臺南電話】去る一月六日より臺南市花園町四春旅館に宿泊し〇〇と名乘る紳士が投宿してゐたが二十一日突然同旅館の宿料をも支拂はずに外出したまま歸宿しないので、その管轄臺南署に屆出あり直に行方搜査の結果二十四日居所が高雄市に居ることが判つて同人を臺南署に召喚し取調べた上二十五日迄宿料八十餘圓を作つてくる約束で一先づ放還再び高雄に戻つた、聞く所によれば同人の原籍は東京市淀橋區で有名門の人某中將の子息で目下行方不明を傳へられてゐるさうで昨年八月頃防空資傳のため來臺したまま臺南に居殘り島內を轉々としてゐたらしく宿料不拂のため同人の搜查願ひが各警察署に出てゐるとも云はれてゐる

愛婦總會

【宜蘭電話】二十五日午後一時宜蘭郡役所會議室に同郡愛國婦人會宜蘭幹事ら多數集り橫山郡守座長席につき來る二月十二日總會を開くについてこれが打合會を催し同三時散會した

竣會二棟九十八坪は既に上棟を終り來る三月中に全部竣功移轉する豫定、修理工事は曾文溪堤防及び護岸工事用の土運車機關車並びに器車等の故障修理を行ふもので相當大仕掛けの設備である

嘉義の元町で 公學校兒童を轢殺す

【嘉義電話】嘉義市榮町一ノ七〇番地商店經營の山海公司南一七〇號トラックを本島運轉手六甲斗南庄斗南四八二方蘇丁(二)が運轉し二十五日午前六時五十分嘉義驛より市內元町五ノ三一番地先、東市場前に差かかつた際右折しようとしてスピードも落さず漫然と乘り合さず如

ふるに右小曲りに曲つた所折柄通行中の同十二歲の元町四ノ四關氏元の長男第二公學校三年生關乾恩(10)を轢き即死せしめた急報と共に嘉義署鈴木司法主任係員臨場調査をなし、運轉手を留置取調べ中

を增加して漸く本を前提として賣行したいと思つてゐる所で會社も大した損をしないで需要者位は從來より餘計支出せずに商店なり家庭を明るくすると云ふ事にした

い尙新竹は電燈が暗いと云ふ非難があるが年々電力會社に對し四十萬ボルト余り使はぬ電力料を支拂つてゐる位であるから

光力 の不足は決してないが變壓線が弱いと時に場末は光力が鈍る事があるので現在の二千を三千に强める計畫である

徘徊中海に溺る

【新竹電話】二十一日午後九時新竹郡紅毛庄坑子口三六〇海岸に三十歲位の本島人男死體漂着せるを發見取調べの結果右は紅毛庄紅毛港子一〇九蕭南(こ)と判明した死者は自宅で飲酒の上徘徊中海中に墜込まれたものである

情交關係を 言ひ觸したを 憤慨して殺害

【臺中電話】二十四日午前九時三十分頃臺中州竹山郡鹿谷庄東谷二四九日雇業林泉の妻林黃氏得(三)が自宅近くの竹山の林中に居る所を突然背後より鎌刈り鎌をもつて何者かのため後頭部に數ヶ所斬付けられ重傷を負ふたまま竹山郡に急報、小山郡に運ばれた中竹山郡警察課で搜査の末被疑者として竹山郡鹿谷庄東谷二一七三黃平欽(三)を逮捕取調べた結果包みきれず犯行を自白した原因は黃平欽は林黃氏得の養女と情交關係を結んでゐる事を知り發見であるが林黃氏得が部落民に言ひふらしたのを怨みつて殺害に及んだものであると

五十鈴出港

【馬公二十五日發電】軍艦五十鈴

誘ひ員の熱心で益々成績を擧げつつあるが今度州當局の認むる所となり近日中に賞勵金三十圓也を交付されることになつた

各地信組總會

淡水信組 臺北州淡水信用組合第十五回總會は一月二十二日午後二時より淡水公學校講堂に於て開催、州富田勸業課長其の他係員、中村郡庶務課長、街有志者三十餘名、組合員七百四名中出席者三百四十三名、外委任狀三十五通定刻組合長盧阿山氏議長席につき開會を宣し林專務理事諸般の報告をなし直ちに報告及承認事項を附議す一、昭和七年度財產目錄、貸借對照表及事業報告書、損益計算書、林專務理事の説明、杜監事の監査報告あり、異議なく承認し同じく二、昭和七年度剩餘金處分案三、取引銀行の件四、準備金及各種積立金の事業資金に融通の件等異議なく承認何いて決議事項に移り一、本年度借入金最高限度二、本年度對一組合員貸付金及手形割引最高限度異議なく原案可決三、元役員退職慰勞金の件四、監事信用評定委員改選の件は議長一任に決し直ちに議長より發表し全部終了して富田州勸業課長、那守代理中村課長の訓示、盧組合長の挨拶等ありて午後四時閉會す、尙本年は創立第十五周年に相當するので記念の福引等ありて頗る朗かな總會であつた

新店信用 臺北州文山郡新店信用利用購買組合は去る二十三日午前九時新店公會堂に於て田文山郡守及び同郡關係職員の下に開催した、先づ專務理事の業務成績報告と監事の監査報告に入るや組合員から質問が起り購買部の活動を促し、次に利用部の浴場經營に際資節約の希望、其他從來學資金の貸立、又は之が社交する所があつた、尙過怠金滯納減免の件に就いては一時議論沸騰して頗か喧然の觀を呈したが次、過怠金徵收の定款變更案の附議に對し過怠金廢止論まで出たが結局日步三錢を一錢に修正し本年配當金は五分に決定した上その他の議事は一瀉千里に進行して午後一時無事終了した

屏東公園に 幽靈が?

屏東公園內を二十二日夜中冬防警戒中であつた一壯丁團員が顏色變へて小川町派出所へ只今鬼(幽靈)が出ましたとの報告、派出所員も同所の休憩所や池畔で縊死があつた、それ等を聯想しての錯覺とは思ひ乍らも、現場を仔細に檢分の結果白衣の姿で半身が朦朧と暗に消えたと云ふ點から推察するとどうやら誰かのエロ遊出らしい……

新竹の電燈を 嘉義同樣値下

新竹電燈は昨年末嘉義電燈と合併する際電燈の値下げ斷行を聲明してゐたが右に就き伊藤出張所長を訪へば同氏は語る目下案を立て本社と折衝中であるがどうかして嘉義の本社同樣に

引下 げたいと苦心してゐる即ち三十二燭光(四十ワット)一圓六十錢を嘉義なみに貸付料と も一圓二十錢程度にしたいつもりであるが何しろ嘉義は內莧燈の內燭力の少ない五燭光は僅かに二百

常に悪いので會社としても困つてゐる値下を斷行するには之等の惡癖を一掃しなければならぬと云ふので有力家であらうがどしどし徵格な制裁を實し一方

盜電 に對しても嚴罰する所なく漏電してゐるが嘉義は盜電に對し大きな電燈を七つも點けてゐる樣な實例もあつた右の樣な惡癖を除く爲と町を明るくする爲今回は二十五ワット以上に對し値下げする方針であるが擴張の餘地が無い爲値下げした器械だけの電燈

一萬の內十ワットが九千百八十五燈位しかないのに新竹は總燈數五十燈位しかないのに新竹は總燈數あり其上擴張の餘地が全然ないま上臺電からの購入電力が過量に比し料金も高く然も現在步合が非

掃除夫に 國語を講習

臺南州斗六街では街長郡彭沙榮氏の方針に依り一昨年より街役場使役の掃除夫、爲掃夫十六名に對し國語の普及の目的で國語講習會を毎日朝七時より半時間街書記小原氏外一人が講師となつて街役場夫國語講習會を續けて來たが講師及

愛兒を殺した 憐れな女ルンペン 水源地で遂に縊死す

【花蓮港電話】去る十六日花蓮港街住サクマ旅館止宿中ルンペン一女が夫二の頸を手を傳なんで、兒を連れて來たが夫の顏を見て切殺しやうとして果さず花蓮港署へ自首して來た女は新竹州竹東郡寶山庄新城原、宇倍城ツル(三)は其後花蓮港醫院に花蓮港監房の監視の下に入院せしめられたが勝れた芸夫の父親元新竹司令部に勤務して本件の發見した野田警部が召喚して保護に盡らしめてゐたが愛兒を殺した呵責に耐ぬして居たるが二十四日午後三時四十分野田が便所に立つた間に寢臺を脫出したので花蓮港署員外青年團員大搜查を行つた結果同午後八時半に至つて水源地附近相思樹林中で縊死を遂げてゐるのを發見した同人は腰帶を引裂き新貌地を寄て居り銅網一つ纏て死足のまま脫出したものらしく哀愁のことと言ひとなく愛兒の後を追つたものである

俚謠懸賞募集
新高山―阿里山の 絕景を唄つた

【嘉義電話】阿里山國立公園協會では新高山及び阿里山の絕景を廣く天下に紹介するため今回謠にも唄ひ易い俚謠を懸賞募集することとなつた、多數の應募を希望してゐる、募集規定は左の通り

題 阿里山、新高山に因めるもの
締切 一月末日
入選 十首、賞金入選一首に付本園壽齋阿里山國立公園協會にて行ふ
發表 三月中旬、入選者は直接本人に通知し臺新聞紙に發表
用紙 半紙判用紙、住所氏名明記のこと
宛名 嘉義市役所內阿里山國立公園協會宛(封筒に「阿里山俚謠應募」と朱書のこと)
應募 は一人二首以上、原稿は返還せず

實彈射擊會

【屏東電話】屏東在郷軍人會では二十八日午前八時より飛行第八聯隊射擊場で實彈射擊會を開催し聯隊の外官兵軍屬や一般有志も參加する

苗栗郡の 業佃研究會

新竹州苗栗郡業佃會主催第一回業佃事務研究會は二月七日午前九時から郡役所會議室に於て開かるべく出席者は各庄業佃會正副會長、業佃幹事、庄業技術員、部、合會付員等四十名にて附議事項左の如し

諮問事項

一、本年度開會小作契約前股は完成の見込みなりや

二、各街庄提案事項

協議事項

業佃事業の振興を徹底する將來の方策如何各項目に就て具體的の答申を求む

街庄吏員講習

【新竹電話】新竹州主催街庄吏員講習會は二月二十日から一週間州會議室にて開催各街庄吏員を主體に對し行政一般の知識を授け識見の向上に資するものであると

改圳起工式

【花蓮港電話】吉野郷宮前改圳工事起工式は二十五日午前十時から南浜に於て舉行され今井廳長、官廳街長、古賀支廳長等多數臨席盛大であつた

高雄公醫會議

【高雄電話】高雄州公醫會議は二十八日午前九時から州醫會議室で開催するが附議事項は豫防接種の件外數件である

屏東郡下の 福の門騷ぎ

屏東郡長興庄區路から隘寮部への交通頻繁で道路を三間幅に取擴げる事になつた、所が部落の入口道路の中央に邪魔になる舊式の西門があるので先づそれの取拂しにかかつたが、壯丁團員は一名も出役しない、そして主なる村民等が派出所に出頭して曰く、あの門は永遠の福の流出を堰止める有徳のもので昔て其の一部が破損したのを放つて置いたら其の年は村は酷い窮乏した、それを取拂つとは以ての外、先づ門を修理保存して遺跡の擴張にかかられたい、それなれば勞力は惜まず皆出役する……と云ふ申出、是れ亦一應に迷信だと片づけるには餘りにも村人の固い團結さに當局もウム

をなし續いて花柳病豫防に關する講話及び優興映畫を上映する筈である、尙翌四日は嘉義市內及び嘉義郡下の前記營業者從業者の本島人に對し衞生講話及び活動寫眞映畫の豫定である

衞生講話

【嘉義電話】嘉義署では來る二月三日午後一時より電氣館に市內料理屋、飲食店、貸座敷營業者及び從業者內地人を召集し野口臺南州衞生課長、嘉山醫長の衞生講話

早薮遭難者 追弔式

【高雄電話】高雄市では二十八日の早薮遭難者門田巡長以下百四名の慰靈祭を日午後一時から第二小學校で官民合同の追弔式を執行する

園藝視察

臺中州員林郡下各農業組合長六名は二十三日來新竹園藝新知の園藝園に州の園藝加工部を視察した

時臨公を出港した

に臺灣警備として二十五日午後二

新竹州の 小作改善講習

新竹州主催小作慣行改善講習會は一月三十日から二月四日迄で州講習室にて開催さるべく講習員は農會各支會主事、各街庄業佃會書記等五十餘名、講師及び講習科目左の如し

農政上より見たる業佃會の價値 李勸業課長
產業十ヶ年計畫の實行に就て 石渡技師
農業振興と農事改良實行小組合 輪湖技師
自力更生と產業組合 沼田主事
小作慣行改善事業の理論と實際 小沼屬
科外講演
四未定
貸借契約に就て 那內務部長
三神測定課長

研究發表

一、堆肥問題に就て 古屋技手
二、我庄は如何にして振興せしむるか 吳鼎森

中學
二月號
東京市神田區一ツ橋二ノ三
帝國教育會出版部
立身法つき講座(無代進呈)今すぐハガキで申込めば一冊を進呈!
酒かの會髪で立派に中學卒業!

料理の友
二月號
二月の珍味牡蠣料理六十六種
二月の宴會料理(和洋支)
◆◆◆分の節… ◆◆◆年見の…
○紀元節を祝ふ支那料理の披露會
女學生用料理テキスト
季節を考慮した旅館向三食獻立
東京名物煮込みおでんの拵へ方
支那料理特別講座
惣菜料理 晩餉向一品料理… 漬い漬し物… 冷飯利用のお惣菜… 蒸物を鮮えた酒物… 每夕獻立一ケ月
通學兒童の御辨當のお菜數種
病人料理 糖尿病患者の料理… 胃潰瘍の新しい料理… 肺結核の基礎食餌療法… 結核性下痢患者の料理
定價五十錢 送料二錢
東京小石川區久堅町一二三八 振替東京二四二九八番 料理の友社

福兒保險 募集 自由畫 私の顏 入賞發表

最に募集致しました滿十四歲までの子供の自由畫「私の顏」は豫想外の好評を得まして、全國各地から總計一萬九千三百三十一點の應募がありました。この審査は次の諸先生に御願ひしまして左の入賞者を決定致しました。應募者諸賢に深甚の感謝を捧げます。

東京・日比谷
常磐生命保險株式會社

審査の先生
東京女子高等師範學校教授 倉橋惣三先生
東京女子高等師範學校教諭 山形寬先生
東京府青山師範學校教諭 赤津隆助先生
明星學園講師學校美術協會理事 霜田靜志先生

入賞者氏名

一等 副賞 銀メタル パテーキード活動寫眞映寫機
大阪市天王寺區小學町第五小學校 (四年) 奧恒男殿

特二等 副賞 銀メタル 山葉ベビーオルガン
和歌山縣日高郡南部町尋常高等小學校 (一年) 坂口トシ子殿

二等 副賞 銀メタル 富士宮標識自轉車 各一台宛
大阪市西區アツザ三番町十一明治小學校 (四年) 窪田誠吾殿
神戶市下山手尋常小學校 (四年) 府津愛子殿
廣島市己斐小學校 (二年) 神田三千代殿
和歌山縣西牟婁郡江住村尋常高等小學校 (二年) 久保眞祐殿

三等 副賞 銀メタル イーストマン寫眞機 各一器宛
和歌山縣田邊第二小學校 (二年) 片桐惠美子殿
廣島市己斐小學校 (二年) 神田秩殿
小樽市手宮西尋常小學校 (三年) 佐藤元殿
大連秋月公學堂 (初二年) 鶴往英殿
金澤市馬場尋常小學校 (四年) 早川さと殿
靜岡縣磐田郡尋常小學校 (三年) 澤野寶殿
岐阜縣惠那郡長島小學校 (三年) 山田照子殿
神戶市下山手尋常小學校 (三年) 三宅雅子殿
大阪市東區南生野町 (三年) 伊藤愼也殿
名古屋市正木小學校 (三年) 伊藤愼也殿
天使育學校幼稚園 (四才二ケ月) 大野超子殿

四等 副賞 銀メタル 鏡 各一台宛
山形縣北村山郡神崎尋常高等小學校 (四年) 安逸久殿
大阪市天王寺師範附屬小學校 (四年) 田中三殿
名古屋市廣井尋常高等小學校 (四年) 堀川交殿
神戶市下山手尋常小學校 (四年) 田宮千代殿
神戶市下山手尋常小學校 (四年) 杉浦愛子殿
福岡市春吉尋常小學校 (四年) 新庄シエ殿
和歌山縣西牟婁郡三栖尋常小學校 (三年) 中谷トシエ殿
橫濱市浦島尋常高等小學校 (九才) 近藤登志子殿
山形縣北村山郡長瀞小學校 (三年) 寒河江はる殿
神戶市下山手尋常小學校 (二年) 山田とき殿
福岡市春吉尋常小學校 (二年) 大和瑞子殿
鹿兒島縣金石町尋常小學校 (三年) 原口幸子殿
靜岡縣佐野郡佐野四尋常高等小學校 (八才) 佐藤曾津子殿
和歌山縣西牟婁郡田邊第一小學校 (二年) 上地三次郎殿
和歌山縣西牟婁郡三栖小學校 (二年) 汲ル殿
石川縣金石小學校 (一年) 西內爵殿
和歌山縣日高郡南部町小學校 (二年) 坂本欽次郎殿
和歌山縣日高郡南部町小學校 (二年) 畑上キヌエ殿

五等 副賞 萬年筆 各一本宛
小川タイ殿 大島いく殿 白石裕一殿 海野武二殿 佐藤保子殿
田口一男殿 檜本朋子殿 尾田英也殿 駒野信子殿 加藤光代殿
坂野倫子殿 荒井田鶴殿 笹村なつ殿 山本晤美殿 岡本敏夫殿
西村治殿 樋口一雄殿 信濃恂助殿 中島正殿 杉本愿殿
五十嵐ゆり殿 鈴木佐殿 佐伯イク子殿 中森平殿 天山きよ子殿
天田歌子殿 笹井淑子殿 白澤賀殿 士正冥子殿 大野文子殿
今村太郎殿 梅田正年殿 廣瀬タエ子殿 玉田寅人殿 後藤正彥殿
金澤静殿 桶口治殿 宮本弘文殿 杉山まり子殿 岩本正殿
追澤明殿 北澤琳子殿 井筒治殿 水島猛雄殿 田尻八十雄殿
村上キク子殿 松尾政子殿 小谷フサ子殿 神田順殿 汲川眞彥殿

◇入賞佳作 メタル 五百名 (氏名略ス)
◇選外全部 紀念メタル贈呈 (以上)

全國各地に展覽會開催の豫定
□希望の學校及團體は常磐生命企劃部あて御申込あれ
□尙賞品はメタルの作製に時間が掛りますので二月上旬より順次發送の豫定です不惡御諒承下さい

福兒保險
▼無診査で生れた時から滿十四ケ月迄男女の別なく何誰も這入れます
▼御子様の將來の爲めに長期に亙つて御拂ひになる保險料ですから、出來る丈け安くしたいと努力しまして他に例のない低廉な保險料になつて居ります
子供の幸福は人生の至幸です　福兒保險は眞に子供の幸福を目的として生れたものです　ハガキで御申越になれば『福兒保險案內』及び『育兒の栞』進呈します

今日の番組
—J・F・A・K—
二十六日（木曜日）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日の天氣のお知らせ臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報（東京）
【九・三〇】家庭百科問答 子供の訪問禮儀について
【一〇・一〇】家庭料理獻立（黑田小梅）△鯛の道明寺揚げ△御所の宴
【一一・〇〇】日用品小賣相場 臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表
【一二・五九】正午の時報 氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）臺灣音樂、一、欽差夫人配、二、憶前塵
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表
【五・〇〇】子供の時間（東京）「未定」
【五・一〇】コドモの新聞（東京）村岡花子
【五・二五】美術講座（臺北）「我國に於ける西洋畫の發達」（第一回）講・小原整
【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間（臺北のみ）ハーモニカ合奏、一行進曲「故郷の樂隊」（ワイド作曲）二圓舞曲「青きドナウ」（シュトラウス作曲）三喜歌劇「スペードの女王」序曲（スッペ作曲）四行進曲「校庭にて」（鈴木信編曲）臺北NGハーモニカバンド、指揮桑原美智雄
【六・〇〇】子供の時間（臺南のみ）童謠（レコード）一お猿の芝居（大村主計作詞豐田義一作曲）吉田玲子、二おもちゃの戰爭（同右）玩月誠、三高脚をどり、四馬鹿ころがし、五小さな馬車（久保田宵二作詞佐々木すぐる作曲）六もぐらの探助（松村又一作詞、長谷川良作曲）小堀淳子、七春よ來い（相馬御風作詞弘田龍太郎作曲）八雛のお家（清水かつら作詞弘田龍太郎作曲）大川澄子

夜間の部

【六・三〇】多門中將依田少將歡迎の夕狀況（東京）
【六・三〇】臺灣音樂（臺南のみ）臺南南聲社、一和指「魚沉」陳田、吳道安、張古樹、曾月德、曾考臨、二唱「奕明君」三和譜「秋思」
【七・〇〇】未定（東京）（臺北のみ）
【七・三〇】歌謠曲（東京）「未定」
【七・五〇】大衆物語（大阪）「時代物」第三回、栗島狹衣
【八・三〇】時報（東京）
【八・三一】端唄（臺北）淸住妻子 イわしが國さ、ロ潮來出島、ハ博多節、ニ槍さび、ホ露營
【八・五五】箏曲（臺北）箏川井良都、三絃小川玉住、イ千鳥、ロ吾妻獅子
【九・二〇】氣象通報臺北測候所發表、臺日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示事項、明日のプログラム發表

◇◇◇多門、依田兩將軍歡迎の夕狀況（東京）◇◇◇

【午後六時三十分より午後八時まで】
東京日比谷公會堂より中繼

一、挨拶　東京市長　永田秀次郎
一、挨拶　步兵第三十八旅團長　陸軍少將　依田四郎
一、挨拶　第二師團長　陸軍中將　多門二郎
一、天皇陛下萬歲　東京府知事　香坂昌康
一、皇后陛下萬歲　東京商工會議所會頭　男爵　郷誠之助
一、實戰談
　步兵第四聯隊　步兵中尉　天野一雄
　步兵第三十聯隊　步兵大尉　加藤道雄
　步兵第一聯隊（元步兵第七十六聯隊附）　步兵大尉　川崎良式
　第二師團參謀長　步兵大佐　上野良丞

なほ臺南放送局にては午後六時三十分よりの臺灣音樂はそのまゝとして午後七時より此の歡迎の夕べを中繼するものである

端唄（臺北）

【午後八時三十一分】
淸住妻子

一、わしが國さ
わしが國さで、見せたいものは、むかしや谷風、今伊達模樣、ゆかしなつかし、宮城野しのぶ、うかれまいぞえ、松島ほとりしよんがいな
二、潮來出島
三、博多節
四、槍さび
槍はさびても、名はさびぬ、昔ながらの落し差し、サアサ、ヨイヨイヨイやさ
五、露營

箏曲（臺北）

【午後八時五十五分】
箏　川井良都
三絃　小川玉住

一、千鳥
賀茂の川瀬に住む朝千鳥、我を思へばいよ小夜千鳥、雨の降る夜も雪降る夜半も、濱千鳥のお羽風で、梢に千鳥が金紗で袋ほし、伊達な濱千鳥、戀と情を千鳥がけにかけてめぐり、戀と情を千鳥がけにかけて廻り、師ひや明さん、とん友千鳥、通ふ心は千里が一里、逢うてもどるも千里が一里、跳夜契りて變らずば、なふ百千鳥
二、吾妻獅子
昔より、云ひ習はせし、東男下りのまめ男、慕ふ旅路や、松が枝の、富士の高嶺に白妙の、花の姿に吉原の、君が身に添ふ牡丹は咲いて、己が淀貝の花とのみ、初話心も惜からず、思ひ思ふ千代までも、情にかざす後朝に、迷竹の心亂れ髪、うたふ憩齡や踊添ふ春も、吳竹の、かざす扇子にうつす曲、花やかに亂れ亂る、狹背の道も、獅子の遊びて幾千代までも、變らぬ色や目出度けれ

內地中繼の演藝

【午後七時より】
今晩の內地中繼の演藝は先づ長唄の七時からの分は今の所未定である、但しこれは臺北のみで、臺南は七時三十分まで地元の臺灣音樂が續く、七時三十分からは東京よりの歌謠曲、七時五十分からは、昨晩に續いて大阪からの栗島狹衣氏の大衆物語の第三回目である

ハーモニカ合奏

—臺北のみ—【午後六時より】
臺北NGハーモニカ・バンド
指揮　桑原美智雄

一、行進曲「故鄉の樂隊」
ワイドの作曲で、其の青少年時代を過ごした故鄉の山や川、野や町を想つて、今でもなほ若者たちは面白さうに樂しく樂隊を奏してる事であらうといふ曲であります
二、圓舞曲「青きドナウ」
圓舞曲王といはれるヨハン・シュトラウスの最大傑作の一つで、歐洲の中央を流れるドナウ河の景色を現はしたものであります
三、喜歌劇「スペードの女王」序曲
喜歌劇を澤山作つて有名なスッペの作曲です「詩人と農夫」「輕騎兵」「ガラテア」などと世界中によく知られたものを作つてゐます、今晩のは「スペードの女王」の中の面白い旋律を纏めた序曲です
四、行進曲「校庭にて」
鈴木信氏が編曲したもので、美しい又快活な旋律に富んでゐます、丁度學校の校庭內で學生等の一日を想はせるものがあります

▼童謠（レコード）【午後六時より】
—臺南のみ—
可愛い童謠のレコードをおかけします
一、お猿の芝居　大村主計作詞　豐田義一作曲　吉田玲子（四歳）
二、おもちゃの戰爭（同右）　玩月誠
三、高脚をどり
四、馬鹿ころがし
北の二つの童謠は滿洲國教科書編纂局で作つた滿洲童謠です
五、小さな馬車　久保田宵二作詞　佐々木すぐる作曲
六、もぐらの探助　松村又一作詞　長谷川良作曲　小堀淳子
七、春よ來い　相馬御風作詞　弘田龍太郎作曲
八、雛のお家　清水かつら作詞　弘田龍太郎作曲　大川澄子

臺灣音樂（臺南のみ）

【午後六時三十分】
一、和指「魚沉」
二、唱「奕明君」
三、和譜「秋思」
臺南南聲社

晝間娛樂時間

【午後零時二十分】（臺北）
▼臺灣音樂
一、欽差夫人配—（慶快樂）
二、憶前塵
陳田　吳道宏
張古樹　曾月德
曾考臨

美術講座

【午後五時二十五分】（臺北）
我國に於ける西洋畫の發達
—第一講—　小原整

小原整氏は第一及第二師範學校の教諭で、石川欽一郎氏の後任として來臺された方、大正八年東京美術學校を卒業、なほ研究科に二年在學し、帝展の中堅として活躍してゐる人である、此の講座は三回連續のもので、德川時代中葉から、司馬江漢、亞歐堂田善等當時我國に舶來せる天主教繪畫の驚くべき寫實法の技術に感動し、油繪、銅版畫等の研究を始め、維新後西洋繪畫時代となるに及んで益々隆盛を見、川上冬崖、高橋由一、五姓田芳柳、國澤新九郎、本多錦吉郎等の熱心な研究者が輩出し、次で伊太利人フオンタネジーの來朝、美術學校の創設等から今日の狀態にまで及ぶものである

家庭料理獻立

【午前十時十分】（臺北）
黑田小梅發表

▲鯛の道明寺揚げ
鯛六十五尾、鹽少々、玉子二個、酒大匙二杯、道明寺粉大匙十杯、胡麻油（一・三六立）、大根中丸個、醬油大匙五杯、卸山葵大匙半杯
▲御所の宴
蕎麥粉三十五瓦、淺草海苔二枚の一葉一枚、三杯酢大匙二杯半

家庭百科問答

【午前九時三十分】（臺北）
▲子供の訪問禮儀について

曙光（219）

生方敏郎作
中野修二畫

若い母の悩み（一）

澄江は、悦んで産婆を迎へて、
「おかげさまで、私にもう此通り起きられるやうに成りましたんですけれど、この子の汗疹と、私のお乳の張るのには困つちまいました。」
と、訴へた。
すると、産婆は小さな團扇で抱いてる赤兒に風を送りながら、その頸の發疹を見て。
「汗疹でございますけれど、奧樣、こんなに大きく腫物のやうになるのは、矢張胎毒が出るのでございますから、一度病院へいらしつて内の先生によく御診察していただいたらおよろしうございますわ。」
と、また來院を勸めた。
澄江は、恐ろしさうに。
「胎毒と申しますと？」
と、聞いた。
「矢張遺傳性黴毒なのでございますよ。よく何處の赤ちゃんにもございますけれど、あれを打捨てておきあそばすと、實際恐ろしうございますわ。頭と限らず、目に出るのも耳に出るのもございますから……」
「さうでせうか？恐ろしいと聞いて困りましたけれど……」
「ですから、奧樣、念のため一度病院へいらつしやつてごらん遊ばせ。若さうでなかつたら、それほど安心なことはございませんし、若さうでしたら、今の中に、適當な處置をお受け遊ばした方が、よろしうございますから、何の道、先生に診て頂いた方が御安心でございますわ。」
「それから、私の乳の張るのは、何かいい方法がございますでせうか？」
「それには、今便利な機械が出來てをりますから、藥局へ行らつしやいまして、お乳を搾り出す機械と仰言れば、何處にも大抵ございますですよ。値もさうお高くはございません。その機械をお乳へあてがひまして、持つ方はポンプ仕掛けになつて居りますでございますから、そのポンプを旦那さまに動かしていただきますと、乳がよく吸ひ出しまして、乳の溜るところがございますから、相當たまりましたところで、お捨てあそばしませ。」
と、教へて歸つた。
澄江は、産婆の歸つた後、彼女の言ひ殘した病院の恐ろしさと、自分の乳房の強く張る痛みとの爲めに、暗い心持で、良人の歸宅を待つた。
そして、夕刻近く、春田が歸ると、すぐに其話を持出した。
だが、春田は、それを一笑に付して。
「また病院かね？實際あの産婆には、困りものだ。鬼面人を威す、といふのは、ああいふ類の人間を指していふのだらうが、何も知らない女などを、面白半分に脅かされちやあ、まつたく以つてやりきれない。僕に病毒があるか何うかさへ、確かめもしないで、二タ言目には、遺傳遺傳と來るんだから實際シャクに觸る婆あだよ。もう一切、あんな婆あは寄せつけないことだ。」
と、いつたが、澄江は却つて春田の言葉を疑ひ、産婆の威嚇を信じた。
もつとも澄江の乳房の張ることの方は、春田も同情して、夕食を終ると、早速自分で散歩がてら、機械を買つて歸つて來た。
「こんな簡單な機械だが、一つお前の乳房にあてて御覽。僕がポンプをつかつてやるから。」
さういつて、澄江の胸を開かせ大理石のやうな白い胸に、白く盛れ上つてる先端の黑ずんだ、栗色の大きな乳くび——もう、それは處女の時のそれではなくなつてゐた——の上に、玻璃製の機械を當がひ、ポンプになつてる袋を引いたり押したりして、乳を吸ひ出した。
乳は、さうめんのやうに、乳頭にある幾つもの小孔から幾つものやうに噴出して、玻璃の中に落ち込んで溜つた。
「こんな良い乳を、勿體ない話だな。」
と、いひつつ、春田は庭へ捨てて、また來て幾度か搾つた。

出版界ききがき

金塊引揚げ騷ぎ其他

日本の二大砂金地、黃金の魅力日本にどれだけ金があるか等々「日の出」二月號の特輯新黃金狂時代を見よ

萬なかだち

求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
匿名　倍額

貸家　下奎府町二ノ一六

自力更生の賢策
卸値で
小苗木新春特賣
丹波栗

最新化學工業大系

白熱的大歡迎　申込刻々殺到

本大系一度發表せらるゝや各方面に甚大なる衝動を與へ、眞に學術書出版のレコードを破らんとするの盛況である。之れ本大系が邦語化學工業書の定本として、內容外觀共に最善の努力を拂ひたるものなるがためにあらずして何ぞ。待望の第一回配本は出來た。燦たる偉容は諸氏の來り繙くを待つてゐる。速かに來りて其偉容に接せられん事を望む。

第一回配本內容
製本出來配本中

化學工業總論　東大教授工學博士　田中芳雄
今や木材は紙となり人絹となり、石炭タールは染料となり、化學藥品となり、空氣と水とは肥料や爆藥に代用せらるゝに至つた。之等は實に驚嘆すべき化學工業の一例である。化學工業の概略を顧み、化學工業の施設と重要性を考へ、化學工業の原料と設備、工場の位置と建設、裝置及機械、研究機關其他に關し、凡そ化學工業を大觀して考慮すべき事項は悉く網羅されてゐる。筆者は我國化學工業界の最大權威、この劃期的著述の興味ある問題に一代の蘊蓄を傾注したのが本篇である。

工場內測定　東京工大教授工學博士　松井元太郎
測定の無い工業に進歩はない。本篇は化學工業に必要な壓力、溫度其他數十項目の適切新鮮な測定法、測定裝置及其機械原理に就て述べ、進んで其測定結果を遠隔の場所で監視し、或は之を自動的に記錄する裝置は勿論、進んで工場內の作業を自動化する方法に及び、其裝置及現在自動的に運轉してゐる工場の實例を紹介し、近代化學工業經營上の一大指針たらしめんとする抱負の下に、筆者十數年の研究を披瀝せるものである。

化學工學　東北帝大助教授工學士　八田四郎次
化學工學は歐洲大戰後の發達にかゝるもので、我國に於ては之が研究は極めて近年の事に屬し、未だ一般に其內容も理解されてゐない。其目的は化學自身と共に之を工業的に如何に有効に操作するかの技術的問題の研究にある。本篇は先づ化學工業の內容から、進んで其重要なる項目たる流體材料、流體の運搬、熱の移動並に濾過、蒸溜、吸收、乾燥、粉碎、攪拌、反應等の所謂單位操作につき、其最新の研究を述べたものである。

工業統制　東京帝大教授法學士　馬場敬治
工業經營に於て其統制研究の必要なることはいふまでもない。本篇に統制を私的統制と國家的統制との二つに分ち、先づ最初に工業統制の何たるかを說明し、進んで工業の私企業的統制としての企業體と經營體（財務活動と生產活動）私企業の國家的統制に及び、社會的矛盾の除去又は緩和から所謂統制經濟にまで論及し、工業經營上の指針たらしめたものである。

申込規略
▼體裁　菊版五百四十頁九ポイント總組、總クロース上製、函入
▼會費　各一冊（毎月拂）金三圓五十錢　全十五冊（一時拂）金四十七圓
▼配本　第一回配本は目下配本中、以下毎月一冊宛を發行す。
▼申込　御申込は本社直接又は最寄書店へ。

申込締切　二月五日
內容見本　申込次第進呈
東京神田區錦町一ノ一九　新光社　振替東京四三三〇

世界的強力消化素

高峰讓吉氏發見　工學博士　藥學博士
三共の藥品

タカヂアスターゼ

食慾不振に、消化不良に、榮養增進に、
新解說書「タカヂアスターゼ問答」出來御申越次第進呈
三共株式會社　東京市日本橋區室町

レートクレーム　御愛用者優待

面白い課題

銀幕に躍るこの七人の美男美女は誰？と誰？

これらのスターは若肌になる美容料レートクレームの愛用で常に玲瓏たる容姿を保つ彼氏と彼女氏です。
スターの名の○の所へ適當な字をあてはめて下さい。

1 ○岡千惠藏氏
2 入江た○○孃
3 ○崎弘子孃
4 市川春○孃
5 高○○稔氏
6 夏○靜○孃
7 ○長二郎氏

右の七人の中二人以上おあての方は正解です。

答案用紙・書り方・送り方
レートクレームの箱をそのまゝ開いて裏の白地へ、または他の用紙へ左の順でお書き下さい。
1 スターの名二名以上
2 廣告をごらんの新聞名
3 レートクレームをお求めになる店の所と名
4 あなたの御住所とお名前（明瞭にお書き下さい）

締切　昭和八年二月末日
發表　昭和八年三月末日
答案は開き封にして貳錢切手をはり本舖あてにお送り下さい（二十九日まで郵便料金…です）
●お一人で何枚でもお出し下さい。多いほど當りの率も多くなります。

全國の販賣店で皆樣の答案を喜んでお取次ぎいたします。

ステキな當選　十萬二千餘人

1 錦紗お召地　一反づゝ　拾名
2 寶玉入金指輪　一個づゝ　參拾名
3 御婦人用洋傘　一本づゝ　五拾名
4 羽二重片側帶　一本づゝ　壹百名
5 石入り帶止　一本づゝ　貳百名
6 特製錦紗半襟　一本づゝ　參百名
7 レート進物函　景品　五百名
8 レート石鹼　同　壹千名
9 レート粉白粉　旅行用一個　拾萬名

スバラしい景品オン・パレード

映画スターあてい　大懸賞

東京市日本橋區馬喰町　平尾贊平商店

問題管見
臺灣電力の爲替差損對策(二)
並に十萬キロ發電消化問題

さて臺灣電力の爲替差損對策であるが、昨年八月下旬の株主總會の席上「會社と株主は言はゞ親族關係にあるものである、親族の間柄であつてみれば、變な他人行儀の分けへだてなどせずと、手に手を開いて、爲替差損の對策案たる物を見せて貰ひ度い」とつめ寄つた株主もあつたが、松木社長は「監督官廳や政府筋との交渉もある事であるから、此の際爲替對策の手の手箱を開いてお見せするわけには行かない、けれども會社首腦部が慎重な審議を重ねた結果の對策案であるから、株主諸氏も折角御期待あつて然るべし」と、自然に落ちて答へたものであるが、電力首腦部にしたところが瓢箪から駒を出す

仙人 でもなく、無から有クリを所持してるわけでもないから、結局奇想天外的な對策のあらう筈はなく、折角の松木社長御自慢の自家藥をけなしては悪いが、何れ人間の知識の及ぶ範圍、而もその道の人であれば當然計畫すべき『外債の買ひ入れ』を、爲替差損對策最上の、そして唯一の方法として採用し、監督官廳に申請したに外ならなかつた

× ×

外債の買入れとは、それ何がためにに厄介極まる爲替差損と言ふ問題を惹起する

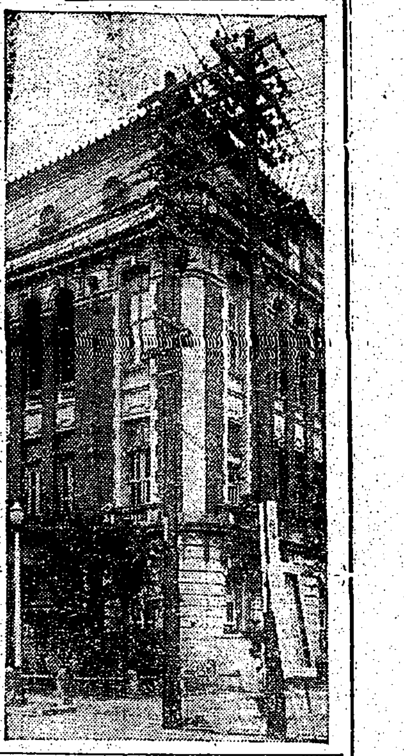
外債 を、即ち日月潭工事を遂すために起債した外債を此の際サッパリと買ひ戻してしまはうと言ふ譯なのである異状な苦心と努力の結果、やつとこさで成立させた外債に、圓安のため其の利拂ひにベラボーな損を(?)して、外債成立後一年半になつたかならないかの今日、其の外債を買ひ戻さうと言ふのであるから、考へてみればバカバカしさの限りであるが、それも豫測出來ない經濟界の變遷に起因した事であつて時の推移と時の

事情 が、曾ては良であつた事を、今日の惡に變化させたのであつて見れば此の點誰を責めるわけにも行かないのである

× ×

では臺灣電力に圓安のためにどれ程の差損を被つてゐるかと言ふに臺電の發行してゐる外債の額面總額は二千二百八十萬弗で其の利率は年五歩五厘であるから、臺電が支拂ふ一ケ年の利息は百二十五萬四千弗であるわけである。だから外債成立當時であれば平價四十九弗八十五仙の狀態であつたから、邦貨に

換算 して一ケ年二百五十一萬五千圓也の利息を支拂へばよかつたのであるが、今のやうに圓が安くなり、百圓の邦貨が二十弗何分の幾つとかの相場になつて來ると、百圓が二十弗と見て、六百二十七萬圓の利息を一ケ年に支拂はねばならぬ事になり、平價であつた起債當時のもくろみとは年三百七十五萬五千圓の差が生じ、臺灣電力は圓安のため外債の利拂ひでは一年三百七十五萬五千圓の損失をすると言ふ事になる



(寫眞は電力會社)

舊正直前まで島米チリ安に終る
休會明けから二月にかけ相當波瀾があらう

再び二十五圓を割つた期米は既往に値頃感ひの買と利喰に反撥したが現物不良且つ正米の實勢芳しからぬので玄人筋

正米筋は 引續き戻り賣の態度をとり之に對し素人小口の買物多きに拘はらず相場は殆ど氣力を失ひ二十五圓又も二十五圓を割り二十四圓八十三錢の新安値を付け期近の下げりに二十四圓九十錢寄に戻したが當限には買物の數多く多く買方の多くは當限を投げるか先限に乘替へるより外なく當限命は恐らく二十四圓內外で納められさうで大きな戻りや投げ崩れがあつてもそれは二月に入つてからであらうとみられてゐる、期米の成行斯くの如くであるから內地からは一向買入能なく二月物の買契約を有する

移出商が 弗々丸糯の買埋めをなす位で氣配弱く二十五日は丸糯現物食の七圓三十五錢替路、蓬萊同七圓六十五錢買唱で商內薄正市の丸糯當限七圓四十四錢、蓬萊同七圓七十六錢とダレ込んだ二十六日より三日間舊正休みと二十九日の日曜を合せ四日間の休會明けを控へ仕手も氣薬薄となり後場は蓬萊中限の外出來不申に終つた、休會明けは期米の成行にもよらうが舊正後の農家賣惜みと出廻薄在庫減に連れ多少引戻すのではないかとみられてゐる

蘭領印度から嬉しい便り
捨てる神あらば拾ふ神ある世の中

【大阪二十五日發本社特電】支那においては外國品原價輸入禁止條例を發して日貨排斥の擧に出でつゝあり我國に對し貿易業者はこれが對策に腐心してゐる折柄、最近貿易界の新天地である南洋の蘭領印度から嬉しい音報がもたらされた、即ち從來蘭印向本邦品は殆んどボルス・ミ商社に獨占されてゐたが、この度メダン市に本店を置くダンテル、シュア(?)商社(資本五百萬圓)を主宰とし ビイヂル、マン商社(資本三百萬圓)及アルクシュ・ハンデル・ニフエンスシャツプ商社(資本三百萬圓)が聯合して、日本內地の信用ある商人より大量なる直取引を行はんとしてゐる、取引品目は漸次增加すべく最初はコンデンスミルク、魚貝罐詰、果物、琺瑯鐵器、硝子器、紙類、メリヤス類、レース絲、自動車及自轉車タイヤー等でこれが照會方を大阪府貿易館宛へ依頼して來た

舊節季の大稻埕市況
例年と大差無く 金融は緩慢

例歲の大晦日たる二十五日に於ける大稻埕の商況は表面上活氣ありげに見えたが各卸商並に小賣商につきその內容を調べて見ると前年に比し大差なきやうである年末年始用の商品の動きは例年に比し多少遅れて漸く動き出したのは廿日頃からであるがその出方は例年と大差なく新舊の大晦日に比すれば問題にもならないと云はれて居る次に金融の動きを見るに四圓近落して銀塊相場が低落を示したため、金融界上年內から對岸よりの資金多く農產物商その他により借入資金を必要としないためか、至つて閑散である信用組合に於いてもこの現狀振にして遊金ダブつき觀を呈し銀行に對する借用資金の申込は一つもないやうである、殊に二十五日は納稅期の最終日に際會して居るが金融の動き亦目に比し大差なきは金融の緩慢至つて甚だしきを立證して居る尚ほ補助貨幣の需要多き年は景氣がいゝと云はれて居るが本年に出た補助貨幣は前年に比し可成多く約一週間で約一萬圓出たさうで一般の懐工合は前年に比し多少温かみがあるわけであるが、卸商の掛金回收狀況は云へば前年に比し却て惡いやうに云はれて居るから一般景況は昨年と大差なきやうである

廻送米尠し
米取引至つて閑散

蓬萊見越に爾臟稻に見る盛況を以て移出された二期丸糯米は京濱、阪神及び名古屋の倉庫に可成殘留して居るため年明けからは大口入荷となく取引至つて閑散である最近に於ける移出は蓬萊、丸糯共に至つて稍氣がない試みに前報以後の基隆港移出狀況を示せば

△大和丸(十八日出帆)二期丸糯大阪行二、九六五袋、神戶揚三、六〇〇袋、門司揚一、〇〇〇袋計七、五六五袋、二期丸糯大阪行三〇〇袋、二期蓬萊神戶揚六〇〇袋、門司揚二、六五〇袋、計三、二五〇袋

△第二愛宕丸(十八日出帆)二期丸糯釜山行五〇〇袋

△昭和丸(十九日出帆)二期丸糯東京行一三、四〇〇袋、橫濱行一、五〇〇袋、名古屋行一、〇〇〇袋、計一五、九〇〇袋、二期蓬萊東京行一、六〇〇袋、名古屋行一、〇〇〇袋、計二、六〇〇袋、二期長糯橫濱行一六五袋、名古屋行一八七袋、計三五二袋

△扶桑丸(二十日出帆)二期丸糯大阪行一、七三〇袋、神戶揚一、〇六五袋、門司揚五〇〇袋、計三、二九五袋、二期蓬萊神戶揚一、一〇〇袋

△めなど丸(二十一日出帆)二期丸糯名古屋行三、三〇〇袋、二期蓬萊名古屋行六二七袋

△吉野丸(二十三日出帆)二期丸糯小樽行三〇〇袋、大阪行一、六九五袋、神戶行一、三〇〇袋、計三、二九五袋、二期蓬萊神戶行三〇〇袋

右を以て二十三日現在基隆、高雄兩港移出二期米累計は

丸糯米	一、七三八、七三一袋
蓬萊米	九九三、十四八袋
在來米	一三三、二三一袋
長糯米	九八、四〇六袋

となつた商は舊正月を控へて居る關係上實物賣買も休止狀態におかれて甚しく廻送米は非常な減少を來し在庫米は一向殖えて居ない二十四日調現在基隆港在庫米を移出米商組合の調査によつて見れば二期丸糯八萬六千九百十一袋、二期蓬萊二萬四千八百三十九袋にして右の中二期丸糯の在庫高を產地別にその內譯を示せば次の如し

臺北州產	一三、九四三袋
新竹州產	二〇、三六四袋
臺中州產	三七、三六〇袋
同州外中部產	一五、二四四袋
計	八六、九一一袋

滿洲へ臺灣野菜を
臺北州が大乘氣で 第一荷を輸出

臺北州では中瀬知事の新方針に基き蔬菜類の栽培を奬勵すると共に優良蔬菜の生產增加を圖り島內においしい蔬菜類を供給するの外更に滿洲にも盛んに供給することゝし本年度から新たに蔬菜試驗場を設けて積極的試驗に移るがこれに先立ち先づ滿洲方面に於ける批判を求める必要があるので臺北州では大連汽船と交渉し去る十九日新北投產の花野菜五罐、甘藍六罐、莢豌豆一罐、大芥菜一罐を蔬菜試驗の名で大連中央市場宛に輸送した官廳から大連に送つたのはこれが初めてゞ其の結果如何は大に注目されてゐるが大連汽船でも將來大に有望であるといふので特に無料で取扱つてゐる

株式崩落
綿絲も安い

株式市場は期限の實行依然險惡乍らもその見定め一寸つき兼ね月末納會接近と共に新規商內少く買方の手當續出してヂリ安步調を辿り二十五日は短期新東百九十二圓五十錢大新百十二圓と一時より六、七錢の下げを見せ中限には銀行保險會社其他の賣物繋ぎが多いので二月に入り今一段の盤埋安は免れざるべく結局新東の百八十四圓內外が買頃でなければ收まるまいとみられてゐる、商一時平穩も保合つてゐた綿絲も現場不良と米國高の二十一弗安を入れ二十五日は買方の嫌氣を誘ひ期近に投げ物多く當限百八十九圓九十錢と前日より五圓十錢安、先限百八十七圓と四圓三十錢方崩落し仕繰や船繰き成行が見えした

臺灣米大阪小賣値

【大阪二十五日發本社特電】大阪市公設市場は白米一升につき五厘方値上げし蓬萊米は十四錢五厘となつた

臺銀株上向く
五分配當說に

臺銀株は諸株の反動安と人氣安に連れ高値より約二十圓方崩落したが利株の圓買見れには値頃感ひの買物弗々現はれ下止つたところへ當期配當は業績良好利益金增加の爲め前期より二分增の五分配當を行ふ意向であるといふので再び市人の注目を惹き二、三日來チリノ\上向き廿五日は舊株百一圓五十錢と過日の安値より七圓五十錢、新株七十六圓五十錢と五圓五十錢高を示してゐる、五分配當は內容整理良化で而更好轉次第外國爲替安直百十五せる同行として頗る穩當なところで一般株主も亦此邊なら滿足であるといふに一致してゐる、尚五分配當實現せば五分利廻りの額面(百圓、新七十五圓)に接近する事となり將來一層配當を目標に株價は漸次上向くものとみられてゐる

昭和製鋼
設立協議

【大阪二十五日本社特電】昭和製鋼の設立に關し發起人側たる官營製鐵、川崎造船、昭和肥料の三社代表會合協議の結果資本金三百萬圓(半額拂込)とし株式は公募せず百五十萬圓は三社で分擔する事になつた、しかして川崎造船は鋼管製造機械類等を適當に評價して現物出資する事になるべく、本月末正式に主務者に認可を申請する事となつた、しかし新會社は六吋以下の中小鋼管の製造に當り、その成績によつて第二計畫として將來は資本を一千萬圓に增資し事業擴張と共に大口徑鋼管(六吋以上)の製造等も併せて行ふ方針の由で日本鋼管とは將來事業經營上協調提携して行く事に了解成立してゐる

硫安値上
外安は特に強硬

內地硫安聯合販賣組合では去る二十一日一月以後四月渡迄十貫に付最低建値四圓(一叺に付十八圓)と發表したが、前回最低建値は三圓五十錢にて一躍五十錢方引上げたるわけにて實際商內は年末より新春の島內硫安百十圓を實現するものと當業者は期待してゐる

臺中米價(二十五日) 蓬萊米七、八〇錢、丸糯七、四五錢、在來米(和袋)一〇、八〇錢(臺中電話)

七年度 本島貿易の解剖(六)
重要品別に見た 輸入消長の主因

次に輸入貿易を見るに對外貿易の不利により輸入數量減少し乍らも價額で增加して居るもの多く六年に比し總計に於て十八餘萬圓の入增を示して居る、これを前に掲げた輸入品目の中でも比較的重要なるものにつきその消長理由を明かにせば

△肥料…本品は輸入價額に於て第一位を占めて居るが六年に比し數量に於て八千八百五十五萬九千六百餘斤、價額に於て百七萬三千餘圓の減退を示して居る、その主因は對外爲替の不利から輸入肥料特に化學合成肥料、硫安の採算不引合となり一方硫安の國產品特に硫安は大增產を告げたるにより國產品愛用の見地より需要が均しく國產品に注中したためにある、而して大豆粕は六年に比し多少增加したるも化學肥料の減退を引き止めることが出來なかつた

△米…輸入總數量三千七百三十九萬八千三百餘斤、價額百九十三萬九千七百圓の多きに達し六年に比し數量に於て三千六百一萬八千餘斤、價額に於て百八十萬圓の大入增を示して居るがこれは七年の蓬萊島內消費米に不足を告げたる爲五月に二十五萬石の輸入を許可したにより一時的現象として外米を入れたためである

△大豆…本品の使途は飼料用豆粕製造を主とし豆腐、味噌、醤油(製造がこれに次ぎ其他は一般副食物としてゐるが七年には飼料用豆粕の需要好調に豆粕會社の採算良好なるより遊廢の氣配大いにあつたが飼料用豆粕は滿洲產のものに押され豆腐製造その他の用途に振り向けらるものは價高に產地價額の騰貴に加へ附加關稅の增徵とにより採算不引合に不振を告げたため六年に比し八百五萬五千餘斤の入減を示し一方價額は眞高と低額輸入により二十六萬餘圓の增加を示して居る

△酒…六年に比し數量に於て八十三萬二千餘斤の入減を告げたるも價額に於て四十餘萬圓の增加を示して居る、價額增加の主因は云ふまでもなく銀塊相場に於ける[illegible]

△包種…[illegible]

△ガンニー袋…六年に比し數量價額共に減少して居るがその主因は米、糖の包裝共に國產品を愛用したためにある

△石炭油…[illegible]

外國手により市價不昧を持續して輸入採算不利なるも關稅引上げに對する見込輸入もあつたため六年に比し一千四百八十萬一ガロン減少し價額に四十八萬八千餘圓の增加を示した

△綿布…[illegible]

△木材…本島の輸入木材は福州杉がその大部分を占めて居るが同材に產地に於ける動亂に[illegible]

△包蓆…[illegible](未完)

東西南北

インフレ景氣に刺戟されて本島にも有望な新事業が續々起りさうな氣運が動いてゐる、また發表する時期ではないが個人經營の或る化學工業を株式組織にして大々的にやらうといふ計畫もある、化學工業なら水產物からも、農產物からも原料は幾らでもあるから世間の景氣が好くなるに連れ大小成金が出來、投資家が食指を動かすやうになれば新らしい計畫が續出するに相違ない▲茲に本島の新事業として頗る有望且つ珍奇なものに先づ鱶工業のあることを紹介して置きたい、本島に於ける鱶の生產は年額一千二百萬斤價額百萬圓位のものであるが、水產物中の第一位を占めてゐる、本島では從來臺灣料理用として鰭を珍重し肉は蒲鉾や魚丸の原料に用ゐてゐるがその皮を利用する途を知らなかつた▲歐洲大戰當時皮革の需要激增に連れ獸皮だけでは不足といふことになつて海中の動物から皮革をとることを研究し鱶の皮即ちさめ皮の製造に成功したのは米國で、ウイルソン大統領時代盛んにそれを歐洲其他へ輸出し自國でも之を獸皮代用に使つたものだ▲此のさめ皮は牛皮よりも遙に強靱で耐久性を有し且つ獨特のグレン(ひだ)を現はし獸皮とは違つた雅致がある、いまではトランク、スーツケース、オペラバックなど高級品にそのさめ皮が用ゐられ三越、白木屋等で賣出されてゐるが、その多くは米國から輸入されてゐる▲ところが本島は鱶の大產地で、而も北海產のものに比し鱗が良くて脂肪分が少いので皮革製造に最も適して居る、そこで之を本島に於て製造し國內消費に充つると共に輸入を防遏し進んで外國に輸出することが出來れば本島特有の工業として立派に成立つといふので臺北地商中の長瀨[illegible]二君が中心となり資本家を糾合し內地の大手筋の後援で太洋產業株式會社といふものが計畫されてゐる▲工場の設立は何れ第二段として取敢ず今日生皮の米國輸出に着眼し見本を送つたところ市場の好評を得てオットカンパニー、[illegible]のオーションレバーコーポレーション及びモンチタンニング・カンパニー、亞爾斯のブラウン・カンパニー等から大量註文を受け同君も原料蒐集に困つてゐるさうな▲此のさめ皮製造に就ては日本で特許權を持つ谷崎氏といふ技術家が昨年から臺北に來て長瀨君と共に種々計畫を進めてゐる、此の谷崎氏は米國アイダホ大學の出身で同國に十九年もゐた人で日本での同權威者である、此の新事業は是非大成させたいものだ。

商況(二十五日)

米況

臺北現物相場(基隆着 中等品 百斤 前日對比)

品名	相場	前日對比
南部一期在來米	六、六五	五安
南部一期在來米	七、七二	一安
北部一期丸糯米	七、七八	二安
中部一期丸糯米	七、五五	五安
中部一期丸糯米	七、四二	八安
南部一期丸糯米	七、四五	〇安
中部一期長糯米	六、三五	一〇安
南部一期丸糯米	七、三五	八安

基隆在庫米(前二十五日現在)

品名	數量
一期蓬萊米	二四、一六八
二期蓬萊米	一、九三〇袋
一期長糯米	八、七一三
二期丸糯白米	五三、四八
二期丸糯米	三三三五
一期在來白米	一、六八
二期在來白米	三一七
合 計	二、九四〇

高雄在庫米(二十五日現在)

品名	數量
二期蓬萊米	四九、七三三袋
二期丸糯米	一一、八七四
一期長糯米	二三、三三五
二期在來米	四四、一三八
到着米十七車(一九四四)	一二〇、三五七

正米市場

品名	公定相場		出來高
二期蓬萊米	先 七、七八	中 七、九〇	四三車
	當 七、七五		七七
二期丸糯米	先 七、七四	中 七、四〇	四 三
	當 七、七三		二八六
總出來高			一七三車

正米市況(後場) 見送多く閑散

二期蓬萊米 當 七、九〇 中 九〇 先 不申 / 八九 / 中 不申

▲二期丸糯米 前場小甘き氣先後場氣配の保合を持め翌正休日を控へ賣買共に見送られ當 七、八八 中 不申

▲二期蓬萊米 各限不申

▲二期丸糯米 前場小甘き氣先限は八〇錢ヤリ出來不申、中限は九〇錢と四〇安に甫り一錢七ヤリ當限は八二錢買五〇錢ヤリ、中限八五八錢賈、二錢ヤリを出したが結局各限共出來不申に終る

大阪期米 中 先

東京期米

節	一	二	三	四	五	六
	二四一三	二四一六	二四一三	二四一二	二四一三	二四一六
	二四四六	二四五〇	二四五〇	二四五〇	二四四九	二四四四
	二四九〇	二四九〇	二四九〇	二四九〇	二四九四	二四九〇

▲後場

	寄	止	高	安
	二四〇〇	二四〇四	二四〇四	二四〇〇
	二四三八	二四三九	二四四〇	二四三八
	二四八五	二四八七	二四八七	二四八五

神戶期米

▲後場

	寄	止	高	安
	二三九〇	二三八五	二三九〇	二三八四
	二四四二	二四四〇	二四四〇	二四三三
	二四八六	二四九〇	二四九〇	二四八二

堂島前場先限主なる手筋

賣方 株式筋(岡米、栗野、芳賀)西筋(林假)正米筋(管理、岡崎)米谷投(妹尾、福井政、張浩)

買方 岡山筋(太田)現鮮筋(村岡)正米別派買外し(北川)地場利喰(岡米、小河)

堂島兩建控除俵合

當限 三二、四〇〇石

中限 賣方 岩先以下一三店 買方 牛尾以下一六店 一一八、九〇〇石

先限 賣方 岡崎以下一〇店 買方 太田以下一七店 一三四、四〇〇石

賣方 岩先以下一〇店 買方 太田以下二五店

堂島先限兩建控除主なる手振(單位石)

賣方 芳賀一、〇〇〇岡崎八〇〇中與常爾七〇〇栗野、福井柄俊六〇〇妹尾五〇〇

買方 太田一、四〇〇北川九〇〇村岡、岡米、小川八〇〇田中彌六〇〇文爾英、田中金、張崎九〇〇

堂島米況前場

【大阪二十五日發電通】群米五十五石買上說に爲氣配なりしも現物不良に當限安目立ち先は株式西筋買り岡山マバラ買ひ四圓九十九錢と不味に寄り八十四錢と投崩し一錢刻みに引しめ八十七錢と一息を示したが八十三錢と新値を現はし利喰急ぎに引崩九十四錢と延び寄中不冴えに九十三錢と引け

堂島雜觀

【大阪二十五日發電通】現實に左右される相場に株式關係不勢を入れ人氣減入の比較的騰落をしめした當限の割引と共に場違筋追擊と遞騰の投物殺きず復四圓臺に落ち八十三錢と髮の安値を一步下週る軟調を呈したが流石に新値を迎ふ向なく利喰急ぎに小戻した然し新規に能立つた買募なく相場は全く腐つて來た保だ四ら四圓臺を四度弱いた譯だが當面の材料は勝望空行惡假に依る株式安は避け難い空行である上に正米事情も買物の乏氣を示し差詰弱氣に分のたる事態だしく新くて最近の株式惡化の間に米はまだ下値りの振合にあるだけ相當下値を豫期してゐると見る玄人筋尠くない更に角戻りは格好の賣場と見らる

株式

大阪短期

▲後場

銘柄	寄	引
新東	二三四、五〇	二三二、二〇
同新	一一六、一〇〇	一一四、七〇〇
大新	一一九、一五〇	一一九、四〇〇
同株	一一六、一〇〇	一〇七、三〇〇
同新	一〇九、五〇〇	一〇〇、二〇〇

賣方の陣容振はず唯吉田(岡山筋)村岡、岡崎、湖岸、海間等の強氣の砦壘を死守してゐるが情勢愈々非にして昨今全く沈默の外なき狀態である買敗額增加環境不良正米鈍狀と言ふ三惡材料解消せぬ限りマバラ小口の買假額と相俟つて買手顯りは當分出まいとされ唯問題は買方主力吉田、村岡一派が買玉を頑張り通すか否かに注目されてゐる

大阪長期

▲後場

銘柄	寄	引
大株	一一〇、一〇〇	一〇八、八〇〇
同新	一一〇、九〇〇	一一一、〇〇〇
鐘紡新	一三六、四〇〇	一三六、九〇〇
同新	一一八、〇〇〇	一一七、八〇〇
日糖新	五二、一〇〇	五二、七〇〇
同新	六〇、一〇〇	八五、〇〇〇
明糖新		一〇、八〇〇
同新	六八、〇〇〇	
商船新	一四一、〇〇〇	四一、〇〇〇
同新	一三、四〇〇	一二、九〇〇
郵船新	五一、〇〇〇	
日石新	二九、五〇〇	二九、三〇〇
同新	九八、〇〇〇	九七、九〇〇

銘柄	寄	引
同新	一一六、一〇〇	一一四、七〇〇
同新	一〇九、五〇〇	一〇〇、二〇〇
商船	四〇、二〇〇	四〇、〇〇〇
東電	六二、四〇〇	六二、六〇〇
日電	八四、一〇〇	八三、〇〇〇
日魯	七二、一〇〇	七二、〇〇〇
淺野	三六、九〇〇	三六、三〇〇
日產	九六、〇〇〇	九七、九〇〇
レーヨン	六二、五〇〇	六二、五〇〇
日毛	二二、九〇〇	二二、四〇〇
東洋紡	一六五、八〇〇	一六五、六〇〇

東京銀行貸株

銘柄	相場		相場
日銀	五四一、〇	同新	三九五、〇
正金	一八五、〇		
臺銀	一〇一、五	同新	七六、五
勸銀	七七、四	同新	一二〇、三
鮮銀	六七、八	同新	一七、三

紐育株式

スチール株 二八弗八分五
アナコンダ株 七弗八分五

公債

東京國債

銘柄	相場
甲號五分利	九八、六〇
第三五分利	九七、五〇
第一四分利	八七、〇五
第二四分利	八七、二〇
二十二年物	一〇〇、〇〇
二十八年物	九九、八〇
佛貨公債	一四八、六〇
公債出來高	一二七、三五〇圓

銀塊

倫敦現物	一七片八分一
同 先物	一七片一六分三

爲替

紐育現物	二六仙二五
同 先物	二七仙二五

紐育爲替

米日爲替 二一弗二五仙
米英クロス 三弗三九仙八分七

神戶日米爲替

期	寄	引
近	一二弗八分一賣	一二弗四分一賣
先	一二弗四分一賣	一二弗八分七賣

穀肥

シカゴ小麥

五月限 四七仙八分七
七月限 四八仙四分三
出來高 一千萬ブッシエル

神戶豆粕

節	限	相場
▲前場一	限	三、九〇
	限	三、九三
二	限	三、九三
	限	三、九〇
▲後場一	限	三、九一
	限	三、八八
二	限	三、八九
	限	三、八七

神戶市中相場

大豆現物六、五〇 同先物五、四〇 豆粕現物一、八二 同先物三、九〇 硫安內國物三、七五 同外國物一、〇〇 過燐酸15%一、二五 同19%〇、二〇 小麥內地物六、八五 同米國物五、三〇 麥粉百合三、五〇 同綠湖洲物二、九〇 同上海物三、九〇 同天津物二、九〇

砂糖

爪哇

直物	五盾八二仙二分一
二月	六盾
三月	六盾
四月	六盾
五月	六盾

玖馬

賣唱 六七仙

大阪現物

品名	相場
三溫(OBB)	一八四五錢
分蜜(M3)	一七四八錢
糖糖(國)	二三四〇錢
同(樽)	二三四〇錢
同(日)	二三五錢
耕地白糖(A双)	二一四三〇錢

大阪清算

節	限月	相場	限月	相場
▲前場一節	一限	一三、四二	一限	一三、一一
	五限	一三、二三		
二節	一限	一三、三六		
	五限	一三、一四		
三節	一限	一三、三九		
	六限	一三、〇七		
▲後場一節	一限	一三、三五	限	一三、三三
二節	一限	一三、三〇	限	一三、〇七
三節	一限	一三、二八	限	一三、〇三

絲況

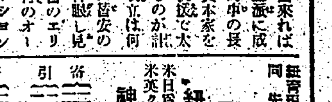
大阪綿絲

棉絲 五箇高 九十五箇

節	限	寄	引
▲前場	一限	一九〇、一〇	一八九、九〇
	七限	一八六、九〇	一八七、〇〇
▲後場	一限	一八八、〇〇	一八七、三〇
	七限	一八五、四〇	一八五、五〇

大阪棉花

節	限	寄	引
▲前場	二限	四七、六五	四七、三五
▲後場	二限	四七、一五	四七、一〇

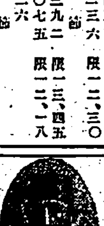


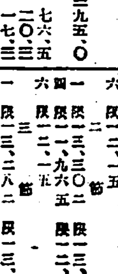
りん病 藥價後拂

無効の時は藥價は頂きません

二百年の歴史と信用ある家傳秘藥でございます。定價表を御請求下さい

玉川觀光堂





慢性病と漢方

●慢性胃腸病は萬病の原因となる
●神經痛リユウマチスの根治法
●戰慄すべき結核療法の症狀
●慢性腎臟病者は多く短命
●寄生虫は日本人の大敵
●痔の恐るべき理由
●中風は必ず治る
●肺結核の漢方根治策
●生命の泉心臟を保護せよ
●其他慢性病專門

御申越次第 詳細說明書 無代進呈

東京市中野區新井藥師町五五六 橘和堂漢方專門藥院

精算 鑑賣 株式 債券 期米 綿絲 御申越次第 營業案內呈上 大阪屋商店 台北市壽町一丁目 電話 二五五五 〇七八 秘密嚴守

絶對健康法

無代頒布

實證せられたる醫學の大發見

驚嘆すべき絶對健康法の偉力

本社絶對健康法の偉力を體驗し滿腔の熱誠と信念とを以て聊か江湖に紹介する處ありてより未だ幾何の月日をも經過してゐない。然るに其の普及の迅急にして傳播の廣大なる忽ち疾風の如く日本全土を席捲し救濟の手は既に海外諸殖民地に及んでゐる。パンフレットの申込は疾くに百萬を突破した。絶對健康法の實驗者は本社直接の記錄のみに依つても六萬人を越えてゐる。絶望より更生へ、病床より活動へ、病弱より健康へ、老衰より回春へ、感謝と歡喜に溢るる治病報告書は日々其の累積を高めつゝある。眞に奇蹟の如き其の偉力！嚴然たる事實と驚嘆すべき實蹟は無數の星辰の如く燦然として輝いてゐるのだ。

治病力の實蹟と健康の新科學

絶對健康法の理論は現代科學を理解し得る何人も首肯し得べきである。即ち現代醫學が病患の局所療法乃至對照療法に固執せるに反し、絶對健康法は人體生理の相關綜合の機微を摑み體內毒素の中和、新陳代謝機能の促進、內分泌の機能調整の三大作用により人體組成億萬兆の細胞を新生本然の力を以て活躍せしめ疾病の病源を芟除し進んで絶對の健康を獲得せしむるにある。無數の實驗の示す處によれば難治の肺結核の如き所謂第一期第二期の症狀は殆んど決定的に治癒に導くを得べく第三期と雖も絶望するのは早計である。肋膜炎の如きは速かに治して而も痕跡を殘さず、神經衰弱は宛も拭ふが如きである。彼の恐るべき腦溢血は急速なる血壓の降下により其の危險を豫防するを得べく、凡ゆる早老的現象は驅逐されて精氣潑溂たるを覺えるであらう。其の他難治の胃弛緩、胃擴張、糖尿病、腎臓病、喘息、神經痛、婦人疾患等治病の範圍は頗る廣汎である。

治病强健の祕訣は本書にあり

絶對健康法の實行者は刻々に增大し効果は愈顯著である。醫界の先覺者は進んで本法を採用し天下の權威者亦擧つて推賞を惜まれない。本社は全社會の爲この新福音を宣布すべく「絶對健康法のすゝめ」四六判百五十頁を刊行し廣く天下有緣の士に無代にて頒布する。病弱者は讀め、健康者も讀め！特に全國五萬の醫師諸賢の必讀を切望する。

頒布規定

新聞名記入ハガキにて申込次第「**絶對健康法のすゝめ**」（四六判百五十頁）謹呈す。但し一人一册限。申込所　東京神田今川小路アルス

天下の權威者は斯くの如く激賞す

東日社賓　**德富蘇峰先生**
絶對健康法による療法は皇漢醫學の傳統的精神を最新の科學の立場から復興したものとも見られ、その効果の絶大なことは疑ふ餘地がない。

文學博士　**上田萬年先生**
絶對健康法は人智の限りを盡した最も合理的な不老長生の方法と云ふことが出來やうと思ふ。自分たち老人にとつてはこの上もない力强い味方を得た氣である。

文學博士　**笹川臨風先生**
現代の要求に叶ふ正しい學理的な健康增進の方法として私は絶對健康法を他の何よりも最初に推薦する。實に治療と保健の兩方面を兼ねた絶對に安全な健康法と思ふ。

御歌所寄人　**金子元臣先生**
私は仕事の性質上頭を使ふ上に規則的な生活が困難な爲か疲勞し易いのでこれを回復する方法を求めてゐたが、絶對健康法によつて著しく減少した。肺結核、脚氣衝心、心臟病等の全快した極めて多くの實例を聞いてゐるが、私は科學性を信ずるが故にさもあるべきだと思ふ。

理學博士　**石川千代松先生**
絶對健康法による療法とは、最近の學說に基ける合理的な療法である。この療法は現代の醫學上の學說を認める限り何人によつても否定され得ぬ確定的な方法に近いものと思ふ。

工學博士　**伊東忠太先生**
絶對健康法は理想的に近い健康增進と疾病治療、並びにその豫防を兼ねた方法であることを認めるに躊躇せぬものである。

經濟學博士　**太田正孝先生**
絶對健康法の重要な特徵は、絶對安靜の必要な重患者でない限り、平素の通り職業に從事しながら、而も安靜にして醫療を受けるのと同一の効果を收め得ることである。

醫學博士　**岡田道一先生**
私は小學兒童に試みてみたが、その効果は頗る顯著である且つ實驗的調査の結果、副作用なく効果の現はるゝことは頗る早い。私は兒童衛生の立場から一般父兄の方々に推薦したい。

慶大教授　**村松正俊先生**
疲勞や根氣のなくなることなどは、まるで忘れたやうだ。不眠などはとつくの昔に癒つてしまつた。これはいゝ――

評論家　**山田わか先生**
若い婦人は容姿の美と端正とを保つために最も苦心する。眞の美とは、眞の健康といふことに外ならないのである。絶對健康法は若い婦人にとつて最も大敵である結核諸症や神經衰弱や、婦人疾患から全く安全に身を護つて、眞の健康と眞の美を保つことが出來る最も理想的な方法である。

陸軍少將　**山川良三閣下**
便通の良好、消化機能の良好に基く身體各部の好響は、予が常に懸念せる腦溢血の憂より遠去かり得べきを推知し得べく殊に快感を以て日常の業務に邁進し得ることは、是やがて若返りの一端を露出したるものと解し得らるべし。

東洋家政女學校長　**岸邊福雄先生**
絶對健康法を始めてから確かに氣分が爽快だ。ただそれだけでも日々幸福な生活が出來る。

片倉製紙會社々長　**片倉兼太郎氏**
私は今まで長い間いろ／＼試みた健康法のうちかくの如く効果の顯著しいものは曾つて經驗しない。殊に老年期にある人々の健康法としては眞に絶好のものである。

英文學者　**平田禿木先生**
實によく熟睡が出來る。忙しい時など夜を更かしても短時間の睡眠ですつかり神氣回復して翌朝はもう非常な元氣で机に向へるのである。

默契はないらしいが 首相は議會後掛冠か

政友會はその觀測で自重

【東京二十五日發電通】富田、鳩山兩氏が齋藤首相を訪ひ政府と政友會との間に政局に關し或種の約束をなせしや否やを質したのは休會明前政友會より傳へられた政府の對政友會態度に關する政友會の態度より見て民政黨として默過に堪へざる所を明白にせんとしたものである、即ち民政黨としては黨の

更生上 現內閣に依り議會解散を期待し伊澤多喜男氏等より齋藤首相に對し屢々進言したものであるが、齋藤首相にその意思なきを知るや政友への政權移動を防止せんがため宇垣內閣樹立運動を懸しつつあつた所へ最近現內閣は議會後掛冠し政友會が後繼內閣を組織してゐると各方面に傳はるに及び焦慮し先づ齋藤內閣の延命策を講じ第二段の黨の更生に移らんとし斯く齋藤首相の意思を確かめたものである、從つて民政系貴族院議員間にもこの

意圖の 下に柴田書記官長の更迭を提議するものが出てゐる一方政友會では齋藤首相の民政兩氏に對する言明に聊か慊らずとなすものもあるが首腦部としては政情に鑑み自ら手を下して現內閣を倒すことの不利なる事を知り且つは現內閣が必ずや議會後掛冠するものとの觀測より自重して議會に臨んでゐる、然して首腦部が首相の宮中問題、小山法相の責任問題に就ても强硬論を避けて居るのはこれがためである、之等諸情勢に對し現內閣は全く

沈默し て居り政權移動云々も事實無根らしいが唯政情よりして今議會を終り國際問題一段落を告げれば或は辭職するのではないかと言ふことは齋藤首相の側近者により相當首肯すべきものあり可成り眞實性を帶びてゐるものと見られてゐる

政友會 山口幹事長は蘆田氏の演說を左の如く辯明してゐる 解を一掃すべきである

蘆田君の演說は多少誤解されてゐるやうであるが眞意は軍部攻擊でもなければ國論不統一を暴露したものでもない、更に力强くやらねばならぬと激勵したにすぎぬ、今日の議會の總意決議も國民の總意に依る激勵で我黨の態度も之と異る所はない

厚地拓務事務官けふ來臺

拓務省の厚地事務官は本島の地方制度視察のため朝鮮を經由して二十六日入港の便船で着臺する

長期地方改良講習會

內務局では來月十四日より三月二十日まで長期地方改良講習會を開催、州市郡の吏員を出席受講せしむるが內地から講師として東京市政調査會理事で地方行政、都市行政の權威者たる池田宏氏が來臺することとなつてをり島內より講師を囑託することとなり目下その準備中である

『我外交方針は不動』代表部から聲明

演說は誇張して傳はり 且つ權威ある意見に非ず

【ゼネバ二十四日發電通】內田外相の外交政策を攻擊しゼネバに於ける日本の態度は猪突的で何等利益なしとせる演說が日本の議會で行はれたとの東京電報が傳へられたるに對し我代表部は其後東京より詳細電報を接受したので新聞電報が誇張され居るを指摘すると共に、右は日本政界の空氣を代表する權威ある意見にあらざる旨聲明し我外交方針の不動なる所以を說明せるコムミュニケを發表することとなつた

鈴木政友總裁に 松岡代表から電報

蘆田氏の演說誤電に關して 信ずる能はざるも迷惑―と

【東京二十五日發電通】政友會の蘆田均氏の議會に於ける演說に對し松岡全權より二十五日鈴木總裁に對し左の如き遺憾の意を表する電報到着した

東京ルーター電報は閣下が我政府の外交は軍部に支配されてゐると言へるが之は事實なりや、又ゼネバに於て我政府は不必要に强硬態度を持したりと主張せられたるやに報道し居るが右は容易に信ずる能はざるもこの際迷惑す

之に對し政友會は直ちに院內に首腦部會議を開き協議の結果鈴木總裁の名を以て松岡代表に左の電報を發した

政友會の意見として我政府の外交が軍部に支配せられるとの不證並にゼネバにおける帝國代表が不必要な强硬態度を持したりと攻擊的主張を爲したとの報は斷じて事實なし、本日衆議院で滿場一致可決したる如く我政友會は帝國代表に對し滿腔の敬意を表し且つ政府の既定方針の貫徹に努力を熱望する

責任問題である、今日は本問題を黨派的問題として論ずべき時でなく宜しく超黨派的問題として善後處置を講ずべきであるが之に就ては院議で我外交方針に對する重大決議を爲し聯盟の誤解を一掃すべきである

蘆田氏の― 演說に對する 各派の批評

國同では憤慨

【東京二十五日發電通】二十三日の衆議院本會議に於ける政友會蘆田均氏の外交方針に對する質問演說は黨內にも注意を喚起するものあつたがゼネバの聯盟にも反映し支那及小國聯盟は之を逆用して日本の對聯盟方針に付き種々批評を試みつつあるに對し各派は左の如く見てゐる

民政黨 松田幹事長談 蘆田君の演說がゼネバの聯盟各派に惡反響を及ぼしたと言ふが蘆田君の演說も滿洲國承認に付き後事批評したものでないし要するに擧國一致外交の必要を力說高調したにすぎぬ以上支那や小國聯が片言を捉へて何と言ふとも問題にする必要はない、我等は昨年九月十五日滿洲國承認以來既に態度は確定してゐる、從つて聯盟が今更四項を適用して來るも不安動搖に驚ぜず自若として居ればよい

國民同盟 は蘆田氏の演說に對し憤慨し各派交渉會に提議し何等か善後措置を講ずべしとしてゐるがその意向次の如し

蘆田君の演說が端なくもゼネバに反響し日本が軟化せる如き暗示を與へたのは遺憾千萬である之は政友會として實に重大なる

警務官を置いて 全島の特高網を統轄

四月までに官制を設けて任命

本島に於ける左傾運動は最近著しく潛行的となり日一日と擴大されゆきつつあり、特に對岸の影響を敏感に受けるので之が對策なり搜査は益々困難を極めんとしつつあり、然るに本島の特高警察網には直接の統轄機關がなく從つて搜査上不便の點が多いので總督府に警務官を置いて全島の特高網を統轄し一統の統制の下に機敏に運動することになるらしい、內地でも三・一五事件以來この制度を設けた位で警務官は司法警察權を付與されるので場合によつては警務官自身被疑者に對して取調べを行ひ調書を作製することが出來るのである、尙右の警務官は高等官一名、屬二名の豫定で四月迄に官制を設けて任命される筈で現警務局員が兼任することになつてゐる

航空機機關生 遞信省で募集

採用人員は十名

遞信省航空局では本年度航空機機關生を募集することとなつたが採用人員は十名で志願者の資格は

一、大正十年一月文部省令第二號の工業學校規定に依る工業學校の機械科又は之と同等以上の學校の機械科本科若くは之に準ずべき學科の本科卒業生及び本年三月卒業見込の者

二、明治三十九年十二月一日より大正元年十一月三十日迄の間の出生者又は大正三年十二月一日以後出生の者

三、昭和八年四月一日より昭和十年三月三十一日迄に兵役に徵集せられざる者（但三週間以內の勤務演習に召集せらるるものは差支なし）

採用試驗は體格檢査、實地試驗及び學科試驗とし體格檢査に合格せるものに非ざれば實地及學科試驗を受くることを得ない學科試驗は實地試驗に合格せるものに非ざれば受くることを得ない

體格檢査は三月二十八日午前九時から所澤飛行學校で施行され實地試驗は三月三十一日午前八時から東京府立工藝學校で施行される、學科試驗は四月一日から二日間東京府立工藝學校に於て作文、讀方、算術、英文和譯、和文英譯、代數、幾何、三角、物理、化學、製圖に付て行はれるが高等工業又は之と同等以上の學校の機械科本科又は之に準ずべき學科を卒業せるものは物理、化學の試驗が省略せられる、志願者は三月二十日迄に遞信省航空局に提出を要するが詳細なことは東京市麹町區大手町遞信省航空局に問合せのこと

舊正元旦を期して 山海關總攻擊の密電

北平軍事委員會から何柱國に

【奉天二十五日發聯合】山海關事件に對する我が局地的解決態度に慊ぜぬ支那側は二十四日北平軍事委員會は何柱國に對し舊正元旦を期し灤州以東に全軍を前進せしめ山海關奪還の目的で總攻擊に移れと密電した

匪賊討伐隊 沙嶺に入城

聯合匪は熱河に遁走

【奉天二十五日發電通】王殿中、于芷山、李安邦察隊の三部隊より成る遼河地區匪賊討伐隊は二十四日朝沙嶺に入城老北風、好天北、蔡天幫の聯合匪軍は既に二十二日沙嶺を逃れ高平を經て熱河に遁走した、討伐軍は同方面の要地に駐屯し殘匪を掃蕩しつつ政治工作を推進する豫定である

通遼警察隊 敵匪を攻擊

【新京二十五日發電通】我飛行隊の偵察と呼應し余部隊に敵と交戰中の通遼警察隊と自衞團五百は敵の陣地に猛烈攻擊を開始した

朝陽寺に 匪賊來襲

【新京二十五日發電通】二十四日午前零時朝陽寺に二百の匪賊來襲し三十分で擊退したが右は馮占海、大刀會匪の聯合匪であるが熱河の匪軍は武器到着して活況を呈してゐる

早蕨の犧牲者に 祭粢料御下賜

【東京二十五日發電通】二十八日呉にて海軍葬を營まれる早蕨乘組犧牲者に對し天皇、皇后兩陛下、各皇族殿下より祭粢料を御下賜あらせられた

黃金花咲く蓬萊島

幣原帝大總長の文獻による考證（二）

砂金の採取は 日本人が最初

十六世紀頃の事 面白い蕃社に殘る口碑

金山の發見されたのはかくの如く最近であつたが、砂金は古くから採取されてゐた、而もその最初の採取者が我々日本人だと聞いては誰も鼻高くならう、など

ダビドスン氏はその著『過去及現在の臺灣』の中で十六世紀に基隆に植民した日本人が砂金の採取に着目した事を述べてゐるし又蕃人の口碑の中にも最初の採金者が我が邦人であつた事を傳へてゐる、この傳說を錄したのが伊能嘉矩氏の著臺灣志略であるが臺灣府誌からこれを引用してゐる

◇

これによると崇禎二十一年（西曆一六八二年）鄭經が陳廷輝に命じて哆囉滿といふ蕃社に赴かしめ砂金を採取せしめた、その時一老蕃が之を認つて忠告するには最も古くは日本人がここへ來て採金したが紅毛に追ひ攘はれてしまつた、その紅毛が日本人に代つて金を持ち歸つたが、これも鄭氏に追ひ攘はれたではないか、その轍を踏まない用心が肝要であらうぜと、果してこの老蕃の豫言の如くその翌年鄭氏時代も終焉を告げたとかいふのである

◇

蕃人間には採金は恐ろしいものこれから採金しても絕對に口外すべきでないといふ戒めがある、こんな迷信は意外としてこの老蕃の口から最初の採金者が日本人であることを傳へてゐる事はその地方に殘つてゐる、正しい口碑であると思はれる

◇

日本人が採金に從事した年代について連橫はその著臺灣通史に於て見當を附けてゐる曰く「山田長政往暹羅、後次臺灣、於時日本人在臺者日多或采金於哆囉滿」と、この說の出所はどこにあるか明でないが、ほぼダビドスン氏の所說とも符合し必ずしも空な話とのみは言はれまい、然し問題はこの地點哆囉滿は一體どこか、否な土の學究者の間に異說が多くであつた

手數料さへ納めると 種痘證明書を交付

國際衞生信義を無視した 厦門公安局の措置

【基隆電話】二十五日午後基隆に入港せる商船で渡來した本島人四名が厦門公安局から發行した種痘證明書を持つてゐるに拘らず種痘を施してゐないことを發見したので港務部で取調べると實は厦門公安局では前にやつたことがあるといひさへすれば一枚四十錢の手數料で種痘もしないで證明書を發してゐることが判明したので港務部では國際衞生信義を無視した公安局の措置に憤慨してゐる

金塊の 密輸を企つ 大工用道具箱で

大工用の道具箱に金塊を隱匿して支那に密輸を企て十五日夜北署で逮捕された犯人について北署で取調べた結果二十六日の手配となつたので厦門の某公司の社員で周と共に來臺し金塊を出し役を勤めてゐた林某は周の逮捕を知つてか行方を晦ましてゐる

支那船同志が 大砲小銃で渡合ふ

川又船長の談

【基隆電話】商船南支航路鳳山丸は豫定より遲れ二十五日正午基隆に入港したが同船川又船長は語る 去る十七日夜汕頭沖南澳島附近を航行中のことから同島警備兵の乘つた巡航船瑞東號と交戰、警備側は大砲、警備兵側は小銃で渡り合ふこと暫時、警備隊の巡航船は航行不能に陷るまでコッピドくやつつけられ初めて味方同志の戰と判つて物別れとなつたが、警備兵側では目下警備側に交渉中であるといふ笑へないナンセンスがあつた、市井では此の事件に對しかねてから警備兵が密輸入の援助をしてゐたのを警備側で取締らうとしたので警備兵側ではこれを日本の軍艦と早合點して交戰したものだとの噂が高まつてゐる

漳州では 十九路軍を呪咀

陳紹年氏の談

支那福建省漳州で電燈公司に勤める傍ら鄰業を經營し幾度となく共產軍の魔手に脅かされ今度も亦土匪蜂起で家族と共に逃れて來た本島人陳紹年氏の話 目下漳州には十九路軍の兵がゐるが最近又復土匪が各地に蜂起し街から二里も離れた所では頻々殺人が頻りに行はれその慘狀は見るに堪へぬ、漳州が十九路軍の手に渡つてから凡ゆる機關は廣東人でないと雇はぬことになつたので土地の住民も初めは大いに歡迎してゐたが今では十九路軍に對し呪咀の聲を放つてゐる、又張貞軍時代は共產軍と多少妥協があつたが十九路軍は一切妥協せぬので共產軍のあぶれものや土匪が暴れ廻るのだと云つてゐる

爪哇の陶器界 日本品で獨占

加藤鎭雄氏談

昨年十一月から爪哇島スラバヤ、西爪哇等の視察に赴いてゐた名古屋の陶器商加藤鎭雄氏の爪哇島における景氣のよい話 今まで排日のため爪哇島に於ける陶器の販賣はスツカリ支那人の手に握られてゐたが、昨年中頃から土人にも支那人の斷引の多いことが判り出し、それに乘じて日本人が蒸返し正札付で賣出したため信用益々高まり十月頃から爪哇島の陶器界の支那人の地盤を根こそぎしてしまひ、今では日本の獨占市場となつた、その上爲替安で土人の陶器に對する需要も多くなつて將來益々有望、主なる品はスープ皿、土瓶等で昨年十一月、十二月で四割乃至五割の輸出增を示し、一ヶ月八十萬圓の金額に上つてゐる

日本拳鬪界の强剛 十餘名が近く來臺

熊谷、ボビーの兩雄も相見え 來月五日臺北で試合

臺灣スポーツ界に投ぜられたセンセーショナル・ニュース！・それは熊谷が殺人ボビーがそして日本プロフエッショナル拳鬪界に名聲を謳はるる錚々たる選手十餘名が來臺して猛烈なファイトを演ずる事となる模樣なのだ33年を迎へた日本拳鬪界が掲げたスローガンは「世界選手權を日本人の手に」だ、熊谷選手初めボクサー一行の

臺灣へ の旅は一に從將來世界の檜舞臺へ送るべきチャムピオンの發見を志するものなのだ、そして上海遠征への途次來臺を機として臺灣にも鐵腕協會の設立の機運を計り選手素質の檢討と時によつては指導をもなさんとするもので、先發として熊谷及びボビーの兩選手とレフエリー濱田及びジャッヂ野口の兩氏とが二十八日神戶出港の便船で渡臺することとなつてゐる、熊谷選手は「拳鬪の神樣」と稱讚はれ曾ては米國太平洋沿岸地方で

勇名を 馳せた日本の有する最大の選手であり、ボビー・ウィルス選手は昭和五年八月小林信夫選手を永遠に夢の國へノックアウトし殺人ボビーの異名を謳はるる人、此の拳鬪界の兩雄は所屬團體の關係から昭和六年以來絕えてリングでは相見えることを得なかつたが今次は兩選手所屬クラブの協調が成り東都に於て相見えることのなかつた巨人が臺灣に於て一戰を交ふることとなつたのであるボビーの强打、熊谷の疲れを知らないファイトは33年日本拳鬪界にとつても

重大な 意義を有つと謂ふべきものである、試合は二月五日臺北に於て行はれ臺中、臺南の兩地に於ても何れ行はるる模樣であるが未だ確定されてはゐない、先發の四氏以外の選手は三十日神戶發渡臺するとのことであるが大體決定を見た出場選手及びエヴエンツは次の如くなる豫定である

△カーテン・レザー（四回戰）
及川 早矣（不二拳） 一二六
白川 健三（千代田） 一二六

△プレリミナリー・バウド（四回戰）
陳 章 紅（日米拳） 一五〇
小林 太郎（東京拳） 一五〇

△スペシアル・エヴエント（六回戰）
加藤 廣吉（不二拳） 一三六
小池 寶勝（千代田） 一二六

△セミファイナル・エヴエント（六回戰）
竹木 廣吉（不二拳）
原 明 大日本 一二六

△メーン・エヴエント（八回戰）
ボビー・ウイルス（大日本） 一二八
熊谷 二郎（臨海拳） 一四二

△レフエリー 濱田七三郎
△ジャッヂ 野口子之助

舊正月の喜びを 細民に頒つ

市の社會課から 餅代やお米などを

臺北市太平町三丁目第元商店主亘田榮治氏は昨年末榮町大同會大賣出しの賞品券の殘品數十枚を市社會課に寄附したので保管中の所特等の一千圓の公債が當籤したので大喜びで現賣の上舊正月迎年用の餅代として細民に配給したが、この恩惠に浴した人々の喜びは又一入であつた、尙臺北市內には貧寡孤獨不具廢疾者並に小額所得者で舊曆歲末に際し饑と病に惱める者五百二十三世帶、家族千四百八十六名に有所代の外に現金千八百圓、米十二石五斗、醬油五斗、其他衣類、日用品を社會課から方面委員を介して配給した

インフレ景氣 舊正月に反映

屠殺場も忙殺さる

舊正月を迎へた臺北市內の本島人側の豚の需要は著しく增加すると共に値段もウンと吊り上り平常生豚百斤二十六圓位であつたものが昨年末には約三十圓に昂騰した、それで今年はインフレ景氣も手傳つて需要も相當旺盛で臺北の屠殺場では二十三日に四百四十三頭、二十四日には七百九十七頭、二十五日には三百頭即ち三日間に千五百四十三頭を屠殺した、この外各家庭で殺す鷄、家鴨なども夥しいものでこれでお天氣さへよければ近年稀にみる賑やかな舊正月だらうといふことである

基隆都市計畫案 打合せ會を開く

【基隆電話】將來の大基隆市を形成すべき都市計畫案については昨年中督府より係員來基の上六ケ月に亘り詳細なる地域測量を行つて大體の

基礎案 を得たが、右に關し總督府においては近く都市計畫委員會を開催の上實地測量作製の豫定なので基隆市としては更にその實情に即した計畫案を取纏め作成の上同案につき審議を乞ふため本年度市協議會終了後若くは來月に入り市役所において協議會員並に關係有志等參集し右に關する打合會を

開催す る事となつた、追つて同打合會の決定案はその筋に申達さるる事となるであらうが同計畫は四月に入つて督府より發表さるる筈

痘瘡防疫のため 規則を改正

廿六日府報で發表

現行海港檢疫法施行規則ではコレラ、ペスト、黃熱の流行地から來航した船舶には停船、乘客には停留を命じて物件の他消毒が出來たが、痘瘡、發疹チフスは船舶中に患者若くは死者を出した時は適宜處置して居たが流行地を發したとか通過した時は右の適用を受けぬことになつてゐる、限りに

嚴重な 檢疫を必要と認めらるる場合でも法規上檢疫を强制する事が出來なかつた關係で臺灣は屢々これ等の病毒の侵襲を蒙り痘瘡丈けでも昭和元年には九十三名、五年には八十二名、昨年六十一名の罹病者を出し昨年は既に臺北市內に一名の患者を出してゐるが、當局では防疫の完璧を期する爲に規則を改正し今後對岸から渡來する者に對し痘瘡に汚染されてゐる疑ひある者に對しては潛伏期間の二週間

停留を 命ずることが出來るやうになり二十六日の府報を以つて發表された、從つて對岸からの渡航者は確實な種痘の證明を所持せぬ限り右の疑ひある者は二週間停留される譯である、目下廣東は痘瘡の流行地として指定されてゐるが、福州汕頭も相當に流行してゐるので近く指定地とされる見込みである

柏森功氏談

厦門旭瀛書院から比律賓群島パネイ島イロイロの日本人小學校に轉勤することとなり家族同伴赴任の途にある柏森功氏の話 今までは私立であつた學校が外務省指定になるので經營の任につきうる人物といふので私が選ばれたのです、私の外に何人行くかは判りません、昨年七月の外務省報告によると同地の日本人會員百九十八名とあり、これが果して婦女子も含んだ數字であるかどうか判らないので兒童の數も今一寸申上げかねます、同地はダバオの日本人增加等から考へても今後益々發展するものと思ひます、これで比律賓には都合三ヶ所の指定小學校が出來るわけです、赴任はお役所から來月三日にたてと命令されてゐます

大和丸 神戶出港

【神戶二十五日至本社特電】大和丸は正午霙降る內地の冬らしい寒さの中を出帆したが、乘客の主なるものは臺灣製糖重役名取和作、堀田辨護士夫妻等であつた、名取氏は別に用件ではない、單なる視察である初めての視察に十日の日程では不充分だが概念だけでも得て來たいと思ふ、實を云へば最近新高製糖に關係したのでその方を詳しく見たいが他にも何か良い仕事でもあれば見て來たいと思つてゐる

帝大生物學研究會例會講演

帝大の生物學研究會では二十七日（金）午後三時から帝大生物學第一講義室で第二十八回例會を開き次の講演がある

臺灣の蘚苔科植物に就いて　細川隆英君
二、三の微細な化石に就いての觀察　早坂一郎君
シャムの淡水魚（實物供覽）　平坂恭介君

郵券倶樂部例會

臺北郵券倶樂部では廿八日（土）午後六時半から榮町錦田喫茶店樓上にて昭和八年度の初例會を開く由、同會は新會員を歡迎する意味に於て特に初步蒐集家を中心とした會合となし、會員の持寄り郵品を展觀に供する外來會者には洩れなく切手、官白、其他趣味品の福引を行ふと、因みに會員外の一般同好者を歡迎、會費其他一切無料

早蕨殉難將兵 遺族弔慰金 領收報告（六）

一金拾圓也 越智 支店殿
一金參圓也 水野 寅壽殿
一金拾圓也 前田 久吉殿
一金拾圓也 赤木金太郎殿
一金拾圓也 但野 松十殿
一金拾圓也 桑田 剛助殿
一金貳圓也 馬公 菅原 武志殿
一金壹圓也 花蓮港 北原 信二殿
一金壹圓也 同 北原 信子殿
一金拾圓也 坂本 信道殿
一金參圓也 臺南 瀨田 鑑三殿
一金貳百圓也 基隆 株式會社林兼商店殿
一金參拾圓也 基隆 炭礦株式會社殿
一金五圓也 河野 俊雄殿
一金五圓也 尾家 興治殿
一金貳拾圓也 基隆炭礦株式會社社員一同殿
一金拾圓也 住吉組支店殿
一金四拾圓也 勸業銀行臺北支店員一同殿
一金拾圓也 堀江 淳一殿
一金參圓也 堀江 瀞子殿
一金壹圓也 堀江 淳弘殿
一金壹圓也 堀江 安惠殿
一金五圓也 堀江組員一同殿
一金貳拾圓也 稻田吳服店殿
一金參圓也 藤田 萬治殿
一金貳圓也 小佐井忠夫外二名殿
一金拾圓也 志豆機源太郎殿
一金拾圓也 新原龍太郎殿
小計金四百參拾八圓也
累計金參千八百拾壹圓也
臺灣日日新報社

不二映畫特別作品◎新興キネマ提供・スターの熱演を見られよ
高田稔 美松不二子 渡邊篤 佐久間妙子 橋尾泥幌男 主演
アメリカ航路
新興キネマ太秦時代劇
阪東壽太郎 望月禮子 片桐恒夫 小松美子
大江戸い唄
芳乃館

パ社超々特作 マルレネ・デイトリッヒ主演 クライヴ・ブルック助演
上海特急
松竹スポーツ映畫 大日方傳
陸の若人
危險信號
新世界館

漢文臺灣日日新報

滿洲國否認如得削除
則二三項交涉未爲無望
廿五日大國會談可決

二十四日壽府電。國際聯盟之日華紛爭全局而二十五日朝。蔡文英外相來壽。和協成否。將見最終展開。綜合內外各方面情報。右決議案中。有關滿洲國否認條項之贊否如何。即日本當初自十九國特別委員會決議原案。惟求削除非聯盟國之美俄兩國招請之項而已。十九國委員會。既容認之。更提出要求使聯盟困惑。此逆宣傳。因我代表部於二十四日公表之交涉經過說明。疑問一掃。決議原案及日本案之間。事務局案存在。依十九國委員會之命。卓東事務總長。進行和協努力。結局日本立場。稍有理解。又聯盟不好四項移項。中國雖唱滿洲國否認。因不能壓制。故準備四項適用。觀望形勢。二十五日大國間多邊的會談。滿洲國否認之削除。如得諒解。則十五條三項之交涉。有一縷之望也。

策動若成當不至四項
我國必與聯盟衝突
大國憂慮欲制小國

二十四日壽府電。二十五日午前十時半。十九國委員會起草委員會。小國就與事務局報告書。同時提出之小國報告書。麥禮修氏求委員會考慮。起草委員會報告書案。勢將硬化。而特須警戒者。乃我行動。祗獨聯盟國之領土及政治的獨立保障十條。若策動成功。不至四項。定與聯盟衝突。大國竟慮。欲壓制小國

第七十回理事會
第一日議事

二十四日壽府電。第七十回理事會第一日會議。以意代表亞老佩男爵議長。二十四日午前十一時二十分。在軍縮會議場開會。會議場移在此處者。乃因玻璃理事會室。不耐寒風。會議席捷克代表麥禮修氏。任命爲英國波斯石油紛爭報告委員。次採擇委任統治委員所提出報告。次閉會議。決二十六日午前十時半開會。午後零時二十五分散會。

爆擊余糧堡匪賊
北野大尉機尚不明

二十四日通遼電。欲討伐余糧堡僞勇軍。前進中之滿洲國警察隊。及受命掩護自衛團。攻擊僞勇軍之飛行〇〇隊村田中尉所指揮愛國號香川、廣島兩機。戶田特務曹長所指揮兵庫機及宮所中尉機。北野大尉機。二十四日午前十時發。赴余糧堡。爆擊敵匪五百。午前十一時十分。歸還通遼。北野機雖經過四時間。尚未歸來。依機前後三回。搜索通遼開魯間。機影未得發見。消息不明。

李海鵬本部
及解國臣家屋
多數爆破

二十四日通遼電。我軍爆擊開魯。敵之損害如左。李海鵬本部。及解國臣之邸宅等。多數家屋破壞

東部熱河住民
畏飛行機

二十四日通遼電。東部熱河住民。極度恐怖飛行機要求華軍退去。各戶揭日滿國旗。待我軍進入。

沙河鐵橋
又被爆破

二十四日山海關電。二十二日夜綿沙河鐵橋。再度爆破。無問復之望。

匯水强調

二十五日神戶電。匯水自前週末以來反濫。本日入電美日匯水。更起二十五仙。爲二十一弗二十五仙。氣配復硬。寄付對美二十一弗八分一寶。二十一弗四分一買。比昨日各起二波引。正午頃不變。

朝陽寺
匪賊來襲

二十五日新京電。二十四日午前零時。朝陽寺有匪賊二百來襲。三十分後擊退之。右乃馮占海大刀會拒聯合軍。熱河匪軍。武器利害。頗呈活況。

米穀統制法若實施
本島要增設米倉
督府籌備經費其他

政府正欲急施米穀統制法。已通過本議會。如見實施時。則本島當然受該法適用。因此實施。必要增設米穀倉庫。總督府殖產局就此倉庫增設所要經費。作成豫算案。其總額多至六百三十萬圓。其增設米倉。統制臺灣米回往。一面與米倉併行。對貯藏業之低利融資之途。若不講究。則所成名案。終如畫龍不點睛。故早有杞憂者內地及朝鮮。對大藏省預金部交涉。而爲米穀肥料應急資金。將仰其融通低利資金。去十八日預金部運用委員會。亦有附此件其大藏內容。融資金額。內地三千萬圓。朝鮮二千萬圓。利息內地三分五厘。朝鮮四分五厘。本島若受其恩惠。不啻爲農民之大福音。且得除去現在與土壠間取引弊害。若有金融之途。實行平均資。自然爲月別平均。故各方面對當局。有希望講求融資之

桃園街八年度豫算
七萬五千三百八圓
新設聖照奉安殿
開自治聯合展覽

桃園街八年度豫算七萬五千三百八圓。比七年度豫算。增加六千八圓。其他歲入部之八年度雜種稅徵收。比前年度增加二千八百餘圓。又營業稅現在徵收。百分之三十。制限賦課率。新年度變更爲三十八。可增收一千八百二十七圓。至街戶稅則。減少六百七十四圓。交付金並使用料金。均比前年度可得增收。且出前年度承過金。計上七百十一圓。又歲出部經費發出節約充爲新規事業費。新設桃公聖照奉安殿一千圓。併爲街庄農工商之獎勵發展。新年度擬開自治聯合展覽會其負擔金。由歲出部豫算按支出千五百圓云。

熱河軍決死隊
襲我警隊

二十四日錦州電。昨夜突破我警戒線。襲擊朝陽寺警備隊。五百之敵。乃熱河軍決死隊。東北軍第三

默契問題反響如何
議會形勢或至一變

二十五日東京電。齋藤首相。前回政民兩黨總裁訪問後。政友會對政府態度。依然一變。今議會極力自重。對政府與以好意的援助。黨內有此風潮。議會全局無風帶。此乃齋藤首相。與鈴木總裁之間。似有何等默契。民政黨不滿之。二十四日樓內。富田兩總務。訪問齋藤首相。一方使川崎卓吉。松村義一。丸山鶴吉氏等。向柴田書記官長。探究默契之有無。神經過敏。政府今後。若發表首相與富田。堀內兩氏會見結果之默契否定之事。不知政友會側如何影響。政府、政友微妙關係。民政及貴族院。如何反響。深甚注意。二十五日朝。柴田書記官長。歷訪貴族院某方面有力者。披瀝政府所信。求其諒解。今後此問題。政友。民政。貴族院各派。因利害相反。極有微妙反響。議會空氣。或一變。亦未可知也。

正米市場
舊正休市三天

臺灣正米市場組合。自二十六日。即舊元旦起三日間。休止立會。二十九日恰逢日曜。三十日再開市賣買

通遼警察隊
攻擊余糧堡敵匪

二十五日新京電。通遼縣警察隊。與我飛行隊爆擊呼應。在余糧堡與敵對戰中。自衛團五百。乘敵之混亂開始攻擊。

政府處置最惡時
最後態度決定
院內開臨時閣議

二十五日東京電。政府於二十五日午前十一時。在院內開臨時閣議。內田外相。報告聯盟情勢。荒木。大角。南。鳩山。各相質問後。決定處置最惡時之政府最後態度。午後零時半散會。

上海金票
大引再昂

二十五日上海電。本日上海金票市況。因倫敦紐育銀塊高。寄付七百七十四兩五匁。續落七兩。引値再昂。至七百八十三兩。

新竹載物自動車
撞傷雜貨店傭員

新竹市衙使用貨物自動車新第一五一號。去二十三日午後五時。由運轉手伊藤清操縱。自滿雅舊社溪滿載砂石。向東門驛進中抵市衙北測附近前面。有三德雜貨店之傭員李天榜(年十五)乘自轉車奔至。閃避不及。自轉車被轢。大被自動車撞傷左足膝蓋部併右足大腿云。

辭也。

芭蕉問題磋商

殖產局。就芭蕉問題。爲開磋商會。求案中。臺南高雄三州之芭蕉組合長中田。川村。小林各內務部長參集。而北芭蕉有關係之郡新竹州內務部長。亦參加。開磋商會。

竹東郡
蠶紙製造

香川縣所派遣蠶種技術者四名。去二十二日到新竹州竹東郡。于郡役所。磋商蠶紙製造所關。係木香桑葉出芽。自二月初。于蛾肩。北埔。竹東三庄。擬立百五十張。製造種紙約九千張。新于農閑期。不獨流入勞銀。且于蠶業勸興上。大有所得。郡當局亦頗爲致意云。

基隆漁民
籌建住宅

基隆市社寮島。漁民住宅二百戶之新築。爲六七兩年度繼續事業。自前頃以來。同地施設中之漁港。漸近完成。正爲期待漁業之發展。而關此事業借入金。此次已得督府及州諒解。擬將設計變更後。進行設備。他如有關聯之魚市移轉。並漁業奬勵計畫以後于基隆市漁業界。當漸見躍進期云。

南部正米市場
許否未定

臺灣南部正米市場發起人等。目前由泉高雄市助役爲導來北。向殖田殖產局長。須田商工課長陳情。

高雄青果組
豫算可決

高雄青果同業組合評議員會。二十四日午前十時。開于組合事務所。附議事項

時評

首相訪兩總裁。貴族院議員詰問。其訪政友總裁。民政其他尤度爲默契。種々杞憂。種々策動。今也議會在內。聯盟在外。首相所處愈難矣。

〇

內閣議會。開聯盟之言動一出。歐美報界。立揭載此於聯盟。及中國關係方面。影響絕大。不可不愼也。

〇

中國時局。名雖對外。實則對內特大。觀我芳澤老之主張。蔣介石君之同意可想而知。直接交涉。爲根本策。再弄聲東擊西之法能保不失信乎。

〇

俄人聲明。不干涉滿洲問題勝國之人。態度如此。方針如此。帝國勿論始終積極支持。縱聯盟如何。置喙如何勸告。徒勞耳。

〇

赤池濃君視察談。有木局官吏。必有治人之經綸。盛行政致於天下國家之語勿々視察中。能切中隱微一般官吏。珍爲藥言可矣

〇

又日本島人。苟以對岸爲祖國。不妨移居之。昔諸葛孔明治蜀。心乎漢。王景略治秦。心乎晉。古今人。可概論耶。自討苦吃非介愚不爲也。

〇

內務局。發資官地於街庄方針雖依然不變。發資於個人。多時不行。變爲封鎖主義耶。或方針未盡定耶

〇

客年臺灣茶輸出。烏龍增一萬三千箱。包種減十萬二千箱。關係地方經濟。大爲失色。當業之人。固宜開拓擴張。當局何以致之

臺北市屎尿處分。成爲一大難題。能有應芥燒却爐利用於浴場洗濯場。一舉三得之妙策耶。不至遺臭矣。

〇

二水庄長。於協議會席上辭退薪水之增額。內臺人議員。及監督官。皆感激。肚圍庄長。於協議會開會日。家新不出席議員。生長可否得人而任之。結果相去何其遠也。

早蕨乘組員
賜祭粢料

二十五日東京電。來二十八日。在吳慇海軍葬早蕨乘組犧牲者。天皇。皇后兩陛下。各皇族殿下。下賜祭粢料云。

夫病偷漢
同衾中被捉

鳳山街火房口人楊餃。大正十一年六月二十六日。娶妻楊洪氏非。結婚後。夫婦愛情甚篤。現舉一子年七。最近楊餃。身體衰弱。家計陷於困迫。其妻竟不守婦道。背地偷漢。任勸不聽。客年十二月二十八日。將衣裳搬往同街縣口三八三番地鄭祭順來之家。去十二日午後十一時頃。其夫求河野郎二刑事立會。直入順來之室內提姦。一對姦夫婦。正同衾中。被押入郡衙留置。案情明白。不日以姦通罪送局云。

竹南產業路
開鑿進行

竹南郡下各庄。產業五箇年計畫案。現値開鑿必要時機。前年十一月以來。既著手鑿路。聞郡下後龍新港間。後龍水尾子間。大山腳外埔間。公司寮二湖間等各道路。急進工事頭分庄赤鑿成頭分圳後庄路。並尖山下蔭坑間兩道路。三灣庄由日石會社補助。自水油產地永和山。擬鑿新路。連絡大河底三灣間路。竹南庄亦經鑿淡文湖海口間。竹南尖山下開兩線路。但郡下各庄所需工費並勞工。均由地方民負擔寄附。道路總延長二萬二千米突。工事完竣後。郡下產業。應見顯著進展。

嘉義郡下山間
破獲密造酒案
並發見有密栽葉煙草者

專賣局嘉義支局。最近風聞嘉義郡下山間方面。有以大規模密造酒類者即由同支局取締係青木書記。及陳雁員。著手探查。偵知製造者。同郡小梅庄龍眼林人陳軍。及江再兩名製造場所在同所頂上。偵及牛屎腳兩山間。二十一日。該支局員。一行八名以大坪派出所巡查。同道立會。分作三班。赴方面搜查。然兩密造者先已聞風。急將原料及製造器具。搬於八百餘尺之山上。時搜查隊至。兩人將所帶之密造器具投棄。被搜查隊押收。二十二日兩密造人。帶至大坪派出所徵詢取調。越二十三日。又發見同方面。有數名密栽葉煙草者。專賣支局現將案情報告檢察局。爲之辨理云

藍蔭鼎氏畫

南州公醫會議
廿七、八兩日

臺南州公醫會。訂來二十七、八兩日開于州廳會議室。出席者。州下公醫四十四名。諮問現在衛生狀態。及現施行中各事項外有認急要施設事項。至要施設。現在施行中要改善刷新事等。注意及希望事項如左。一、研究技術件。二、關公醫諸規則件。三、瘧疾臨時採血服藥件。四、驅除寄生蟲件。

十四五歲不良少年
組織三友團竊盜
以未成年故僅說諭釋放

新竹西門外江早之長男江良興(年十三)及東勢鄭送之孫鏡清。(年十五)並客雅人李金城之弟金勝。(年十四)均係市內不良少年。曾組織三友團。專竊商品或盜官舍家具。販賣得金共分。自客臘中旬至今。在旭町官舍一帶。入於各官舍。竊取現金並衣服類作爲花天酒地。及賭博之資。去二十一日。被警察署林刑事發覺。召至司法係。審問自供。因三未至成年。不爲起訴。二十三日由佐藤刑事部長。召到父兄立會。嚴重說諭後釋放歸家。

苑裡檢帽成績

新竹苑裡裡帽子檢查所。客臘中在新竹檢查紙帽。合格者二五、八九〇頂。不合格三八〇頂。計二六二七〇頂在苑裡檢查紙帽合格頂數一九、八三一。不合格三七。計一九、八六九頂。又檢查大甲帽頂數。合格六、七九七。不合格一三計六、八一〇頂。

景美有志恤貧
並救行人

文山景美有志。去二十四日。爲捐恤貧民。即在派出所。集三數十名。每名給以現款若干。捐恤者有二十餘名。一名十圓以上十圓以下不等。有富裕郡民某。借其舍居。欲歸無費。該有志中人。及篤志青年。爭相捐助。某驛爲後。鄭重函謝云。

臺南盲啞校
募集新生
貧窮概不徵費

臺南州立臺南盲啞學校。本年四月入學新生之招募。已自二十五日開始。其募集人員。盲啞普通科各二十名。技藝科各若干名。入學願書。截收期限。至三月二十日。修業期間。普通科六年。技藝科四年。但該院之特典。盲生技藝科卒業後。鍼灸按摩。得以免試許其營業。如貧困子弟。得廳長市尹郡守之證明者。可照慈惠院委託生入學。概不徵費云。

中學生亂暴
和解息事

旣報臺南市永樂町一丁目黃棟樑。年十五。現肄業南二中。去十九日。與同町陳夏之妻陳楊氏顚翻。爲婦所辱。憤怒之餘。竟以野球棒。擊傷其頭部。遂爲臺南警察署所拘。經川端部補之訊問。旋得其情。以係年少氣盛。且事出有因。隨聽其和解息事。並令賠償醫藥費。方將其釋出。聞黃本一運動家學校當局亦深表同情云。

被告訴截途
奪金毆人

高雄州東港街人黃柯勝。年二十五。外三名。此次在東港街市場正門前。阻打通行中之潮州郡枋寮庄人許福英。年四十二。且强奪同人所持之錢袋。內十六圓。現金。去二十一日被害者告訴于枋寮分室。目下將前記四名。拘到分室取調中。

茶前酒後

本日爲古曆元旦。島人店舖。照例休業。共醉屠蘇。樂賞春光。

× ×

婦女子。春服既成。參詣寺廟者。雜去紛來。唯投刺賀喜者。逐年減少。

× ×

賭博之流弊。固不待言。古曆新春。賭風尤熾。罹于非常網羅。是自招一年中之不彩市也。

× ×

舊媽祖宮後街之布市。如洪裕泰。盛利。相繼移轉。踵效者尚有其人。

× ×

攝影中之烏貓一幕。因名稱不雅。改名爲怪紳士。

× ×

主演一人之妙妓金鑾。歷數幕後。忽主張要謝金百六十圓。否則不出。

× ×

經營者大恐慌。急囑人斡旋。終以九十圓解決。名利兩佳矣。

× ×

古曆元旦起一星期。市內エルテル酒場。特裝飾場內。設備甜朵。以引顧客。是亦善於招徠。

新竹

募金購銃

在鄉軍人新竹支會者。客春由理事會之議決。將出會員。並市內篤志家等。募寄附金。按萬餘圓。擬購銃器資會員練習之用云。

騎馬講習

由新竹武德會馬術部提倡。募集乘馬競技會員。月二十四日至來二月二日。每朝自六時五十分。委囑警務課淵田巡查指導。在州廳側競技場。開講習云。

麻雀賭案

新竹南門外陳[illegible]棟。外賭博常習者三名。去二十三日朝。在西門林氏寢臥房內。以麻雀賭金。被[illegible]門派出所巡查處罰。

瑞芳

公學募生

瑞芳庄瑞芳公學校。于去二十日起至來二月末日。該通學區域內。欲募集明年度新入生男百名。女六十名。又四腳亭公。九分公金瓜石公。鼻頭公。瑞芳小。金瓜石小計六校。亦同期限內募集。新入生者。須以各所定用紙明記申入。年齡小公學俱大正十二年四月一日以前出生(學齡滿六歲)云。

兩煙片犯

瑞芳監視區管下猴子寮派出所。去二十一日夜。與壯丁團員。爲多防火災。竊盜等警戒中。捕獲同庄大竿林三七林阿知。年五十。及同庄下猴子寮三三一高穩。年四十九之兩阿片密吸者。去二十二日。經由監視區。附一件書類。同日十時四十分之列車。押送入[illegible]課取辦

斗六

捕刀劍師

東京市下谷區西黑門町金山田松年四十四。曾奉職于縣東廳爲巡查。有故退職。流浪各處。去年十二月下旬。自稱刀劍研師。投宿于斗六館中受斗六郡長。[illegible]之名刀二本。及北路貸金二十三圓餘。外宿泊料金三十二圓餘不納。遂逃走。斗六郡刑事探知其人投宿于嘉義郡大林之大貴館。即刻用電話照會該地派出所捕之。押到斗六郡。目下留置取調中。

受獎勵金

斗六街長鄭沙棠氏主唱之斗六街常備夫國語講習所所生。以街役場常備消防除夫十六名。外一名。五日街役開興典禮。每日自午前七時起半時間講習。成績佳良。輪番擔當指揮。消番當局認定爲特種模範事業。特賜以奬勵金參十圓云。

嘉義

教化活寫

斗六郡教育係局。對各地常施行教化活動寫眞。訂二十六日在永安興頭舉行云。

巡查召集

嘉義郡警察課。去二十四日午前八時。在郡役所構內球庭。擧行甲種巡查初召集。點檢操練後。佐野課長訓辭。同九時三十分解散。

索債傷腹

市內榮町三丁目四十九番地鮮魚商陳大來。年二十四。去二十三日午後七時。對同町四丁目四十一番地。張有逢。年二十一。索取債三十錢。張不還。陳怒。以懷中小刀刺張腹部。治療須二星期。加害者在現場。被西門町派出所巡查檢舉。現取調中。

給奬勵金

嘉義市共榮支會。因對勞務者即東西兩市場內之販賣人及衛生害力有救務功勞。於是嘉南州以獎勵金三十圓。於二十四日寄到。嘉獎之。

新營

捕竊糖者

新營郡鹽水街岸內牛稠子洪來興。年三十七。去二十三日午後七時頃。潛入鹽水港製糖會社岸內工場倉庫。欲竊取糖。被同工場監視人發見。捕送所轄警察所。

賭案罰金

鹽水街鹽水人丁乙亥。年四十六。同街李子層李邦。年四十一。同庚論。年三十四。許氏年五十八。李廣年三十七。陳旺年四十六。右六名。去二十日午後十二時。在李邦宅中。賭博。被所轄巡查陳警夾擊。去二十四日。在郡警察課由金子警部即決。對丁乙宣罰金四十五圓。許氏二十五圓。李邦。唐論。李廣。陳旺等四名。各罰金二十圓云。

詩壇

癸酉元旦感作　林文昭

活計難求困海濤。頻年呼癸又呼庚。世間多少貧寒者。那得屠蘇歲旦傾。
海國春回歲又更。隔家爆竹聞聲々。迎祥我亦焚香祝。從此民康世太平。

敬步廖爽松先生韻（調六醜）　瞽明　王翠文

看霜郊草萎。暗地裏。年華空積。日馳月催。光陰如過翮。往事陳跡。猶佩斜陽影。淒涼曠野。正樹含衰色。寒侵客袂增悽惻。砲迹荒垣。彈痕古陌。傷心豈堪重憶。況疏林殘葉。風又蕭瑟。無從結識。待歸來何日。問客堂時賦。山誠出。可憐迷惑如昔。慨多情枉費挽回天力。桑枯事。誰能推測。應動念梅報家山春信。芳心難失。天涯苦豈無消息。數歸航不見先生面。幾時會得。

〇　古鶴　黃福林

嘆郊原荊棘。遍地裏。風雲役積。烽煙散浮。霜飛驚落翮。佳景無跡。寒樹芳條影。凝霜宿露。盡帶含愁色。傷心惟有長悽惻。士隱吳江。農逃越陌。鄉情有誰追憶。恨紫華錦地。人更蕭瑟。恨無結識。惟待回瀛日。置酒西閣。觀書東閣。計盲山海成昔。暗深料。孤桀欲鳴無力。浮沈事。讓人推測。窩蚊似。剪燭西窗聯咏。賞心無失。他鄉處。尺書通息。恐斷鴻剩有相思字。何能還得。

瀛社擊鉢錄

臘鼓（十四鹽）　左右詞宗選

左一臚　昌
英豁琴々爲戒嚴。逸將殘臘歲豐占。催花若此開元日。已兆漁陽劫火炎。

右一　笑雲
琴々響遍六街漸。大好年光去不淹。我亦吟魂被催動。塡然一氣祭詩嚴。

左二　自新
一樣琴々繞齒籤。催花除歲兩相兼。不同戰鼓中原急。聽罷何愁白髮添。

右二左五　笑雲
一夜淵々入耳添。迸鄰文就感懷兼。好聯爆竹通聲氣。除歲迎年古禮嚴。

左三右輸三　懋濤
望非布鼓響敬籤。聲壺三冬別歲兼。猶世恨無新木鐸。琴々擂放戒宵嚴。